

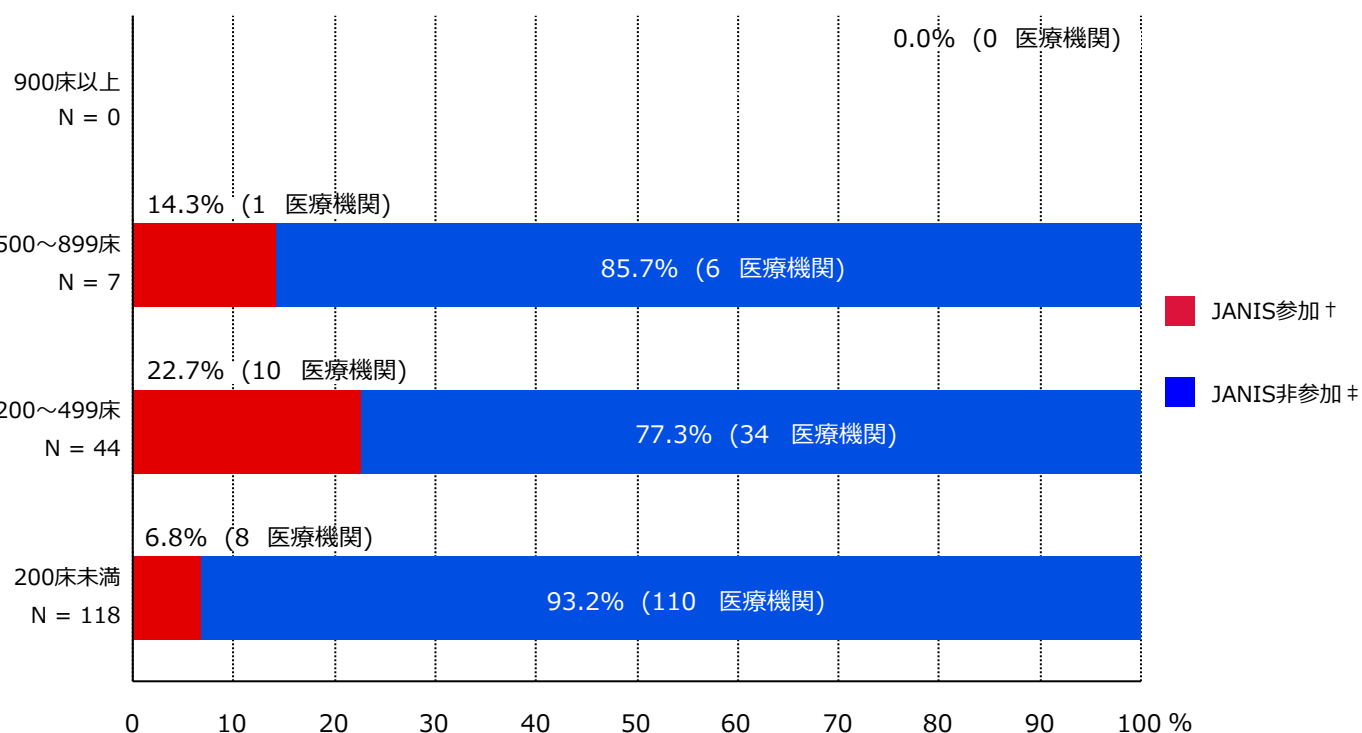
(茨城県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



### 1. データ提出医療機関\*数 (19医療機関)



\* ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2025年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2024年 都道府県別医療機関数¶) - (2025年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 ( 0.0%)
500～899床	7	1 ( 14.3%)
200～499床	44	10 ( 22.7%)
200床未満	118	8 ( 6.8%)
病床数不明	-	0 ( - )
合計	169	19 ( 11.2%)

¶ 2024年医療施設(動態)調査を参照した。

(茨城県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	19	74,632	0	201	2.69%	0.00 1.69 10.79 
2024年	19	78,300	2	234	2.99%	0.00 2.45 69.50 
2025年	19	80,757	3	225	2.79%	0.31 2.84 132.93 

### ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	19	74,632	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.12 
2024年	19	78,300	0	0	-	0.00 
2025年	19	80,757	0	2	0.02%	0.00 0.00 0.39 

(茨城県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	19	74,632	0	19	0.25%	0.00 0.00 1.79
2024年	19	78,300	0	11	0.14%	0.00 0.00 0.61
2025年	19	80,757	0	3	0.04%	0.00 0.00 0.29

(茨城県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

### 総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

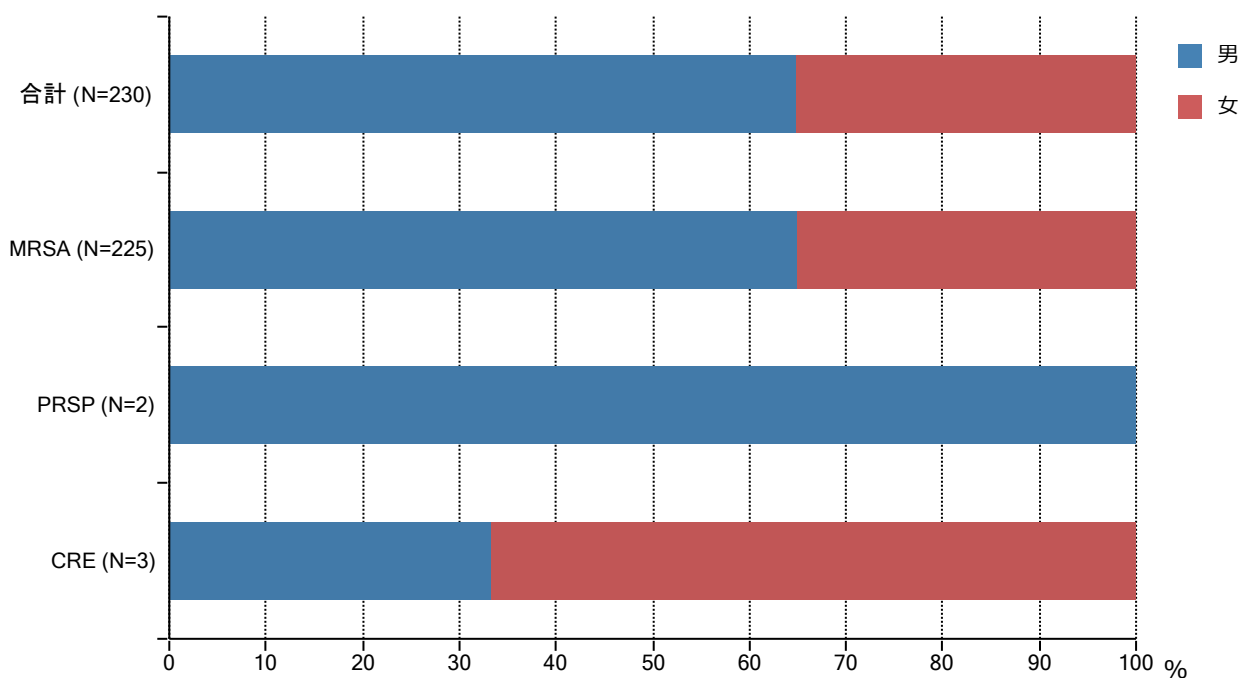
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ( (総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数) ) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ( (集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計) ) × 1000

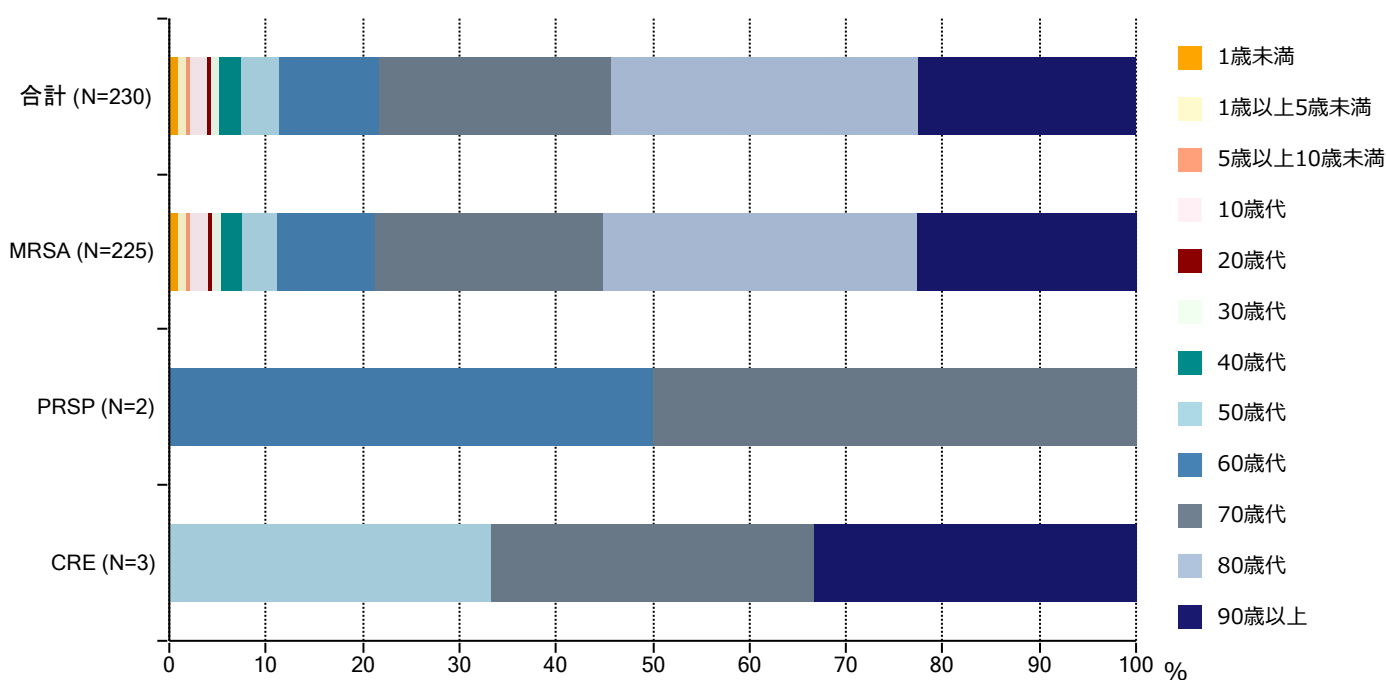
### 3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	149 (64.8%)	146 (64.9%)	0 ( - )	0 ( - )	2 (100.0%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (33.3%)
女	81 (35.2%)	79 (35.1%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	2 (66.7%)
合計	230	225	0	0	2	0	0	3

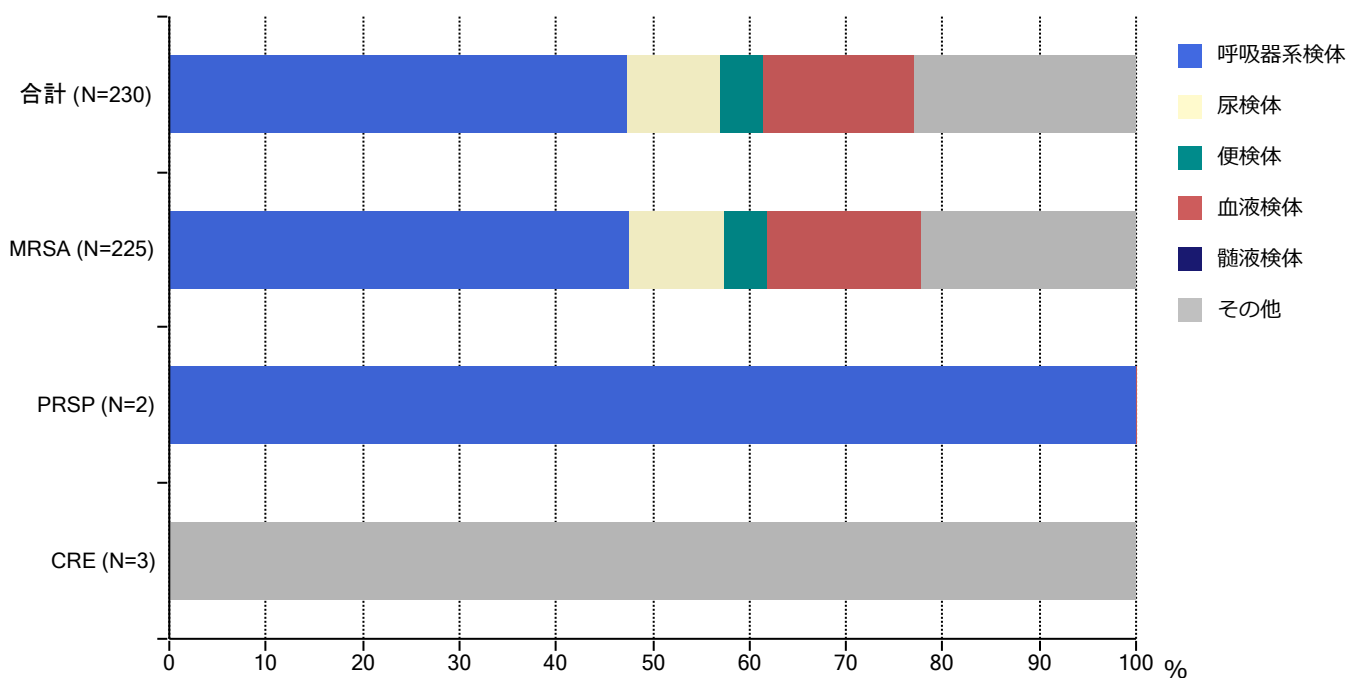


### 4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	2 (0.9%)	2 (0.9%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
1歳以上5歳未満	2 (0.9%)	2 (0.9%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
5歳以上10歳未満	1 (0.4%)	1 (0.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
10歳代	4 (1.7%)	4 (1.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
20歳代	1 (0.4%)	1 (0.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
30歳代	2 (0.9%)	2 (0.9%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
40歳代	5 (2.2%)	5 (2.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
50歳代	9 (3.9%)	8 (3.6%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (33.3%)
60歳代	24 (10.4%)	23 (10.2%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (50.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
70歳代	55 (23.9%)	53 (23.6%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (50.0%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (33.3%)
80歳代	73 (31.7%)	73 (32.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
90歳代以上	52 (22.6%)	51 (22.7%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (33.3%)
合計	230	225	0	0	2	0	0	3

### 5. 耐性菌新規感染症患者の検体\*内訳

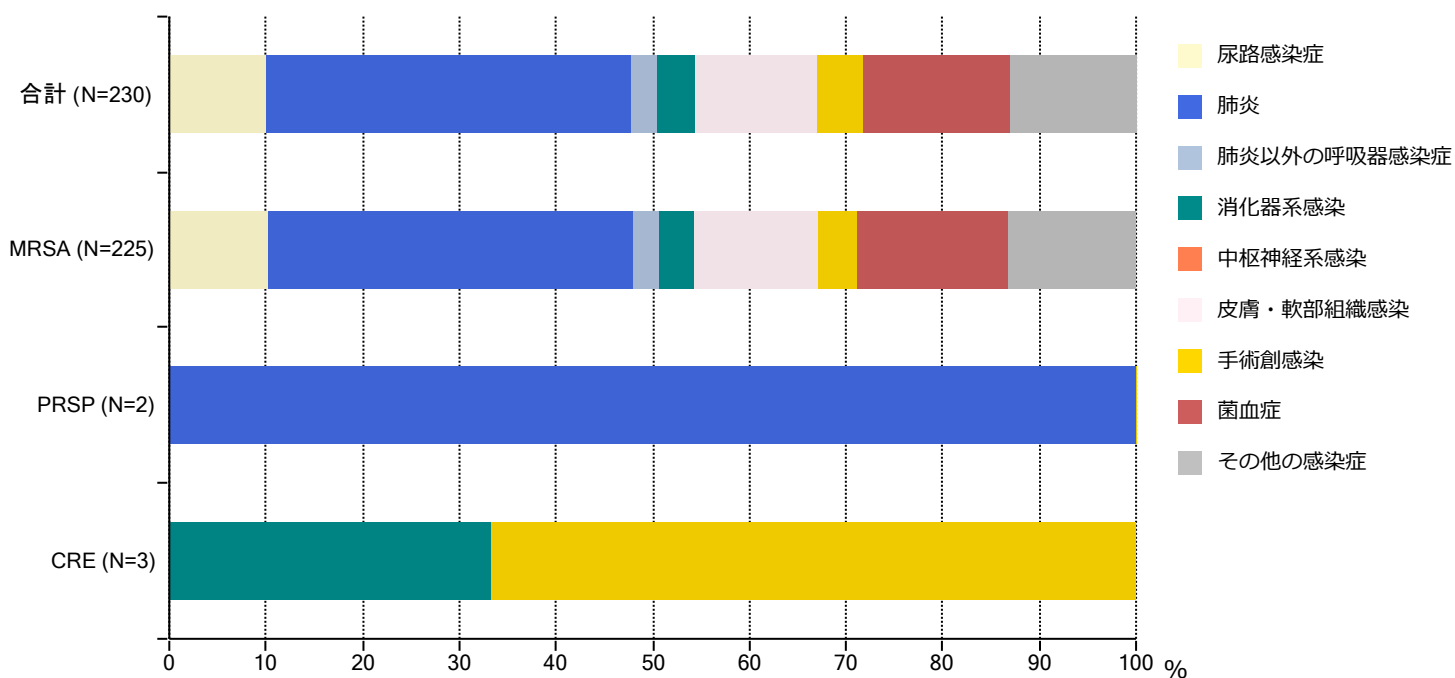


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	109 (47.4%)	107 (47.6%)	0 ( - )	0 ( - )	2 (100.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
尿検体	22 (9.6%)	22 (9.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
便検体	10 (4.3%)	10 (4.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
血液検体	36 (15.7%)	36 (16.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
髄液検体	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
その他	53 (23.0%)	50 (22.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	3 (100.0%)
合計	230	225	0	0	2	0	0	3

\* 検体区分については巻末の資料1を参照

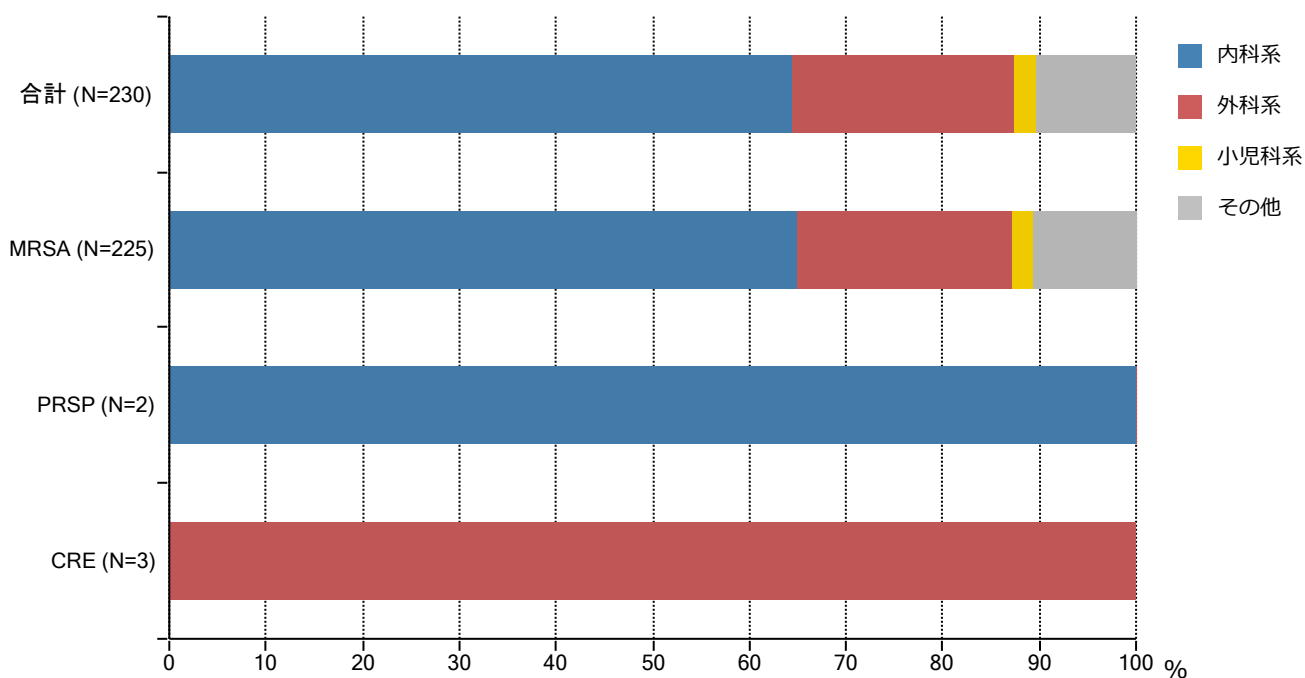


### 6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	23 (10.0%)	23 (10.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
肺炎	87 (37.8%)	85 (37.8%)	0 ( - )	0 ( - )	2 (100.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
肺炎以外	6 (2.6%)	6 (2.7%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
消化器系	9 (3.9%)	8 (3.6%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (33.3%)
中枢神経系	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
皮膚・軟部	29 (12.6%)	29 (12.9%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
手術創	11 (4.8%)	9 (4.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	2 (66.7%)
菌血症	35 (15.2%)	35 (15.6%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
その他	30 (13.0%)	30 (13.3%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
合計	230	225	0	0	2	0	0	3

### 7. 耐性菌新規感染症患者の診療科\*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	148 (64.3%)	146 (64.9%)	0 ( - )	0 ( - )	2 (100.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
外科系	53 (23.0%)	50 (22.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	3 (100.0%)
小児科系	5 (2.2%)	5 (2.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
その他	24 (10.4%)	24 (10.7%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
合計	230	225	0	0	2	0	0	3

\* 診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内探痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膺分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料2

内科系	内科	
	循環器内科	
	神経内科	
	呼吸器内科	
	消化器内科	
	胃腸科	
	内分泌・代謝内科	
	腎臓内科	
	糖尿病内科	
	アレルギー・膠原病内科	
	膠原病内科	
	アレルギー内科	
	リウマチ内科	
	血液内科	
	感染症内科	
	老人内科	
	心療内科	
	その他	性病科
		神経科
		精神科
放射線科		
総合診療部		
救急部		
救急・集中治療部		
集中治療部(ICU)		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		
内視鏡科		
透析科		
理学療法・リハビリテーション科		
理学療法科		
リハビリテーション科		
麻酔科		
その他		

外科系	外科	
	消化器外科	
	肛門科	
	肝胆膵外科	
	心臓血管外科	
	内分泌外科	
	呼吸器外科	
	小児外科	
	小児循環器外科	
	小児消化器外科	
	産婦人科	
	産科	
	婦人科	
	整形外科	
	美容外科	
	眼科	
	耳鼻咽喉科	
	気管食道科	
	泌尿器科	
	皮膚・泌尿器科	
	皮膚科	
	脳神経外科	
	形成外科	
	歯科口腔外科	
	歯科	
	小児歯科	
	矯正歯科	
	口腔外科	
	手術部	
	移植・人口臓器科	
	小児科系	小児科
		新生児科
		新生児集中治療部(NICU)
周産期センター		

## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.4.0)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・VCM が微量液体希釈法で耐性† ・VCM がディスク拡散法で "R" ・選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL †	VCM $\leq$ 14mm *
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性† の <i>Streptococcus pneumoniae</i>  注) 無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401 (静脈血)、402 (動脈血)、403 (髄液)、404 (胸水)、405 (腹水)、406 (関節液)、407 (骨髄液)、408 (心嚢水)	1131	無菌検体 PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL †	
			無菌検体以外 PCG $\geq$ 4 $\mu$ g/mL †	
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL † AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL † NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* †	IPM・MEPM $\leq$ 13mm † AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm* †
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL † AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL † LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* †	IPM・MEPM $\leq$ 13mm † AMK $\leq$ 14mm † LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm* †
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	MEPM が耐性† の腸内細菌目細菌	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL †	MEPM $\leq$ 22mm †

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2025年4月7日施行) の基準に準拠

## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

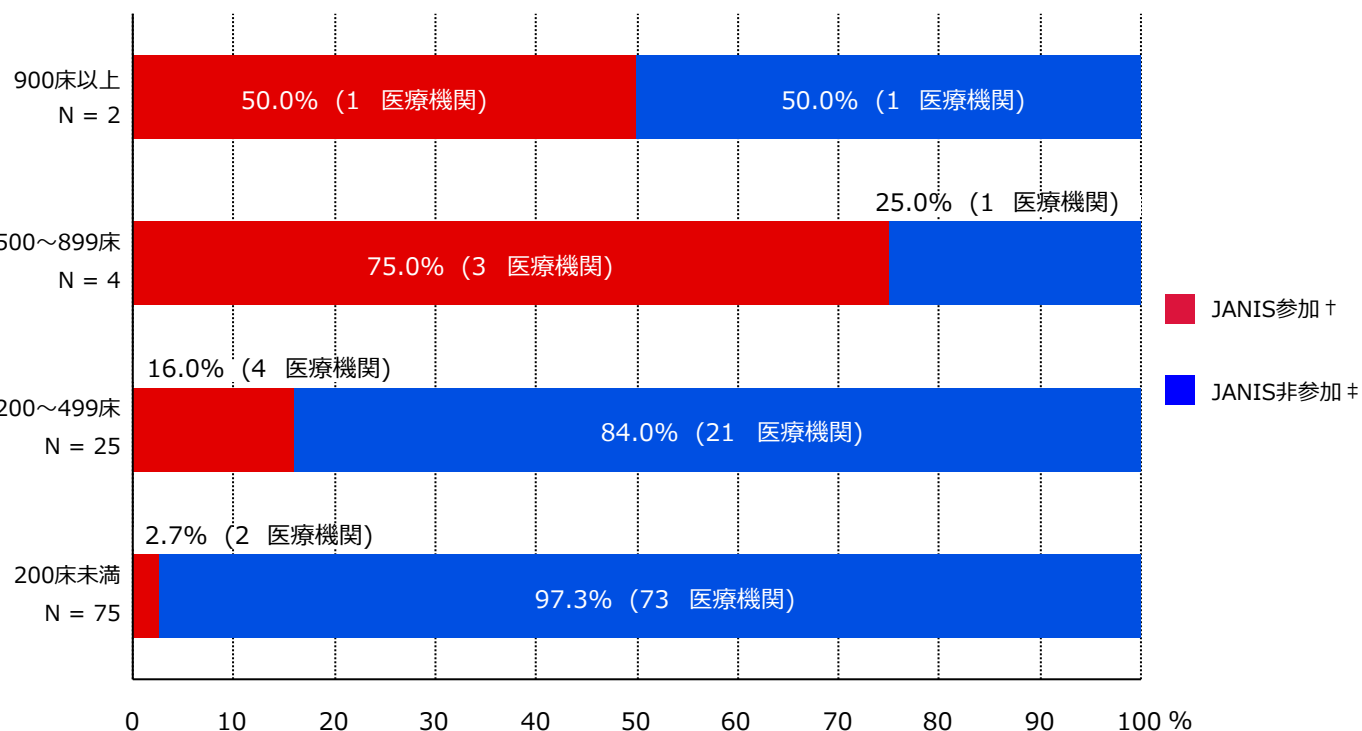
菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† IPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL†かつ CMZ $\geq$ 64 $\mu$ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2023年5月26日施行) の基準に準拠



### 1. データ提出医療機関\*数 (10医療機関)



\* ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2025年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2024年 都道府県別医療機関数¶) - (2025年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	2	1 ( 50.0%)
500～899床	4	3 ( 75.0%)
200～499床	25	4 ( 16.0%)
200床未満	75	2 ( 2.7%)
病床数不明	-	0 ( - )
合計	106	10 ( 9.4%)

¶ 2024年医療施設(動態)調査を参照した。

(栃木県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	10	98,253	3	186	1.89%	
2024年	10	102,179	9	215	2.10%	
2025年	10	107,451	11	207	1.93%	

### カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	10	98,253	0	14	0.14%	
2024年	10	102,179	0	9	0.09%	
2025年	10	107,451	0	4	0.04%	

(栃木県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

## 総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

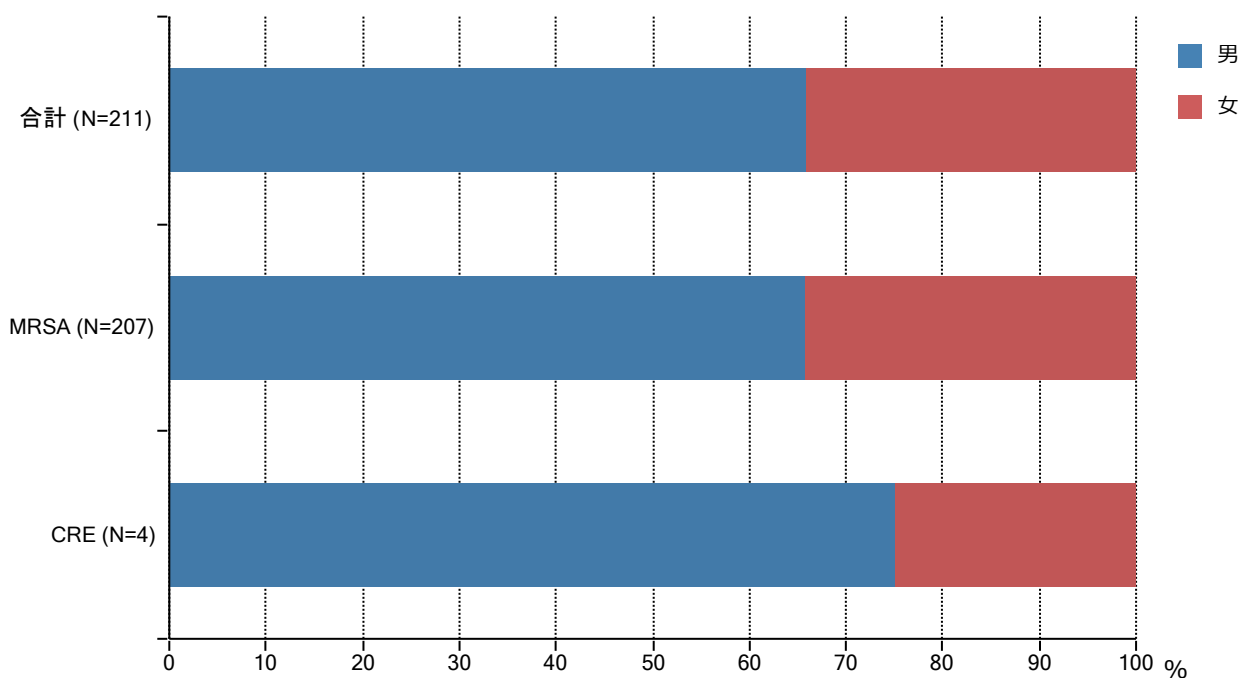
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ( (総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数) ) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ( (集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計) ) × 1000

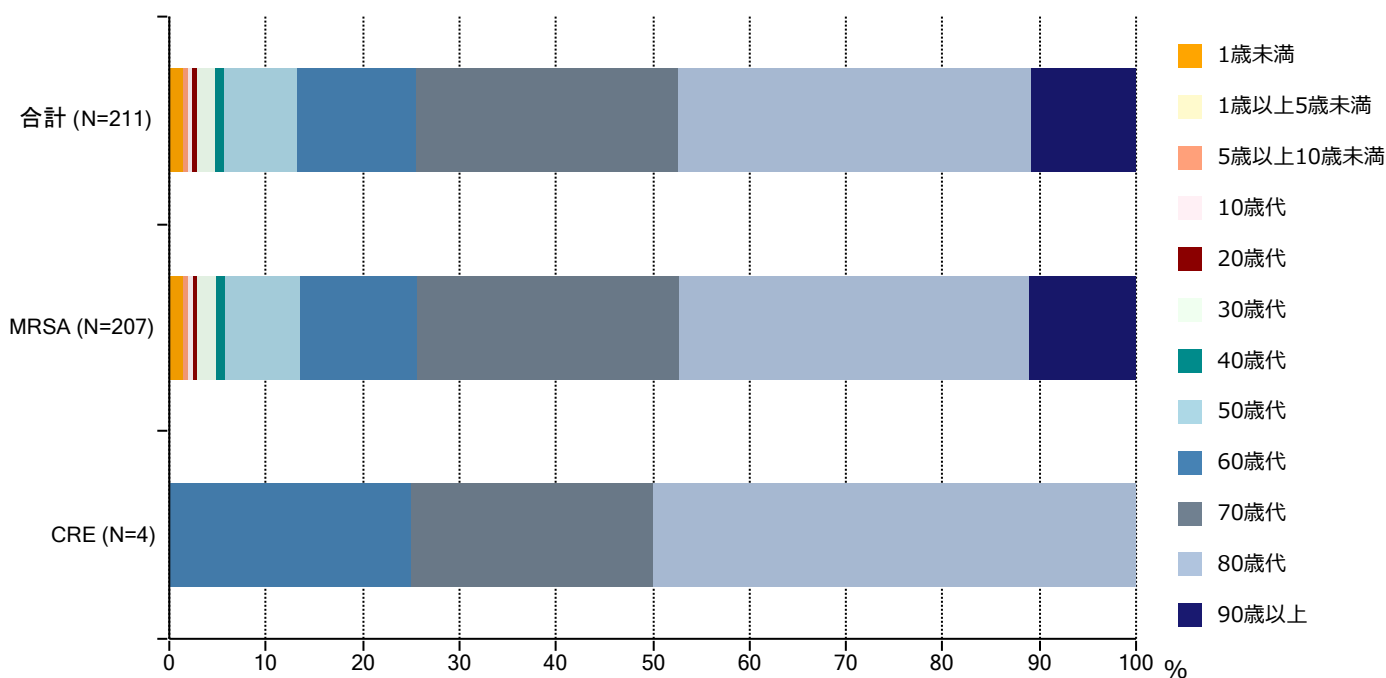
### 3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	139 (65.9%)	136 (65.7%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	3 (75.0%)
女	72 (34.1%)	71 (34.3%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	1 (25.0%)
合計	211	207	0	0	0	0	0	4

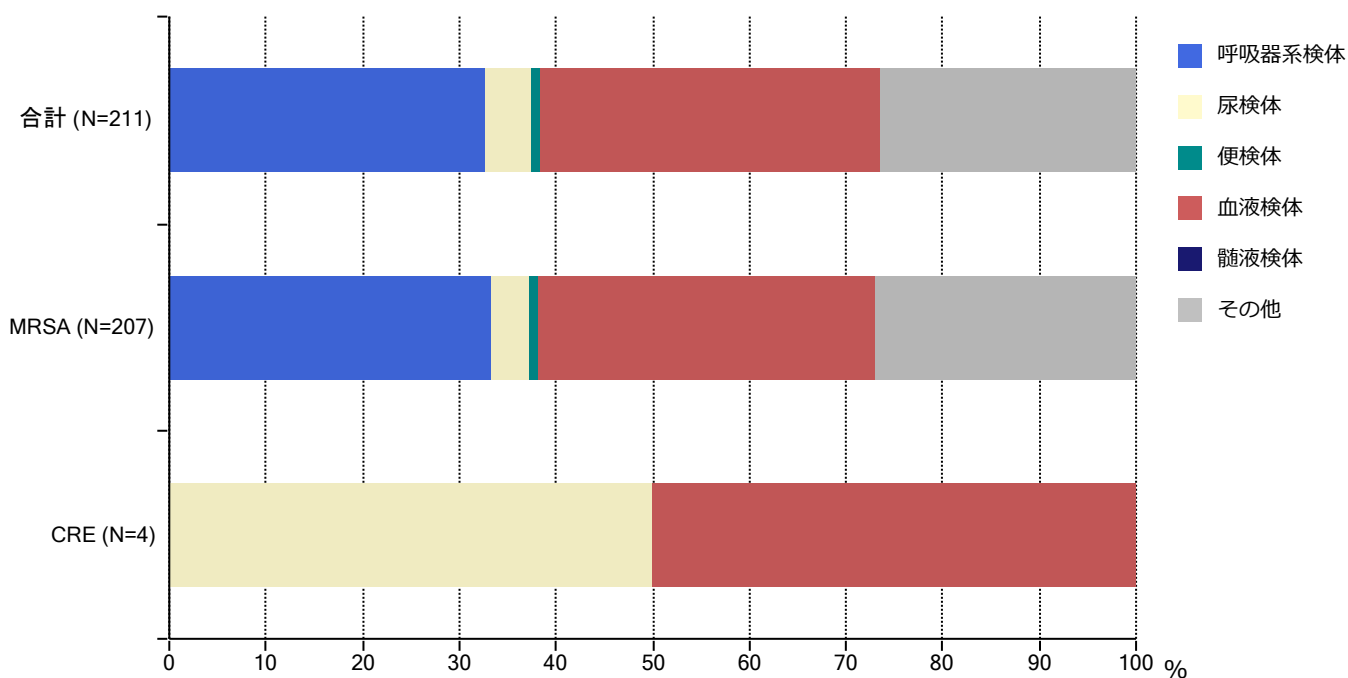


### 4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	3 (1.4%)	3 (1.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
1歳以上5歳未満	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
5歳以上10歳未満	1 (0.5%)	1 (0.5%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
10歳代	1 (0.5%)	1 (0.5%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
20歳代	1 (0.5%)	1 (0.5%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
30歳代	4 (1.9%)	4 (1.9%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
40歳代	2 (0.9%)	2 (1.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
50歳代	16 (7.6%)	16 (7.7%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
60歳代	26 (12.3%)	25 (12.1%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	1 (25.0%)
70歳代	57 (27.0%)	56 (27.1%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	1 (25.0%)
80歳代	77 (36.5%)	75 (36.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	2 (50.0%)
90歳代以上	23 (10.9%)	23 (11.1%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
合計	211	207	0	0	0	0	0	4

### 5. 耐性菌新規感染症患者の検体\*内訳

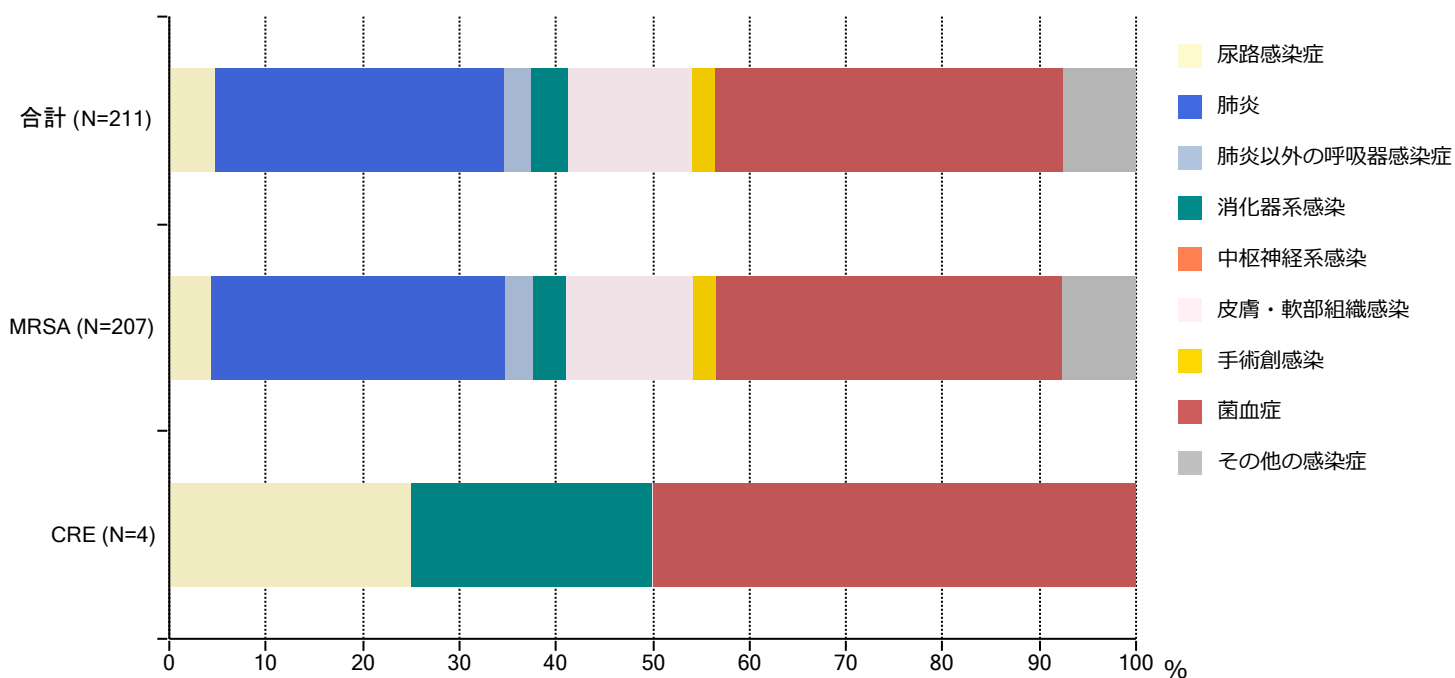


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	69 (32.7%)	69 (33.3%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
尿検体	10 (4.7%)	8 (3.9%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	2 (50.0%)
便検体	2 (0.9%)	2 (1.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
血液検体	74 (35.1%)	72 (34.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	2 (50.0%)
髄液検体	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
その他	56 (26.5%)	56 (27.1%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
合計	211	207	0	0	0	0	0	4

\* 検体区分については巻末の資料1を参照

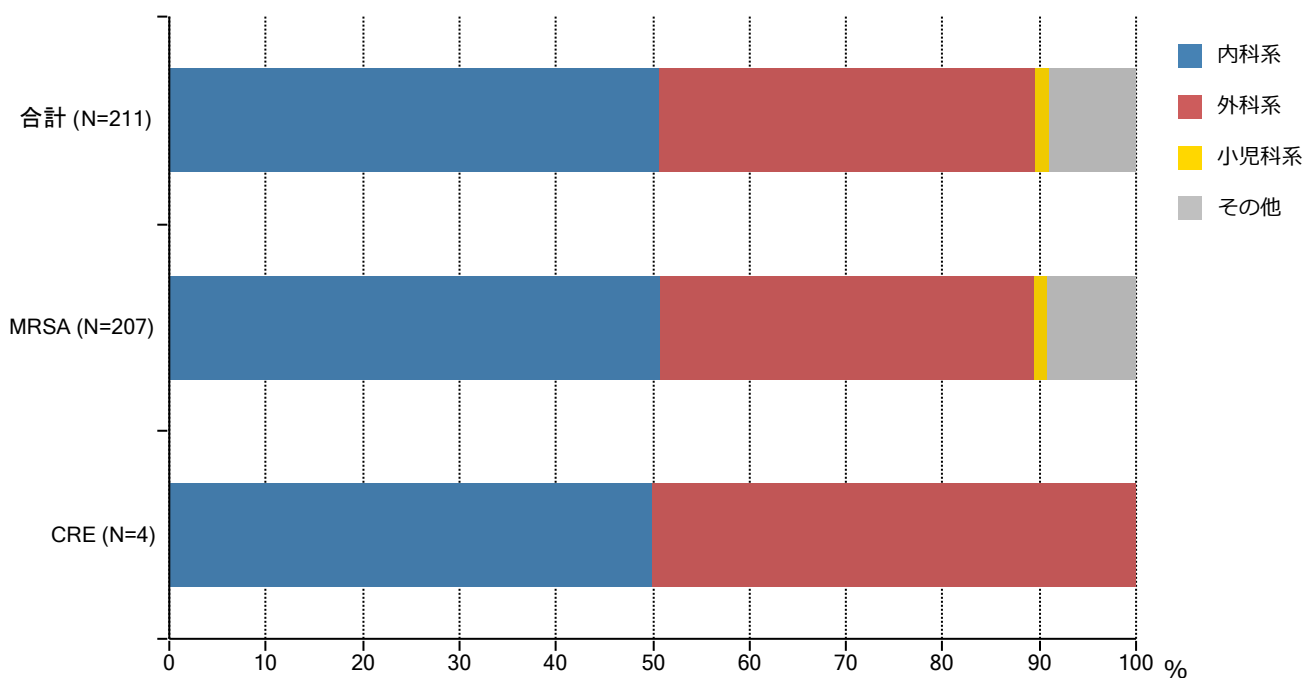


### 6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	10 (4.7%)	9 (4.3%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	1 (25.0%)
肺炎	63 (29.9%)	63 (30.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
肺炎以外	6 (2.8%)	6 (2.9%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
消化器系	8 (3.8%)	7 (3.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	1 (25.0%)
中枢神経系	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
皮膚・軟部	27 (12.8%)	27 (13.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
手術創	5 (2.4%)	5 (2.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
菌血症	76 (36.0%)	74 (35.7%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	2 (50.0%)
その他	16 (7.6%)	16 (7.7%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
合計	211	207	0	0	0	0	0	4

### 7. 耐性菌新規感染症患者の診療科\*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	107 (50.7%)	105 (50.7%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	2 (50.0%)
外科系	82 (38.9%)	80 (38.6%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	2 (50.0%)
小児科系	3 (1.4%)	3 (1.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
その他	19 (9.0%)	19 (9.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
合計	211	207	0	0	0	0	0	4

\* 診療科の内訳については巻末の資料2を参照

## ・資料1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内探痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

## ・資料2

内科系	内科	
	循環器内科	
	神経内科	
	呼吸器内科	
	消化器内科	
	胃腸科	
	内分泌・代謝内科	
	腎臓内科	
	糖尿病内科	
	アレルギー・膠原病内科	
	膠原病内科	
	アレルギー内科	
	リウマチ内科	
	血液内科	
	感染症内科	
	老人内科	
	心療内科	
	その他	性病科
		神経科
		精神科
放射線科		
総合診療部		
救急部		
救急・集中治療部		
集中治療部(ICU)		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		
内視鏡科		
透析科		
理学療法・リハビリテーション科		
理学療法科		
リハビリテーション科		
麻酔科		
その他		

外科系	外科	
	消化器外科	
	肛門科	
	肝胆膵外科	
	心臓血管外科	
	内分泌外科	
	呼吸器外科	
	小児外科	
	小児循環器外科	
	小児消化器外科	
	産婦人科	
	産科	
	婦人科	
	整形外科	
	美容外科	
	眼科	
	耳鼻咽喉科	
	気管食道科	
	泌尿器科	
	皮膚・泌尿器科	
	皮膚科	
	脳神経外科	
	形成外科	
	歯科口腔外科	
	歯科	
	小児歯科	
	矯正歯科	
	口腔外科	
	手術部	
	移植・人口臓器科	
	小児科系	小児科
		新生児科
		新生児集中治療部(NICU)
周産期センター		

## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.4.0)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性† の <i>Streptococcus pneumoniae</i>  注) 無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401 (静脈血)、402 (動脈血)、403 (髄液)、404 (胸水)、405 (腹水)、406 (関節液)、407 (骨髄液)、408 (心嚢水)	1131	無菌検体 PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	
			無菌検体以外 PCG $\geq$ 4 $\mu$ g/mL†	
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	MEPM が耐性† の腸内細菌目細菌	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL†	MEPM $\leq$ 22mm†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2025年4月7日施行) の基準に準拠

## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

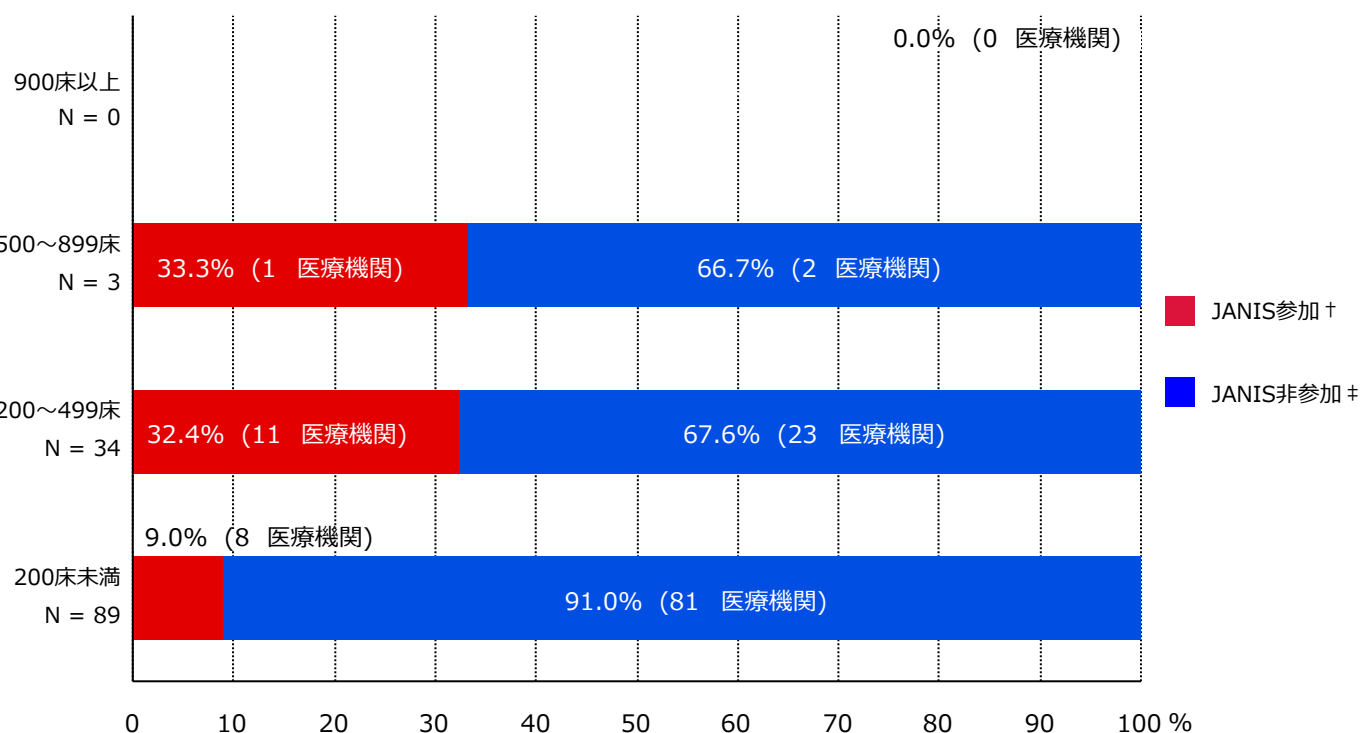
菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† IPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL†かつ CMZ $\geq$ 64 $\mu$ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2023年5月26日施行) の基準に準拠



### 1. データ提出医療機関\*数 (20医療機関)



\* ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2025年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2024年 都道府県別医療機関数¶) - (2025年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 ( 0.0%)
500～899床	3	1 ( 33.3%)
200～499床	34	11 ( 32.4%)
200床未満	89	8 ( 9.0%)
病床数不明	-	0 ( - )
合計	126	20 ( 15.9%)

¶ 2024年医療施設(動態)調査を参照した。

(群馬県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	21	112,281	3	282	2.51%	0.00 2.20 52.82
2024年	22	116,496	5	244	2.09%	0.00 1.56 19.38
2025年	20	114,386	4	243	2.12%	0.00 1.51 13.53

### ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	21	112,281	0	14	0.12%	0.00 0.00 29.63
2024年	22	116,496	0	7	0.06%	0.00 0.00 14.93
2025年	20	114,386	0	3	0.03%	0.00 0.00 0.18

(群馬県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### 多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	21	112,281	0	3	0.03%	0.00 0.00 3.52
2024年	22	116,496	0	2	0.02%	0.00 0.00 0.18
2025年	20	114,386	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.15

### カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	21	112,281	1	6	0.05%	0.00 0.00 1.87
2024年	22	116,496	0	5	0.04%	0.00 0.00 1.52
2025年	20	114,386	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.06

(群馬県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

### 総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

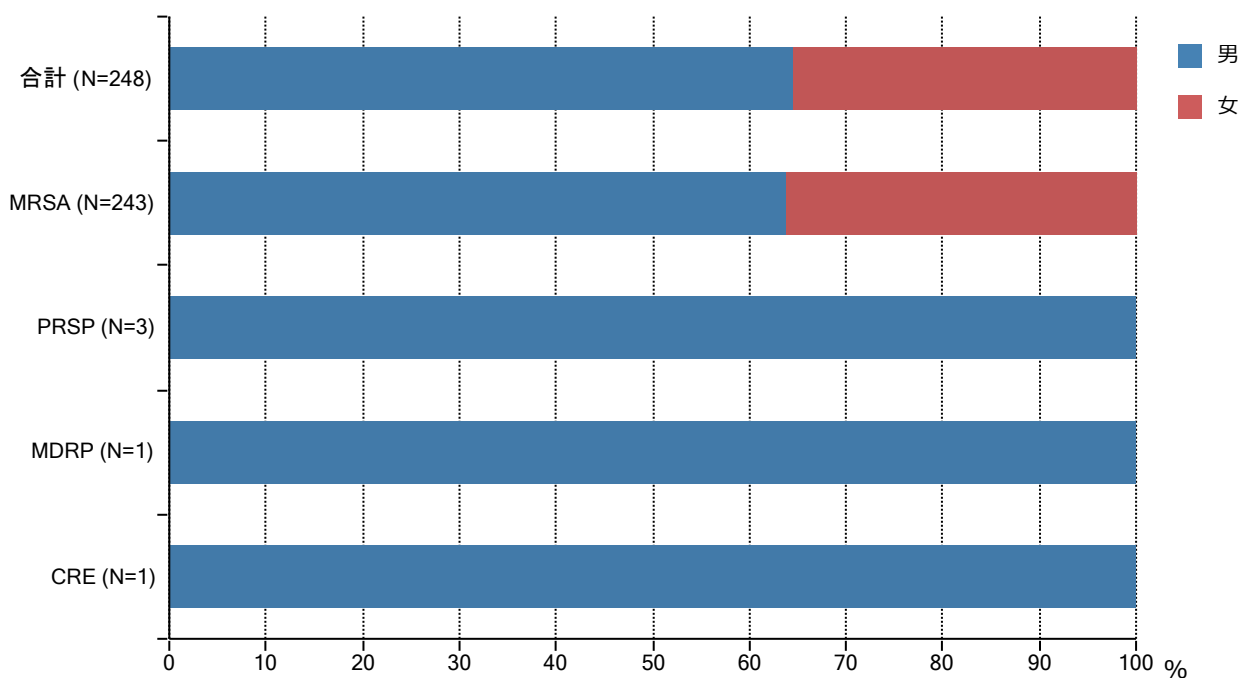
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ( (総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数) ) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ( (集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計) ) × 1000

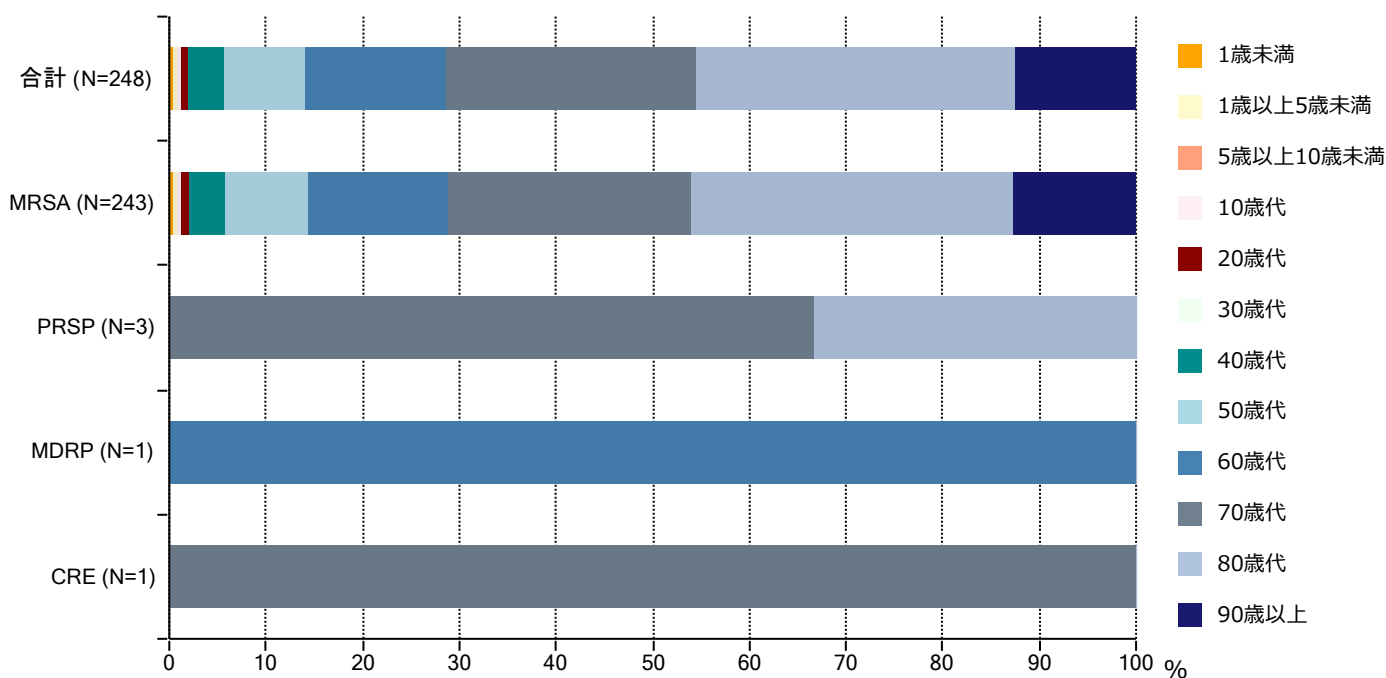
### 3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	160 (64.5%)	155 (63.8%)	0 ( - )	0 ( - )	3 (100.0%)	1 (100.0%)	0 ( - )	1 (100.0%)
女	88 (35.5%)	88 (36.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
合計	248	243	0	0	3	1	0	1

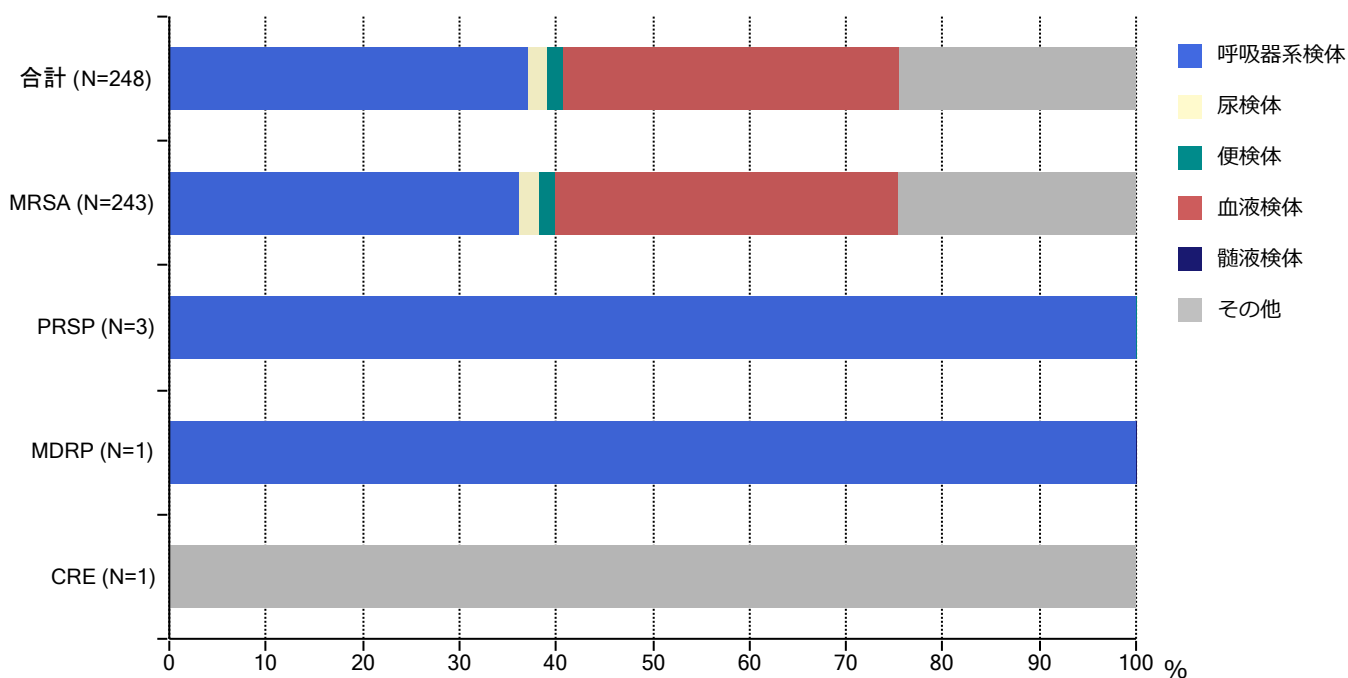


### 4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	1 (0.4%)	1 (0.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
1歳以上5歳未満	1 (0.4%)	1 (0.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
5歳以上10歳未満	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
10歳代	1 (0.4%)	1 (0.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
20歳代	2 (0.8%)	2 (0.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
30歳代	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
40歳代	9 (3.6%)	9 (3.7%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
50歳代	21 (8.5%)	21 (8.6%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
60歳代	36 (14.5%)	35 (14.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
70歳代	64 (25.8%)	61 (25.1%)	0 ( - )	0 ( - )	2 (66.7%)	0 (0.0%)	0 ( - )	1 (100.0%)
80歳代	82 (33.1%)	81 (33.3%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
90歳代以上	31 (12.5%)	31 (12.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
合計	248	243	0	0	3	1	0	1

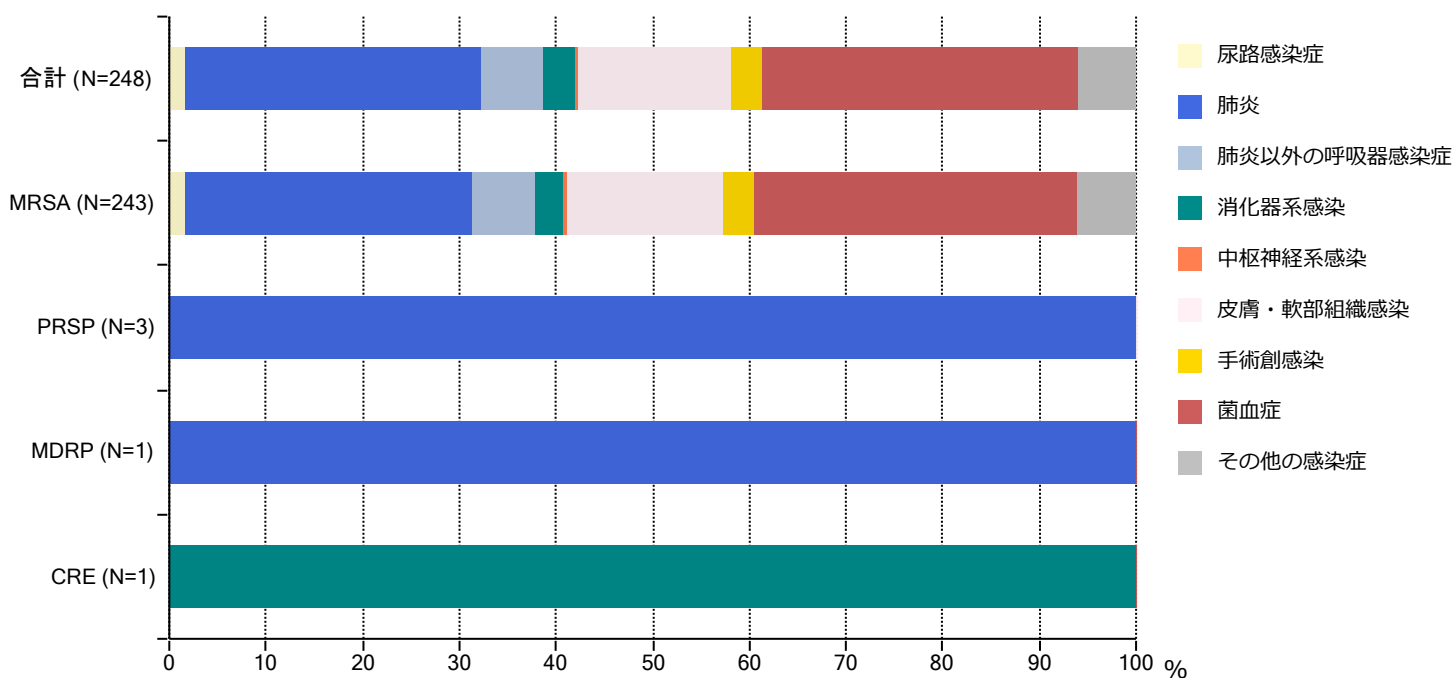
### 5. 耐性菌新規感染症患者の検体\*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	92 (37.1%)	88 (36.2%)	0 ( - )	0 ( - )	3 (100.0%)	1 (100.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
尿検体	5 (2.0%)	5 (2.1%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
便検体	4 (1.6%)	4 (1.6%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
血液検体	86 (34.7%)	86 (35.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
髄液検体	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
その他	61 (24.6%)	60 (24.7%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	1 (100.0%)
合計	248	243	0	0	3	1	0	1

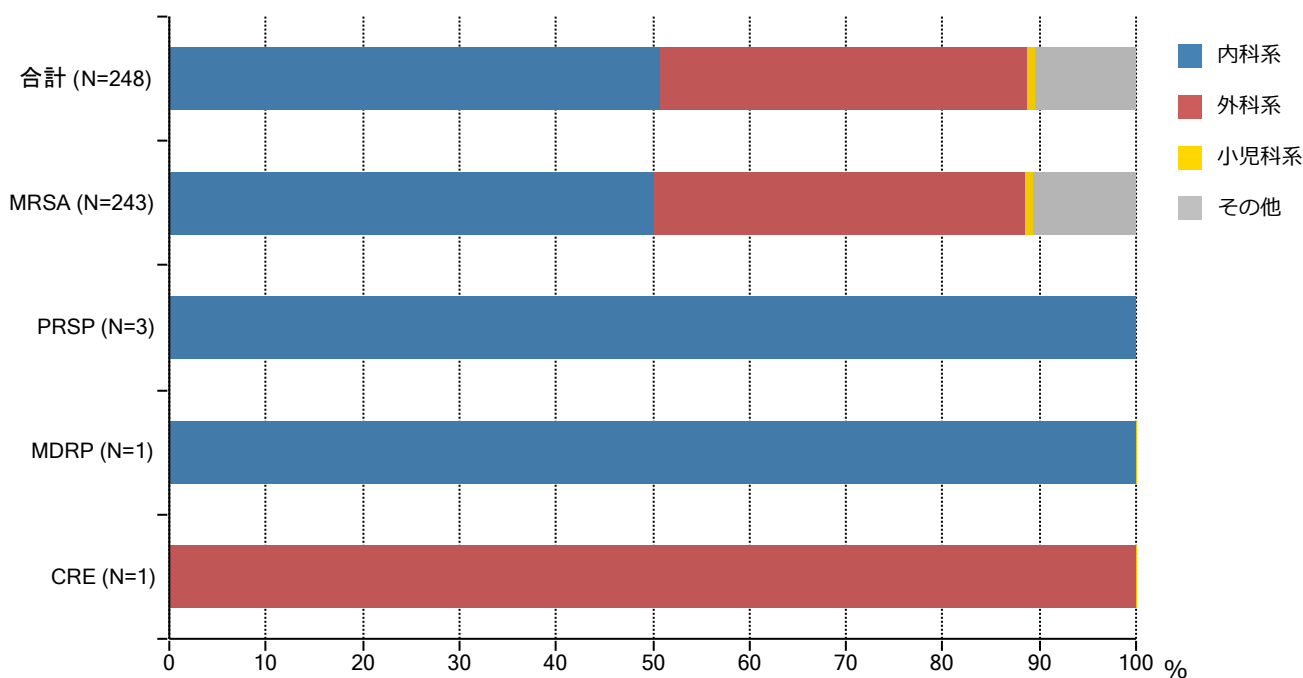
\* 検体区分については巻末の資料1を参照

### 6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	4 (1.6%)	4 (1.6%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
肺炎	76 (30.6%)	72 (29.6%)	0 ( - )	0 ( - )	3 (100.0%)	1 (100.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
肺炎以外	16 (6.5%)	16 (6.6%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
消化器系	8 (3.2%)	7 (2.9%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	1 (100.0%)
中枢神経系	1 (0.4%)	1 (0.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
皮膚・軟部	39 (15.7%)	39 (16.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
手術創	8 (3.2%)	8 (3.3%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
菌血症	81 (32.7%)	81 (33.3%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
その他	15 (6.0%)	15 (6.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
合計	248	243	0	0	3	1	0	1

### 7. 耐性菌新規感染症患者の診療科\*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	126 (50.8%)	122 (50.2%)	0 ( - )	0 ( - )	3 (100.0%)	1 (100.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
外科系	94 (37.9%)	93 (38.3%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	1 (100.0%)
小児科系	2 (0.8%)	2 (0.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
その他	26 (10.5%)	26 (10.7%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
合計	248	243	0	0	3	1	0	1

\* 診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内探痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料2

内科系	内科	
	循環器内科	
	神経内科	
	呼吸器内科	
	消化器内科	
	胃腸科	
	内分泌・代謝内科	
	腎臓内科	
	糖尿病内科	
	アレルギー・膠原病内科	
	膠原病内科	
	アレルギー内科	
	リウマチ内科	
	血液内科	
	感染症内科	
	老人内科	
	心療内科	
	その他	性病科
		神経科
		精神科
放射線科		
総合診療部		
救急部		
救急・集中治療部		
集中治療部(ICU)		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		
内視鏡科		
透析科		
理学療法・リハビリテーション科		
理学療法科		
リハビリテーション科		
麻酔科		
その他		

外科系	外科	
	消化器外科	
	肛門科	
	肝胆膵外科	
	心臓血管外科	
	内分泌外科	
	呼吸器外科	
	小児外科	
	小児循環器外科	
	小児消化器外科	
	産婦人科	
	産科	
	婦人科	
	整形外科	
	美容外科	
	眼科	
	耳鼻咽喉科	
	気管食道科	
	泌尿器科	
	皮膚・泌尿器科	
	皮膚科	
	脳神経外科	
	形成外科	
	歯科口腔外科	
	歯科	
	小児歯科	
	矯正歯科	
	口腔外科	
	手術部	
	移植・人口臓器科	
	小児科系	小児科
		新生児科
		新生児集中治療部(NICU)
周産期センター		

## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.4.0)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・VCM が微量液体希釈法で耐性† ・VCM がディスク拡散法で "R" ・選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性† の <i>Streptococcus pneumoniae</i>  注) 無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401 (静脈血)、402 (動脈血)、403 (髄液)、404 (胸水)、405 (腹水)、406 (関節液)、407 (骨髄液)、408 (心嚢水)	1131	無菌検体 PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	
			無菌検体以外 PCG $\geq$ 4 $\mu$ g/mL†	
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	MEPM が耐性† の腸内細菌目細菌	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL†	MEPM $\leq$ 22mm†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2025年4月7日施行) の基準に準拠

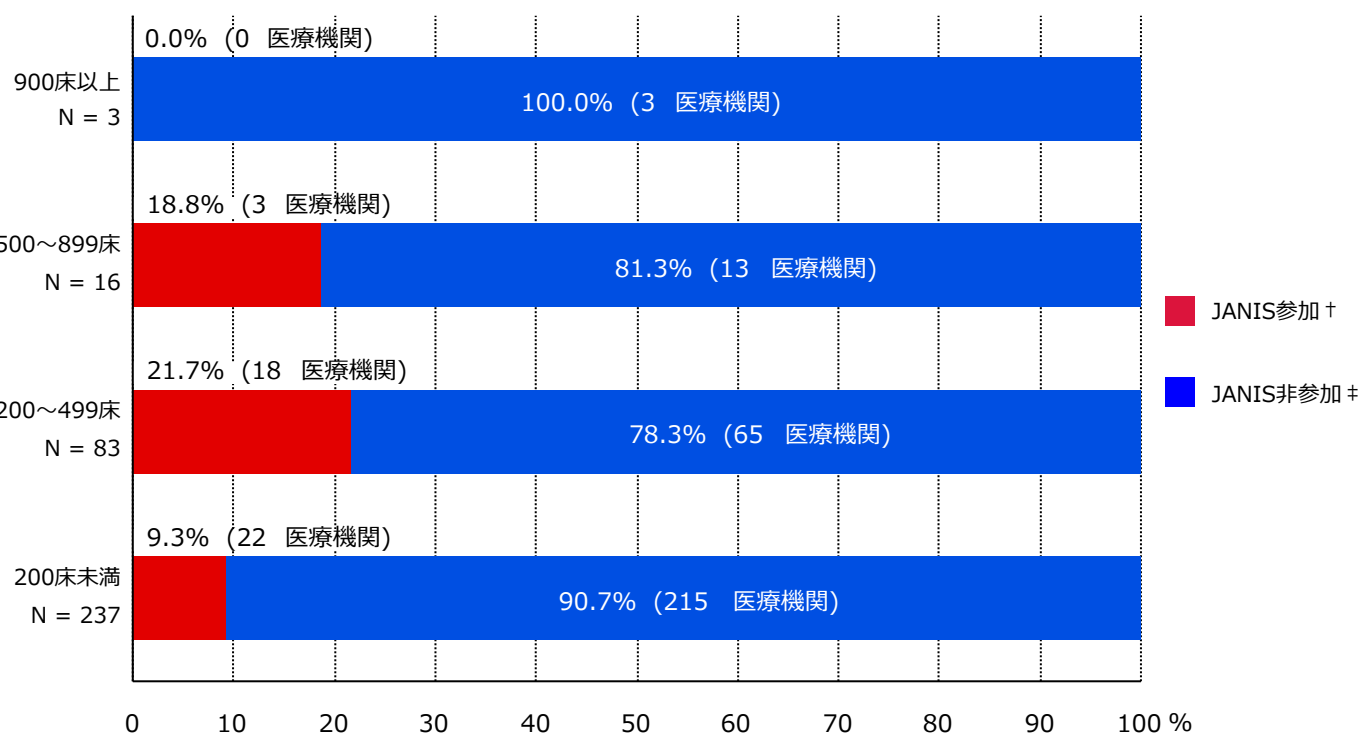
## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† IPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL†かつ CMZ $\geq$ 64 $\mu$ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2023年5月26日施行) の基準に準拠

### 1. データ提出医療機関\*数 (43医療機関)



\* ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2025年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2024年 都道府県別医療機関数¶) - (2025年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	3	0 ( 0.0%)
500～899床	16	3 ( 18.8%)
200～499床	83	18 ( 21.7%)
200床未満	237	22 ( 9.3%)
病床数不明	-	0 ( - )
合計	339	43 ( 12.7%)

¶ 2024年医療施設(動態)調査を参照した。

(埼玉県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	42	216,703	14	622	2.87%	0.00 3.03 12.68
2024年	43	228,782	18	674	2.95%	0.00 2.85 15.34
2025年	43	230,878	17	704	3.05%	0.00 2.86 14.04

### ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	42	216,703	0	29	0.13%	0.00 0.00 1.23
2024年	43	228,782	1	32	0.14%	0.00 0.00 1.40
2025年	43	230,878	0	14	0.06%	0.00 0.00 0.54

(埼玉県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### 多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	42	216,703	0	2	0.01%	0.00 0.00 0.26
2024年	43	228,782	0	2	0.01%	0.00 0.00 0.16
2025年	43	230,878	0	2	0.01%	0.00 0.00 0.22

### カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	42	216,703	0	20	0.09%	0.00 0.00 0.48
2024年	43	228,782	0	26	0.11%	0.00 0.00 1.63
2025年	43	230,878	0	22	0.10%	0.00 0.00 0.71

(埼玉県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

### 総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

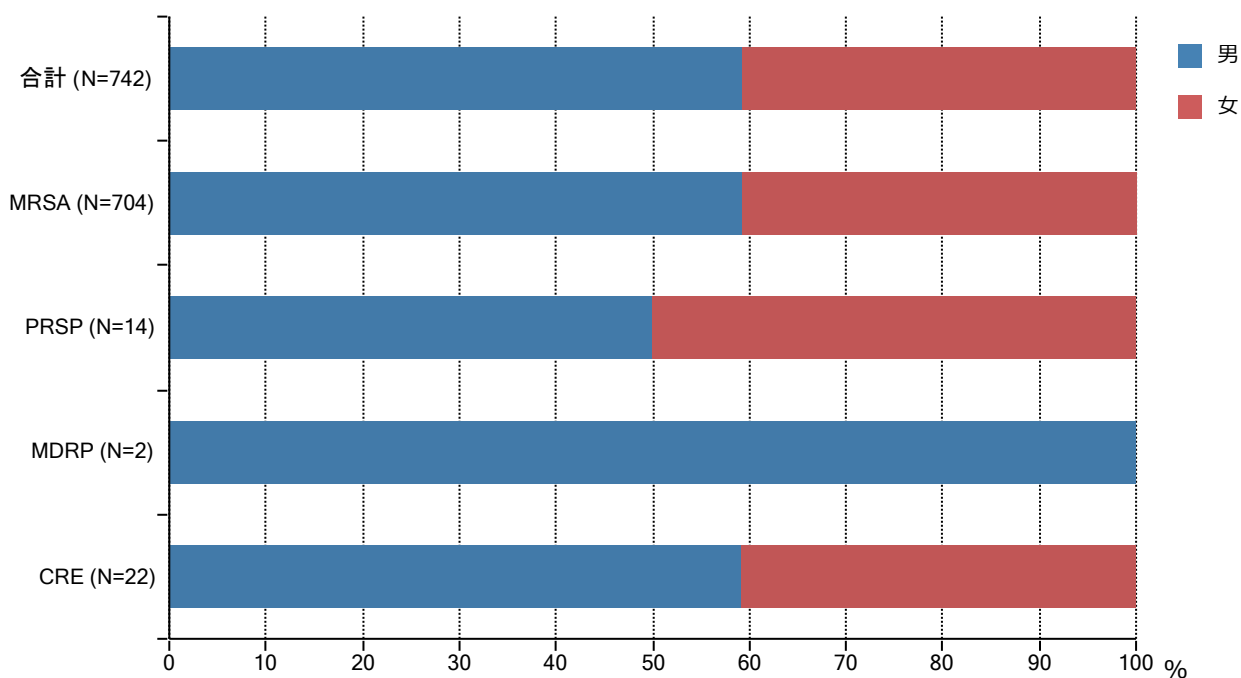
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ( (総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数) ) × 1000

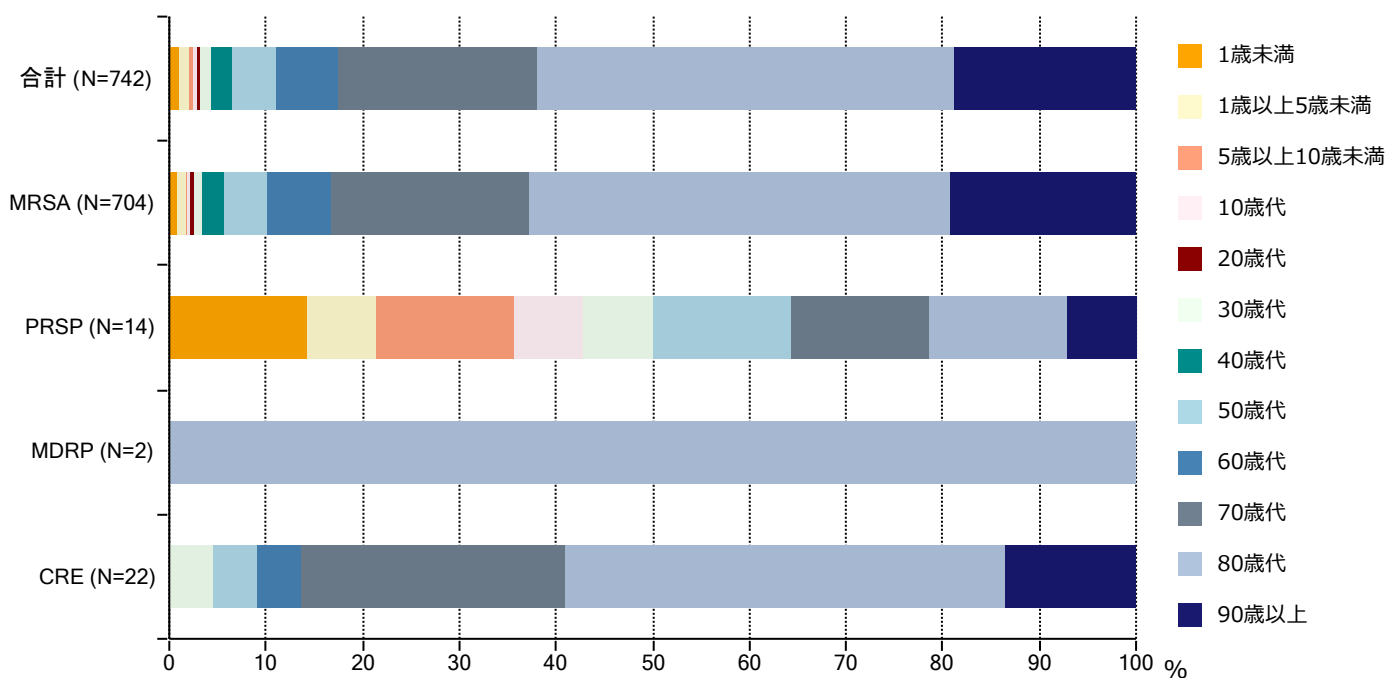
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ( (集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計) ) × 1000

### 3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



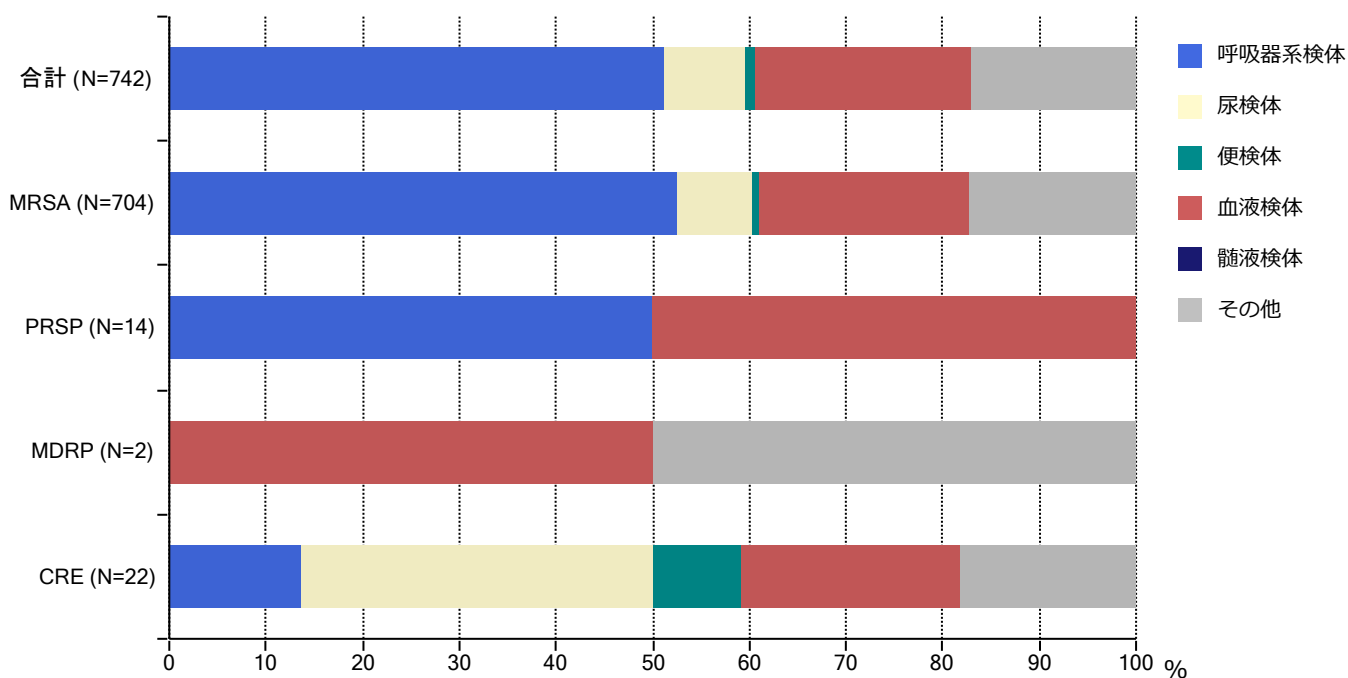
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	439 (59.2%)	417 (59.2%)	0 ( - )	0 ( - )	7 (50.0%)	2 (100.0%)	0 ( - )	13 (59.1%)
女	303 (40.8%)	287 (40.8%)	0 ( - )	0 ( - )	7 (50.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	9 (40.9%)
合計	742	704	0	0	14	2	0	22

### 4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	8 (1.1%)	6 (0.9%)	0 ( - )	0 ( - )	2 (14.3%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
1歳以上5歳未満	7 (0.9%)	6 (0.9%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (7.1%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
5歳以上10歳未満	3 (0.4%)	1 (0.1%)	0 ( - )	0 ( - )	2 (14.3%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
10歳代	3 (0.4%)	2 (0.3%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (7.1%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
20歳代	3 (0.4%)	3 (0.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
30歳代	8 (1.1%)	6 (0.9%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (7.1%)	0 (0.0%)	0 ( - )	1 (4.5%)
40歳代	16 (2.2%)	16 (2.3%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
50歳代	34 (4.6%)	31 (4.4%)	0 ( - )	0 ( - )	2 (14.3%)	0 (0.0%)	0 ( - )	1 (4.5%)
60歳代	48 (6.5%)	47 (6.7%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	1 (4.5%)
70歳代	152 (20.5%)	144 (20.5%)	0 ( - )	0 ( - )	2 (14.3%)	0 (0.0%)	0 ( - )	6 (27.3%)
80歳代	320 (43.1%)	306 (43.5%)	0 ( - )	0 ( - )	2 (14.3%)	2 (100.0%)	0 ( - )	10 (45.5%)
90歳代以上	140 (18.9%)	136 (19.3%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (7.1%)	0 (0.0%)	0 ( - )	3 (13.6%)
合計	742	704	0	0	14	2	0	22

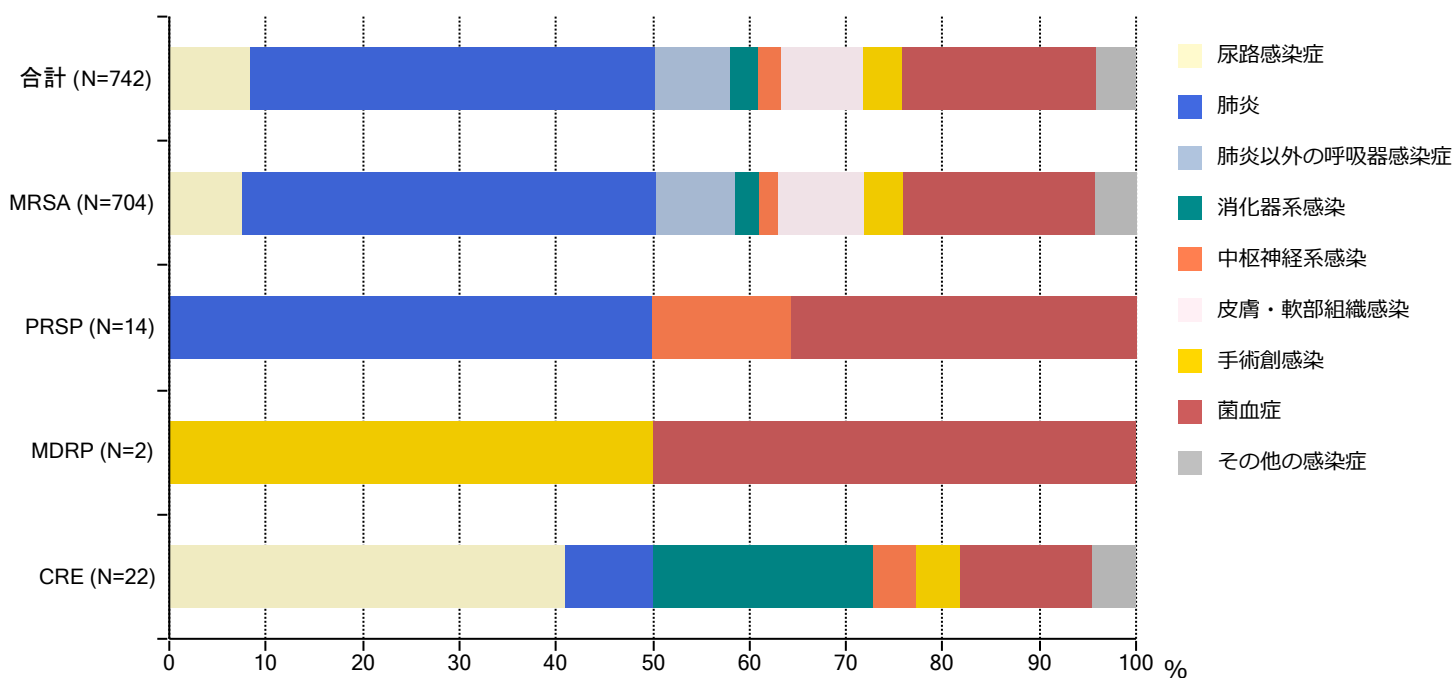
### 5. 耐性菌新規感染症患者の検体\*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	380 (51.2%)	370 (52.6%)	0 ( - )	0 ( - )	7 (50.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	3 (13.6%)
尿検体	62 (8.4%)	54 (7.7%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	8 (36.4%)
便検体	7 (0.9%)	5 (0.7%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	2 (9.1%)
血液検体	166 (22.4%)	153 (21.7%)	0 ( - )	0 ( - )	7 (50.0%)	1 (50.0%)	0 ( - )	5 (22.7%)
髄液検体	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
その他	127 (17.1%)	122 (17.3%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (50.0%)	0 ( - )	4 (18.2%)
合計	742	704	0	0	14	2	0	22

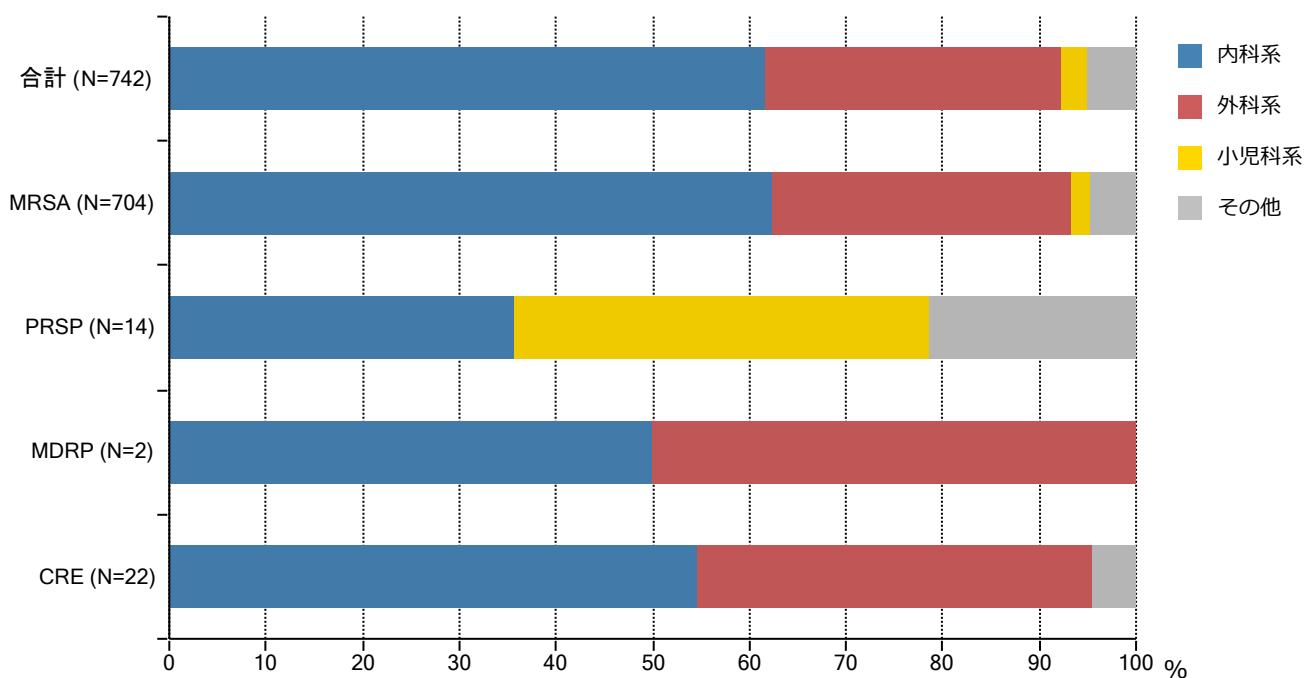
\* 検体区分については巻末の資料1を参照

### 6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	62 (8.4%)	53 (7.5%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	9 (40.9%)
肺炎	311 (41.9%)	302 (42.9%)	0 ( - )	0 ( - )	7 (50.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	2 (9.1%)
肺炎以外	57 (7.7%)	57 (8.1%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
消化器系	22 (3.0%)	17 (2.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	5 (22.7%)
中枢神経系	17 (2.3%)	14 (2.0%)	0 ( - )	0 ( - )	2 (14.3%)	0 (0.0%)	0 ( - )	1 (4.5%)
皮膚・軟部	63 (8.5%)	63 (8.9%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
手術創	30 (4.0%)	28 (4.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (50.0%)	0 ( - )	1 (4.5%)
菌血症	149 (20.1%)	140 (19.9%)	0 ( - )	0 ( - )	5 (35.7%)	1 (50.0%)	0 ( - )	3 (13.6%)
その他	31 (4.2%)	30 (4.3%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	1 (4.5%)
合計	742	704	0	0	14	2	0	22

### 7. 耐性菌新規感染症患者の診療科\*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	457 (61.6%)	439 (62.4%)	0 ( - )	0 ( - )	5 (35.7%)	1 (50.0%)	0 ( - )	12 (54.5%)
外科系	227 (30.6%)	217 (30.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (50.0%)	0 ( - )	9 (40.9%)
小児科系	20 (2.7%)	14 (2.0%)	0 ( - )	0 ( - )	6 (42.9%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
その他	38 (5.1%)	34 (4.8%)	0 ( - )	0 ( - )	3 (21.4%)	0 (0.0%)	0 ( - )	1 (4.5%)
合計	742	704	0	0	14	2	0	22

\* 診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内探痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膺分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料2

内科系	内科	
	循環器内科	
	神経内科	
	呼吸器内科	
	消化器内科	
	胃腸科	
	内分泌・代謝内科	
	腎臓内科	
	糖尿病内科	
	アレルギー・膠原病内科	
	膠原病内科	
	アレルギー内科	
	リウマチ内科	
	血液内科	
	感染症内科	
	老人内科	
	心療内科	
	その他	性病科
		神経科
		精神科
放射線科		
総合診療部		
救急部		
救急・集中治療部		
集中治療部(ICU)		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		
内視鏡科		
透析科		
理学療法・リハビリテーション科		
理学療法科		
リハビリテーション科		
麻酔科		
その他		

外科系	外科	
	消化器外科	
	肛門科	
	肝胆膵外科	
	心臓血管外科	
	内分泌外科	
	呼吸器外科	
	小児外科	
	小児循環器外科	
	小児消化器外科	
	産婦人科	
	産科	
	婦人科	
	整形外科	
	美容外科	
	眼科	
	耳鼻咽喉科	
	気管食道科	
	泌尿器科	
	皮膚・泌尿器科	
	皮膚科	
	脳神経外科	
	形成外科	
	歯科口腔外科	
	歯科	
	小児歯科	
	矯正歯科	
	口腔外科	
	手術部	
	移植・人口臓器科	
	小児科系	小児科
		新生児科
新生児集中治療部(NICU)		
周産期センター		

## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.4.0)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性† の <i>Streptococcus pneumoniae</i>  注) 無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401 (静脈血)、402 (動脈血)、403 (髄液)、404 (胸水)、405 (腹水)、406 (関節液)、407 (骨髄液)、408 (心嚢水)	1131	無菌検体 PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	
			無菌検体以外 PCG $\geq$ 4 $\mu$ g/mL†	
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	MEPM が耐性† の腸内細菌目細菌	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL†	MEPM $\leq$ 22mm†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2025年4月7日施行) の基準に準拠

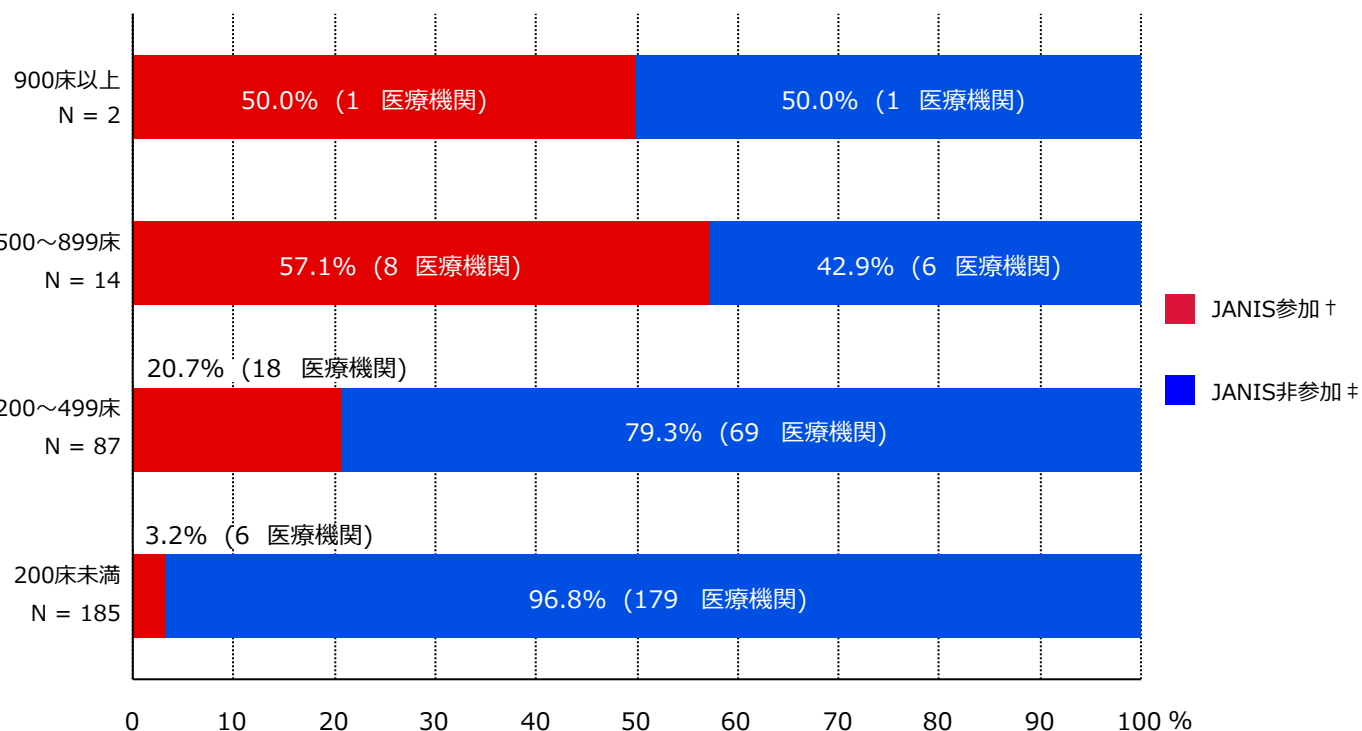
## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† IPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL†かつ CMZ $\geq$ 64 $\mu$ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2023 年 5 月 26 日施行) の基準に準拠

### 1. データ提出医療機関\*数 (33医療機関)



\* ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2025年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2024年 都道府県別医療機関数¶) - (2025年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	2	1 ( 50.0%)
500～899床	14	8 ( 57.1%)
200～499床	87	18 ( 20.7%)
200床未満	185	6 ( 3.2%)
病床数不明	-	0 ( - )
合計	288	33 ( 11.5%)

¶ 2024年医療施設(動態)調査を参照した。

(千葉県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	31	232,436	11	608	2.62%	0.00 2.32 17.39 
2024年	31	243,576	12	662	2.72%	0.00 2.65 48.26 
2025年	33	260,374	12	715	2.75%	0.27 2.30 31.37 

### バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	31	232,436	0	0	-	0.00 
2024年	31	243,576	0	2	0.01%	0.00 0.00 0.19 
2025年	33	260,374	0	1	0.00%	0.00 0.00 0.17 

(千葉県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	31	232,436	0	29	0.12%	0.00 0.00 0.95
2024年	31	243,576	0	26	0.11%	0.00 0.00 0.85
2025年	33	260,374	0	35	0.13%	0.00 0.00 1.00

### 多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	31	232,436	0	3	0.01%	0.00 0.00 0.12
2024年	31	243,576	0	4	0.02%	0.00 0.00 0.12
2025年	33	260,374	0	4	0.02%	0.00 0.00 0.32

(千葉県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	31	232,436	0	33	0.14%	
2024年	31	243,576	0	42	0.17%	
2025年	33	260,374	0	30	0.12%	

(千葉県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

### 総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

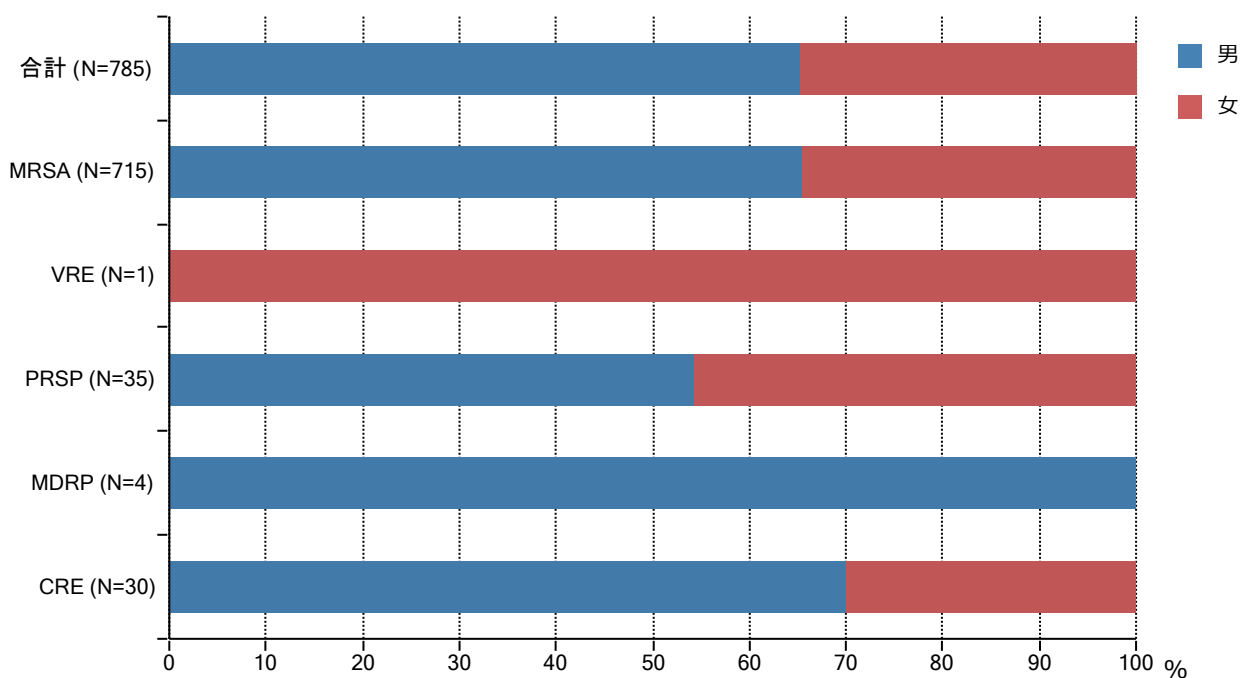
継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ( (総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数) ) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ( (集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計) ) × 1000



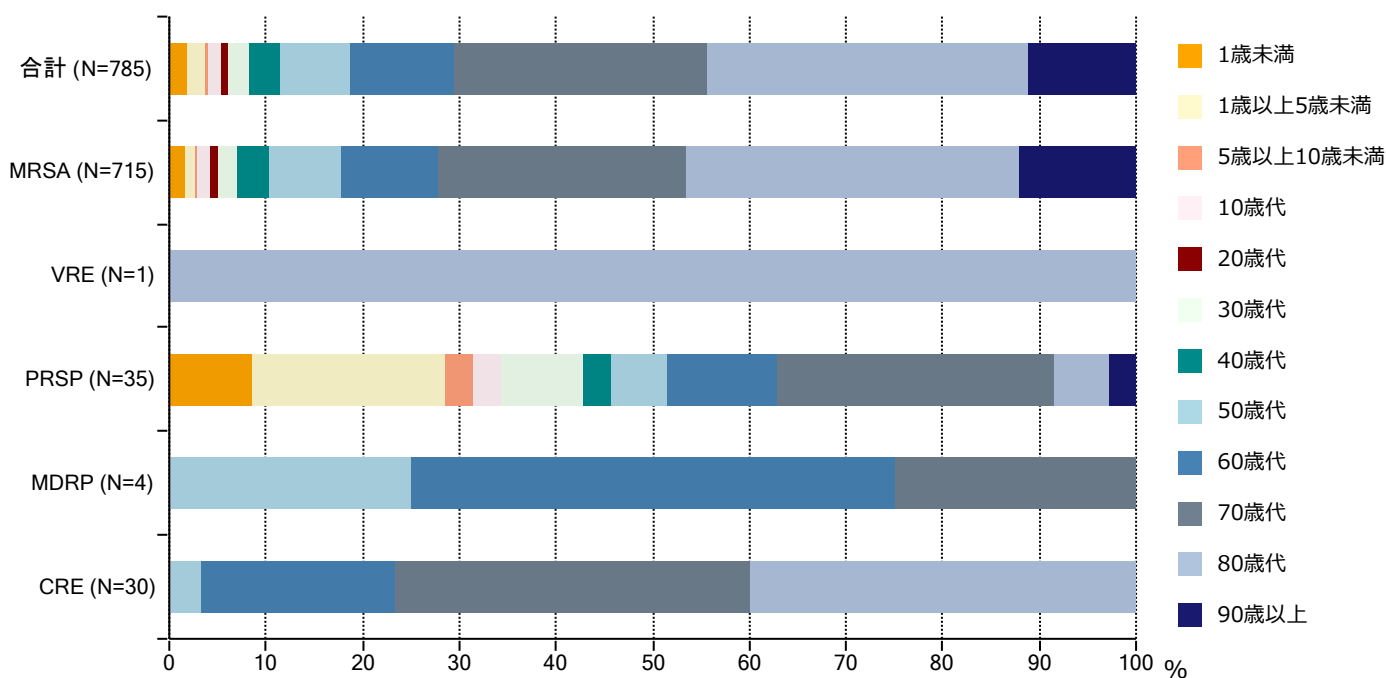
### 3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	512 (65.2%)	468 (65.5%)	0 ( - )	0 (0.0%)	19 (54.3%)	4 (100.0%)	0 ( - )	21 (70.0%)
女	273 (34.8%)	247 (34.5%)	0 ( - )	1 (100.0%)	16 (45.7%)	0 (0.0%)	0 ( - )	9 (30.0%)
合計	785	715	0	1	35	4	0	30

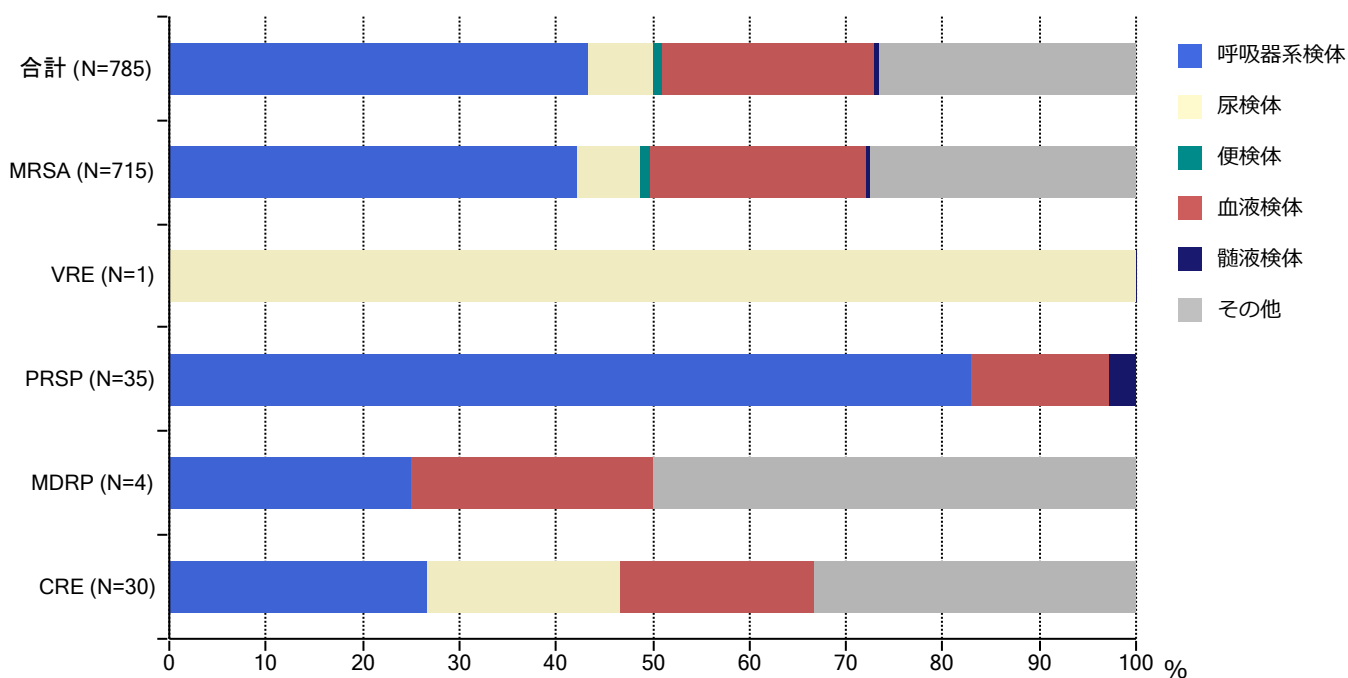


### 4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	15 (1.9%)	12 (1.7%)	0 ( - )	0 (0.0%)	3 (8.6%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
1歳以上5歳未満	14 (1.8%)	7 (1.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)	7 (20.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
5歳以上10歳未満	3 (0.4%)	2 (0.3%)	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (2.9%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
10歳代	10 (1.3%)	9 (1.3%)	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (2.9%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
20歳代	6 (0.8%)	6 (0.8%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
30歳代	17 (2.2%)	14 (2.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)	3 (8.6%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
40歳代	25 (3.2%)	24 (3.4%)	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (2.9%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
50歳代	57 (7.3%)	53 (7.4%)	0 ( - )	0 (0.0%)	2 (5.7%)	1 (25.0%)	0 ( - )	1 (3.3%)
60歳代	84 (10.7%)	72 (10.1%)	0 ( - )	0 (0.0%)	4 (11.4%)	2 (50.0%)	0 ( - )	6 (20.0%)
70歳代	205 (26.1%)	183 (25.6%)	0 ( - )	0 (0.0%)	10 (28.6%)	1 (25.0%)	0 ( - )	11 (36.7%)
80歳代	261 (33.2%)	246 (34.4%)	0 ( - )	1 (100.0%)	2 (5.7%)	0 (0.0%)	0 ( - )	12 (40.0%)
90歳代以上	88 (11.2%)	87 (12.2%)	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (2.9%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
合計	785	715	0	1	35	4	0	30

### 5. 耐性菌新規感染症患者の検体\*内訳

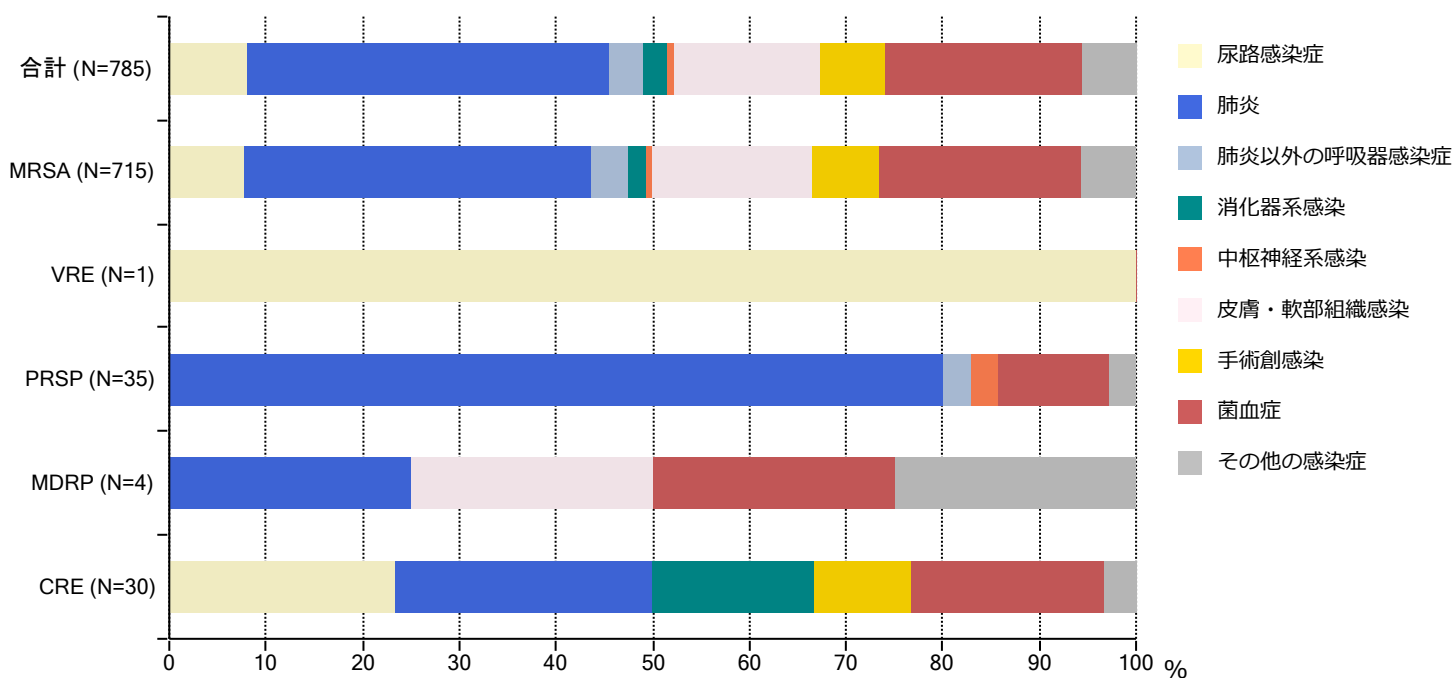


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	340 (43.3%)	302 (42.2%)	0 ( - )	0 (0.0%)	29 (82.9%)	1 (25.0%)	0 ( - )	8 (26.7%)
尿検体	53 (6.8%)	46 (6.4%)	0 ( - )	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	6 (20.0%)
便検体	7 (0.9%)	7 (1.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
血液検体	172 (21.9%)	160 (22.4%)	0 ( - )	0 (0.0%)	5 (14.3%)	1 (25.0%)	0 ( - )	6 (20.0%)
髄液検体	4 (0.5%)	3 (0.4%)	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (2.9%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
その他	209 (26.6%)	197 (27.6%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (50.0%)	0 ( - )	10 (33.3%)
合計	785	715	0	1	35	4	0	30

\* 検体区分については巻末の資料1を参照



### 6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	63 (8.0%)	55 (7.7%)	0 ( - )	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	7 (23.3%)
肺炎	294 (37.5%)	257 (35.9%)	0 ( - )	0 (0.0%)	28 (80.0%)	1 (25.0%)	0 ( - )	8 (26.7%)
肺炎以外	28 (3.6%)	27 (3.8%)	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (2.9%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
消化器系	19 (2.4%)	14 (2.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	5 (16.7%)
中枢神経系	5 (0.6%)	4 (0.6%)	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (2.9%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
皮膚・軟部	119 (15.2%)	118 (16.5%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (25.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
手術創	53 (6.8%)	50 (7.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	3 (10.0%)
菌血症	160 (20.4%)	149 (20.8%)	0 ( - )	0 (0.0%)	4 (11.4%)	1 (25.0%)	0 ( - )	6 (20.0%)
その他	44 (5.6%)	41 (5.7%)	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (2.9%)	1 (25.0%)	0 ( - )	1 (3.3%)
合計	785	715	0	1	35	4	0	30

### 7. 耐性菌新規感染症患者の診療科\*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	338 (43.1%)	317 (44.3%)	0 ( - )	1 (100.0%)	8 (22.9%)	1 (25.0%)	0 ( - )	11 (36.7%)
外科系	286 (36.4%)	265 (37.1%)	0 ( - )	0 (0.0%)	8 (22.9%)	2 (50.0%)	0 ( - )	11 (36.7%)
小児科系	32 (4.1%)	22 (3.1%)	0 ( - )	0 (0.0%)	10 (28.6%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
その他	129 (16.4%)	111 (15.5%)	0 ( - )	0 (0.0%)	9 (25.7%)	1 (25.0%)	0 ( - )	8 (26.7%)
合計	785	715	0	1	35	4	0	30

\* 診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内探痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料2

内科系	内科	
	循環器内科	
	神経内科	
	呼吸器内科	
	消化器内科	
	胃腸科	
	内分泌・代謝内科	
	腎臓内科	
	糖尿病内科	
	アレルギー・膠原病内科	
	膠原病内科	
	アレルギー内科	
	リウマチ内科	
	血液内科	
	感染症内科	
	老人内科	
	心療内科	
	その他	性病科
		神経科
		精神科
放射線科		
総合診療部		
救急部		
救急・集中治療部		
集中治療部(ICU)		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		
内視鏡科		
透析科		
理学療法・リハビリテーション科		
理学療法科		
リハビリテーション科		
麻酔科		
その他		

外科系	外科	
	消化器外科	
	肛門科	
	肝胆膵外科	
	心臓血管外科	
	内分泌外科	
	呼吸器外科	
	小児外科	
	小児循環器外科	
	小児消化器外科	
	産婦人科	
	産科	
	婦人科	
	整形外科	
	美容外科	
	眼科	
	耳鼻咽喉科	
	気管食道科	
	泌尿器科	
	皮膚・泌尿器科	
	皮膚科	
	脳神経外科	
	形成外科	
	歯科口腔外科	
	歯科	
	小児歯科	
	矯正歯科	
	口腔外科	
	手術部	
	移植・人口臓器科	
	小児科系	小児科
		新生児科
新生児集中治療部(NICU)		
周産期センター		

## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.4.0)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・VCM が微量液体希釈法で耐性† ・VCM がディスク拡散法で "R" ・選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性† の <i>Streptococcus pneumoniae</i>  注) 無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401 (静脈血)、402 (動脈血)、403 (髄液)、404 (胸水)、405 (腹水)、406 (関節液)、407 (骨髄液)、408 (心嚢水)	1131	無菌検体 PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	
			無菌検体以外 PCG $\geq$ 4 $\mu$ g/mL†	
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	MEPM が耐性† の腸内細菌目細菌	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL†	MEPM $\leq$ 22mm†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2025年4月7日施行) の基準に準拠

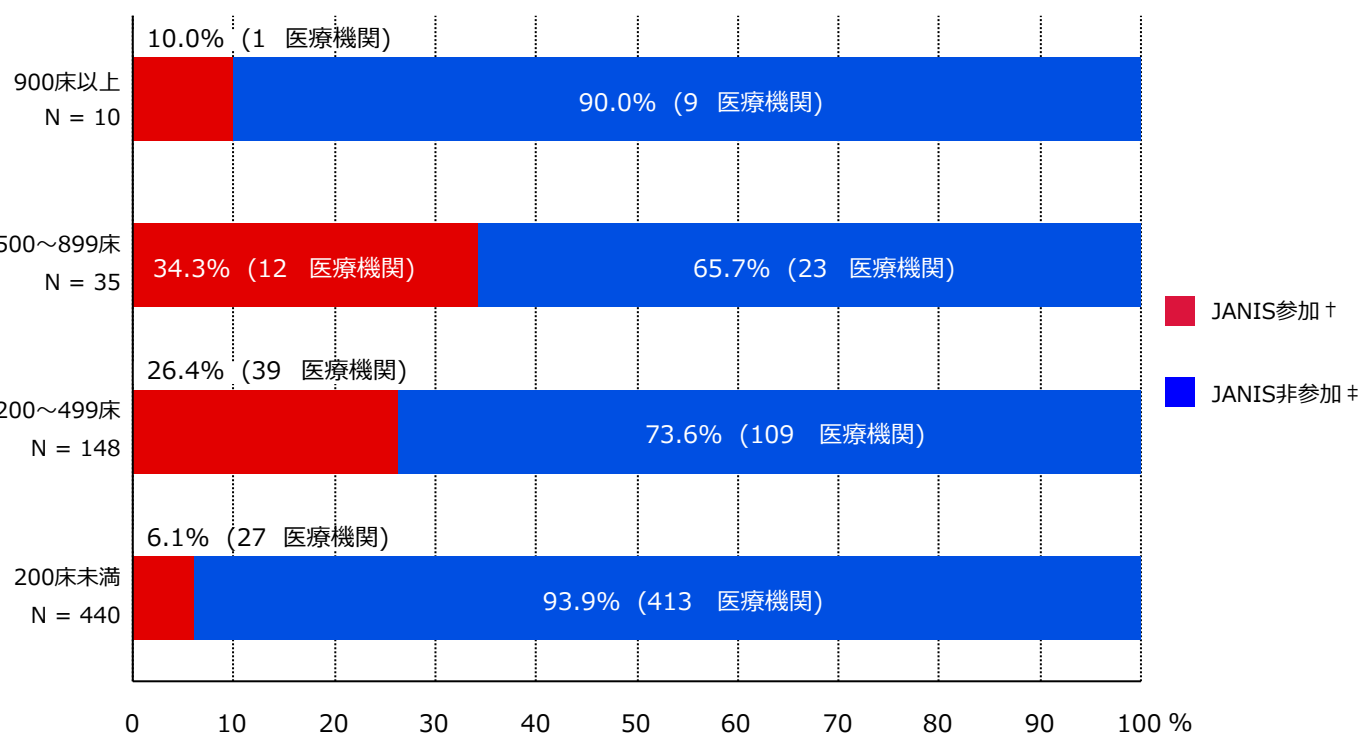
## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† IPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 $\mu$ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2023 年 5 月 26 日施行) の基準に準拠

### 1. データ提出医療機関\*数 (79医療機関)



\* ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2025年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2024年 都道府県別医療機関数¶) - (2025年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	10	1 ( 10.0%)
500～899床	35	12 ( 34.3%)
200～499床	148	39 ( 26.4%)
200床未満	440	27 ( 6.1%)
病床数不明	-	0 ( - )
合計	633	79 ( 12.5%)

¶ 2024年医療施設(動態)調査を参照した。

(東京都)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	77	461,692	21	1,115	2.42%	0.00 2.30 54.13  -----
2024年	74	466,847	20	1,071	2.29%	0.00 1.97 30.97  -----
2025年	79	503,923	20	1,123	2.23%	0.00 1.81 21.96  -----

### バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	77	461,692	0	2	0.00%	0.00 0.00 0.32  -----
2024年	74	466,847	0	4	0.01%	0.00 0.00 0.48  -----
2025年	79	503,923	0	1	0.00%	0.00 0.00 0.09  -----

(東京都)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
2023年	77	461,692	0	19	0.04%	0.00 0.00 0.72
2024年	74	466,847	0	20	0.04%	0.00 0.00 1.82
2025年	79	503,923	0	10	0.02%	0.00 0.00 0.44

### 多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
2023年	77	461,692	0	7	0.02%	0.00 0.00 1.41
2024年	74	466,847	0	9	0.02%	0.00 0.00 0.28
2025年	79	503,923	0	4	0.01%	0.00 0.00 0.16

(東京都)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### 多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	77	461,692	0	0	-	0.00
2024年	74	466,847	0	0	-	0.00
2025年	79	503,923	0	1	0.00%	0.00 0.00 0.12

### カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	77	461,692	0	61	0.13%	0.00 0.00 0.97
2024年	74	466,847	0	70	0.15%	0.00 0.00 1.75
2025年	79	503,923	3	55	0.11%	0.00 0.00 0.56

(東京都)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

### 総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

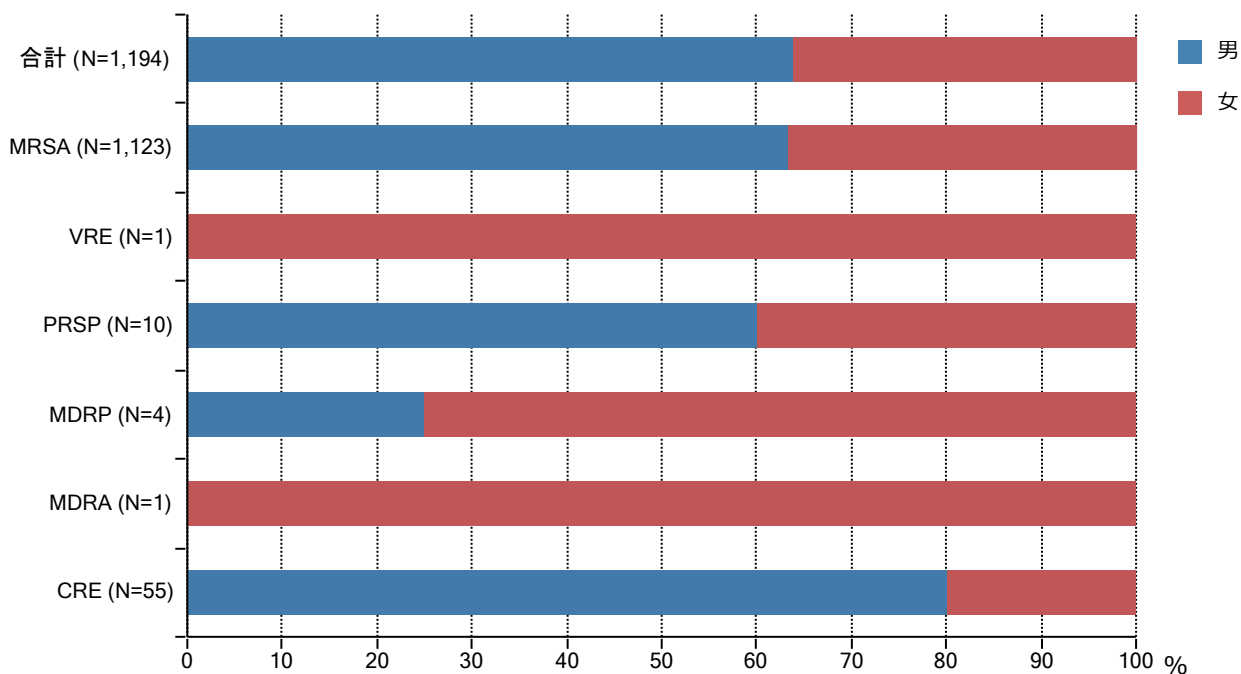
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ( (総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数) ) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ( (集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計) ) × 1000

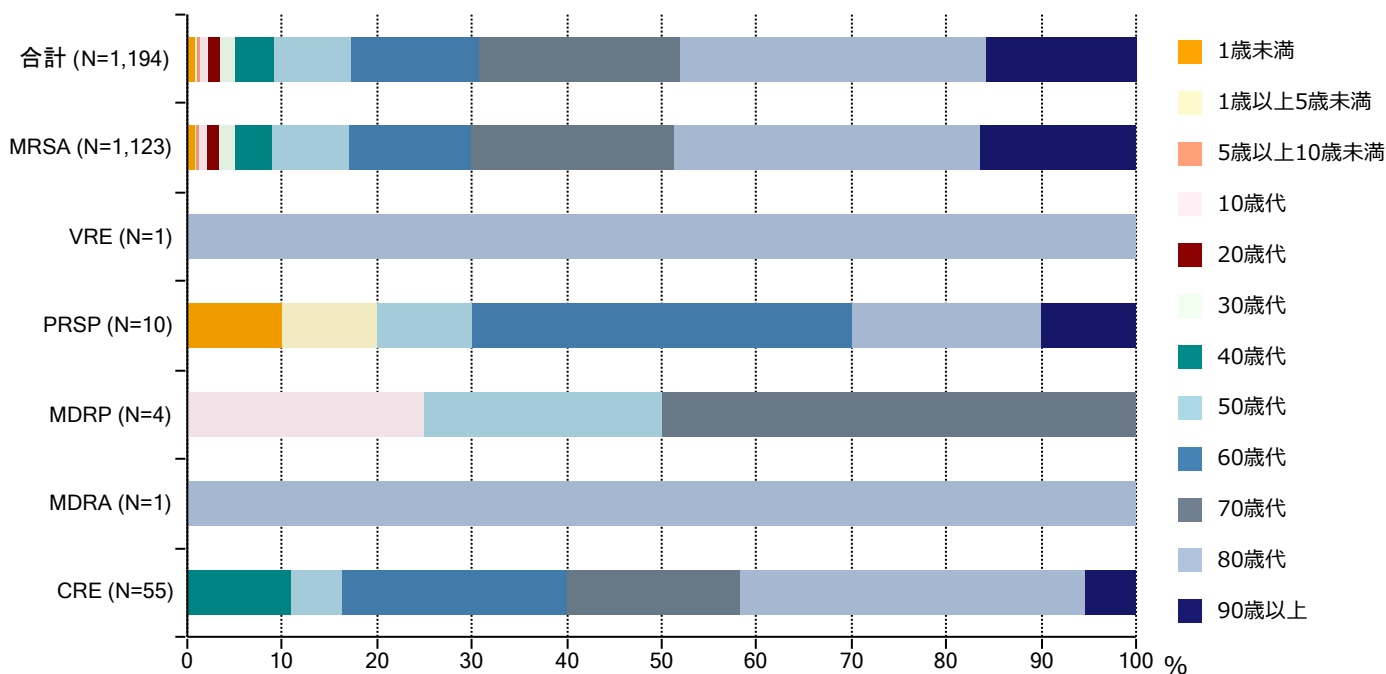
### 3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	762 (63.8%)	711 (63.3%)	0 ( - )	0 (0.0%)	6 (60.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	44 (80.0%)
女	432 (36.2%)	412 (36.7%)	0 ( - )	1 (100.0%)	4 (40.0%)	3 (75.0%)	1 (100.0%)	11 (20.0%)
合計	1,194	1,123	0	1	10	4	1	55

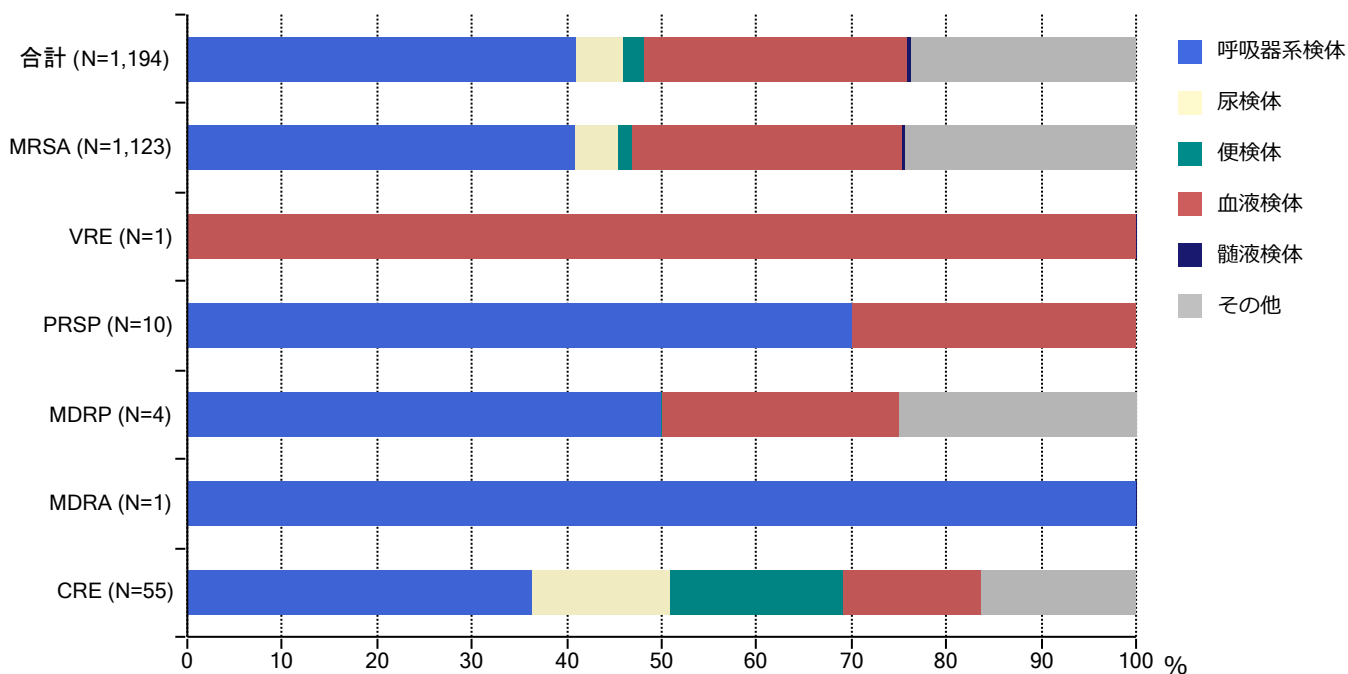


### 4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	10 (0.8%)	9 (0.8%)	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
1歳以上5歳未満	3 (0.3%)	2 (0.2%)	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
5歳以上10歳未満	3 (0.3%)	3 (0.3%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
10歳代	10 (0.8%)	9 (0.8%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
20歳代	15 (1.3%)	15 (1.3%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
30歳代	19 (1.6%)	19 (1.7%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
40歳代	49 (4.1%)	43 (3.8%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	6 (10.9%)
50歳代	97 (8.1%)	92 (8.2%)	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (10.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	3 (5.5%)
60歳代	161 (13.5%)	144 (12.8%)	0 ( - )	0 (0.0%)	4 (40.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	13 (23.6%)
70歳代	252 (21.1%)	240 (21.4%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (50.0%)	0 (0.0%)	10 (18.2%)
80歳代	386 (32.3%)	362 (32.2%)	0 ( - )	1 (100.0%)	2 (20.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	20 (36.4%)
90歳代以上	189 (15.8%)	185 (16.5%)	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (5.5%)
合計	1,194	1,123	0	1	10	4	1	55

### 5. 耐性菌新規感染症患者の検体\*内訳

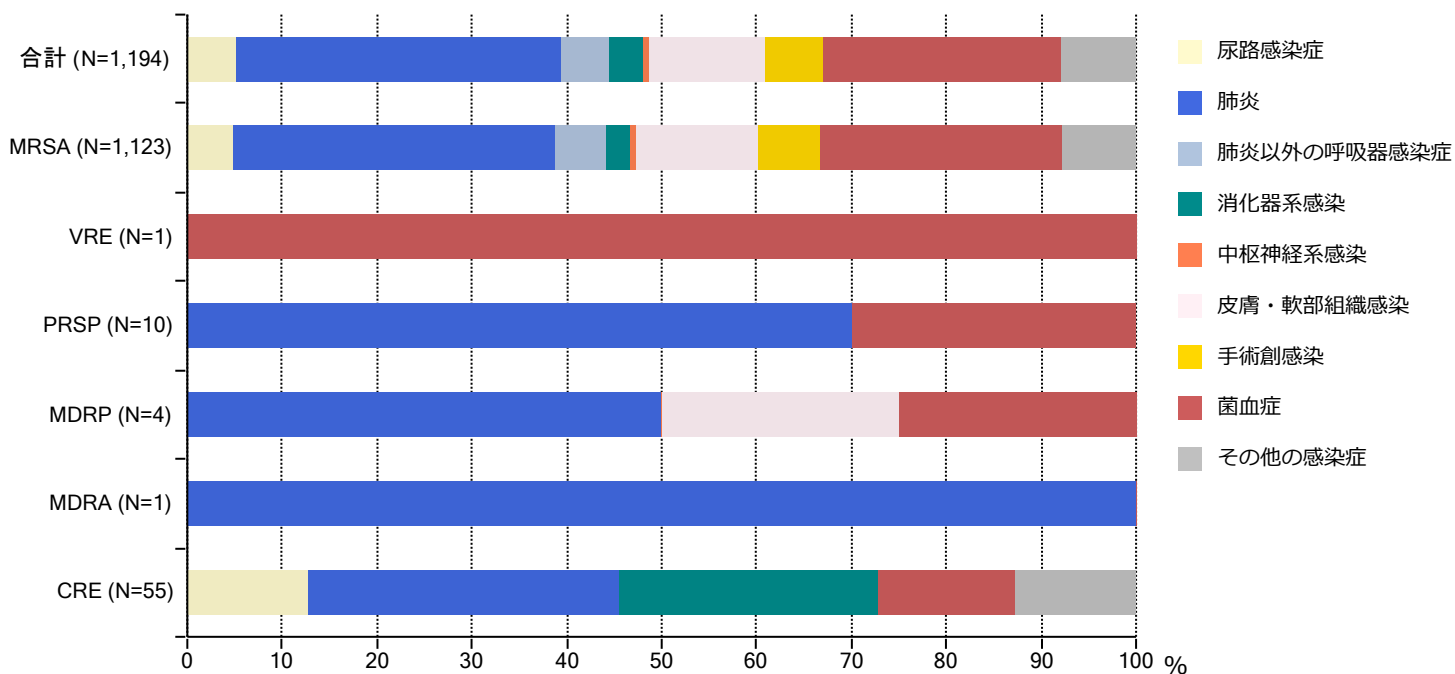


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	489 (41.0%)	459 (40.9%)	0 ( - )	0 (0.0%)	7 (70.0%)	2 (50.0%)	1 (100.0%)	20 (36.4%)
尿検体	59 (4.9%)	51 (4.5%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	8 (14.5%)
便検体	26 (2.2%)	16 (1.4%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	10 (18.2%)
血液検体	332 (27.8%)	319 (28.4%)	0 ( - )	1 (100.0%)	3 (30.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	8 (14.5%)
髄液検体	4 (0.3%)	4 (0.4%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
その他	284 (23.8%)	274 (24.4%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	9 (16.4%)
合計	1,194	1,123	0	1	10	4	1	55

\* 検体区分については巻末の資料1を参照

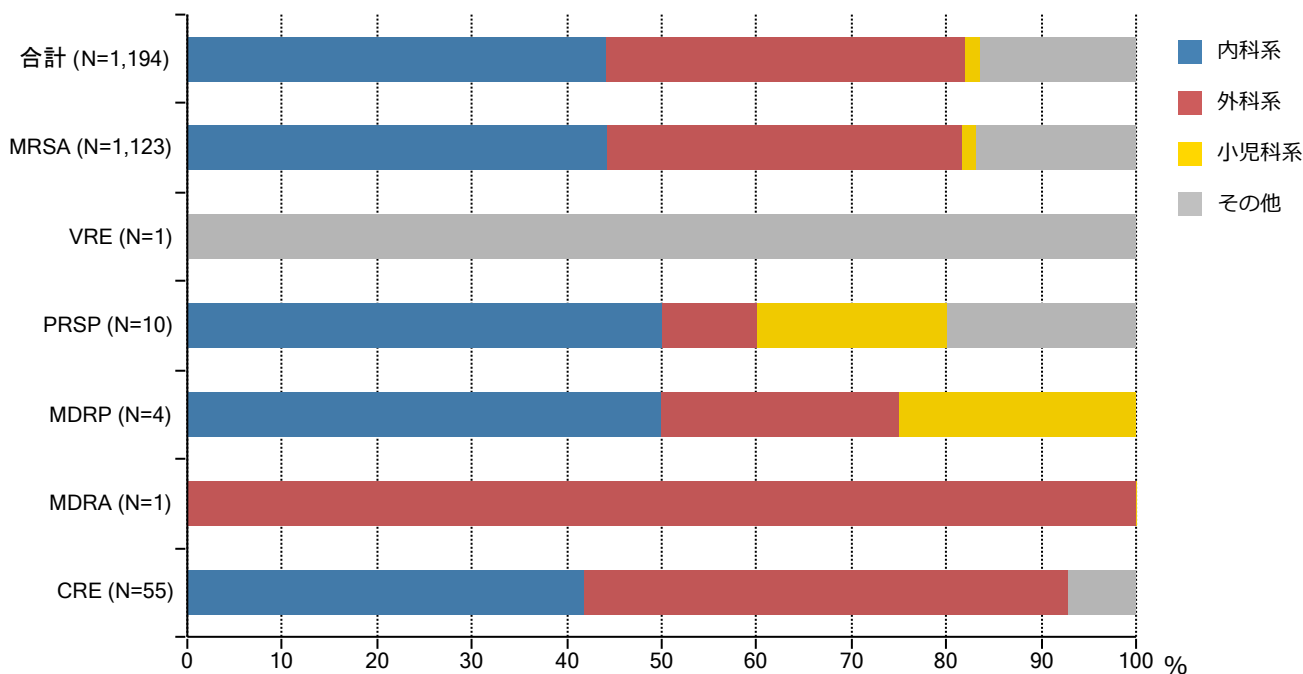


### 6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	62 (5.2%)	55 (4.9%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7 (12.7%)
肺炎	408 (34.2%)	380 (33.8%)	0 ( - )	0 (0.0%)	7 (70.0%)	2 (50.0%)	1 (100.0%)	18 (32.7%)
肺炎以外	61 (5.1%)	61 (5.4%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
消化器系	43 (3.6%)	28 (2.5%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	15 (27.3%)
中枢神経系	7 (0.6%)	7 (0.6%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
皮膚・軟部	145 (12.1%)	144 (12.8%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
手術創	74 (6.2%)	74 (6.6%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
菌血症	299 (25.0%)	286 (25.5%)	0 ( - )	1 (100.0%)	3 (30.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	8 (14.5%)
その他	95 (8.0%)	88 (7.8%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7 (12.7%)
合計	1,194	1,123	0	1	10	4	1	55

### 7. 耐性菌新規感染症患者の診療科\*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	527 (44.1%)	497 (44.3%)	0 ( - )	0 (0.0%)	5 (50.0%)	2 (50.0%)	0 (0.0%)	23 (41.8%)
外科系	451 (37.8%)	420 (37.4%)	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (10.0%)	1 (25.0%)	1 (100.0%)	28 (50.9%)
小児科系	19 (1.6%)	16 (1.4%)	0 ( - )	0 (0.0%)	2 (20.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
その他	197 (16.5%)	190 (16.9%)	0 ( - )	1 (100.0%)	2 (20.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (7.3%)
合計	1,194	1,123	0	1	10	4	1	55

\* 診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内探痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膺分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料2

内科系	内科	
	循環器内科	
	神経内科	
	呼吸器内科	
	消化器内科	
	胃腸科	
	内分泌・代謝内科	
	腎臓内科	
	糖尿病内科	
	アレルギー・膠原病内科	
	膠原病内科	
	アレルギー内科	
	リウマチ内科	
	血液内科	
	感染症内科	
	老人内科	
	心療内科	
	その他	性病科
		神経科
		精神科
放射線科		
総合診療部		
救急部		
救急・集中治療部		
集中治療部(ICU)		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		
内視鏡科		
透析科		
理学療法・リハビリテーション科		
理学療法科		
リハビリテーション科		
麻酔科		
その他		

外科系	外科	
	消化器外科	
	肛門科	
	肝胆膵外科	
	心臓血管外科	
	内分泌外科	
	呼吸器外科	
	小児外科	
	小児循環器外科	
	小児消化器外科	
	産婦人科	
	産科	
	婦人科	
	整形外科	
	美容外科	
	眼科	
	耳鼻咽喉科	
	気管食道科	
	泌尿器科	
	皮膚・泌尿器科	
	皮膚科	
	脳神経外科	
	形成外科	
	歯科口腔外科	
	歯科	
	小児歯科	
	矯正歯科	
	口腔外科	
	手術部	
	移植・人口臓器科	
	小児科系	小児科
		新生児科
新生児集中治療部(NICU)		
周産期センター		

## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.4.0)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性† の <i>Streptococcus pneumoniae</i>  注) 無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401 (静脈血)、402 (動脈血)、403 (髄液)、404 (胸水)、405 (腹水)、406 (関節液)、407 (骨髄液)、408 (心嚢水)	1131	無菌検体 PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	
			無菌検体以外 PCG $\geq$ 4 $\mu$ g/mL†	
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	MEPM が耐性† の腸内細菌目細菌	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL†	MEPM $\leq$ 22mm†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2025年4月7日施行) の基準に準拠

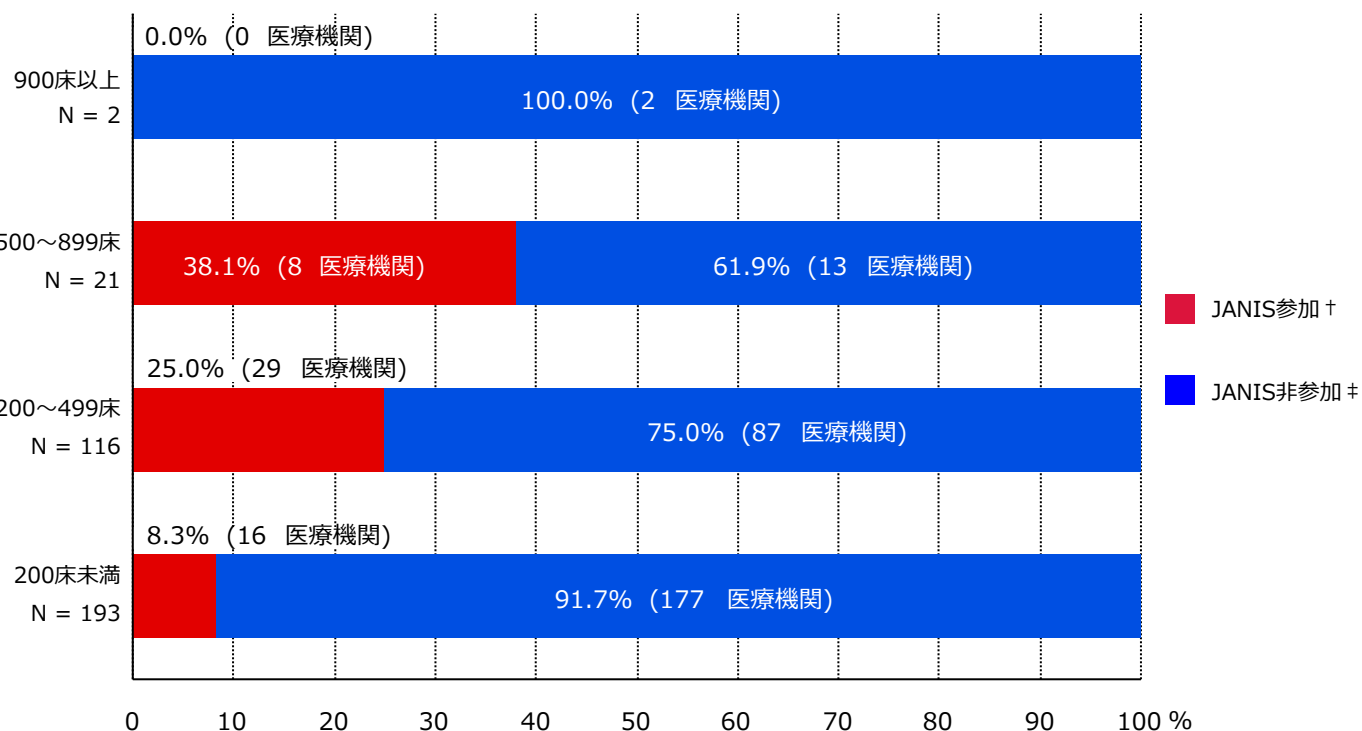
## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† IPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL†かつ CMZ $\geq$ 64 $\mu$ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2023 年 5 月 26 日施行) の基準に準拠

### 1. データ提出医療機関\*数 (53医療機関)



\* ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2025年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2024年 都道府県別医療機関数¶) - (2025年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	2	0 ( 0.0%)
500～899床	21	8 ( 38.1%)
200～499床	116	29 ( 25.0%)
200床未満	193	16 ( 8.3%)
病床数不明	-	0 ( - )
合計	332	53 ( 16.0%)

¶ 2024年医療施設(動態)調査を参照した。



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	49	310,029	7	991	3.20%	0.00 2.29 30.82 
2024年	51	320,312	5	895	2.79%	0.00 2.61 19.93 
2025年	53	341,809	15	988	2.89%	0.00 2.44 19.32 

### ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	49	310,029	0	12	0.04%	0.00 0.00 1.75 
2024年	51	320,312	0	7	0.02%	0.00 0.00 2.19 
2025年	53	341,809	0	11	0.03%	0.00 0.00 7.43 



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### 多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	49	310,029	0	3	0.01%	0.00 0.00 0.21
2024年	51	320,312	0	6	0.02%	0.00 0.00 0.69
2025年	53	341,809	0	2	0.01%	0.00 0.00 0.09

### 多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	49	310,029	0	0	-	0.00
2024年	51	320,312	0	1	0.00%	0.00 0.00 1.96
2025年	53	341,809	0	1	0.00%	0.00 0.00 0.09

(神奈川県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	49	310,029	0	20	0.06%	0.00 0.00 0.86
2024年	51	320,312	0	41	0.13%	0.00 0.00 0.99
2025年	53	341,809	0	24	0.07%	0.00 0.00 1.61

(神奈川県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

### 総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

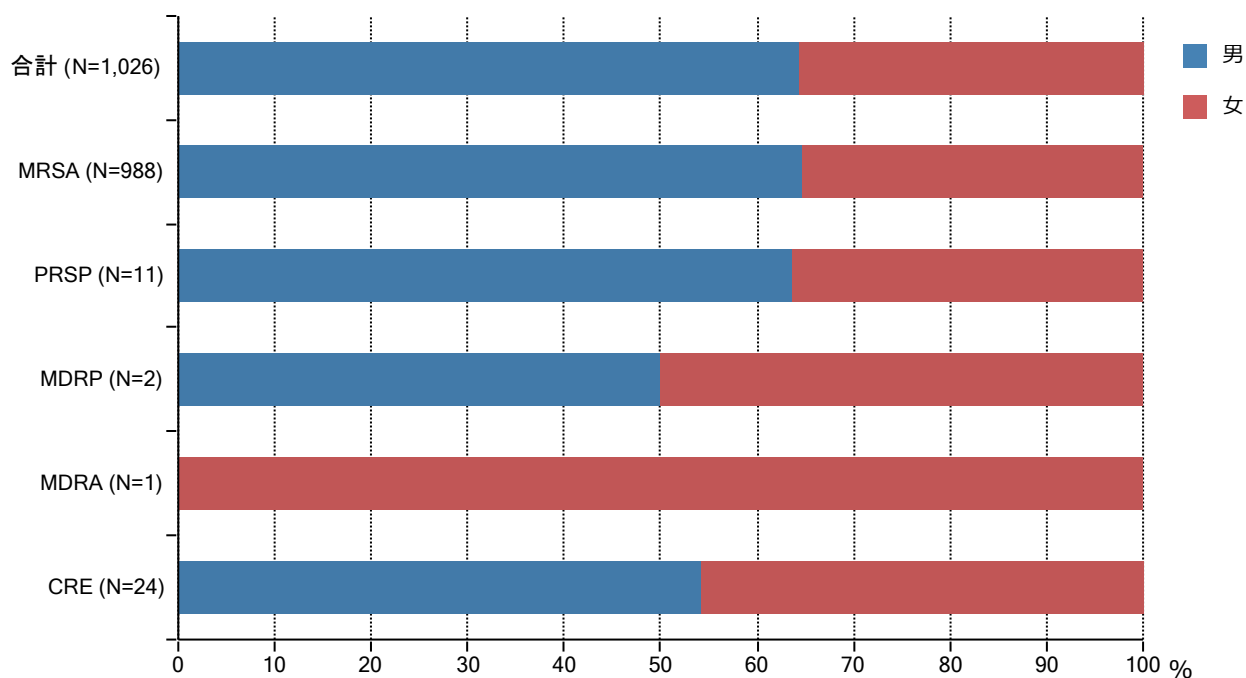
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ( (総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数) ) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ( (集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計) ) × 1000

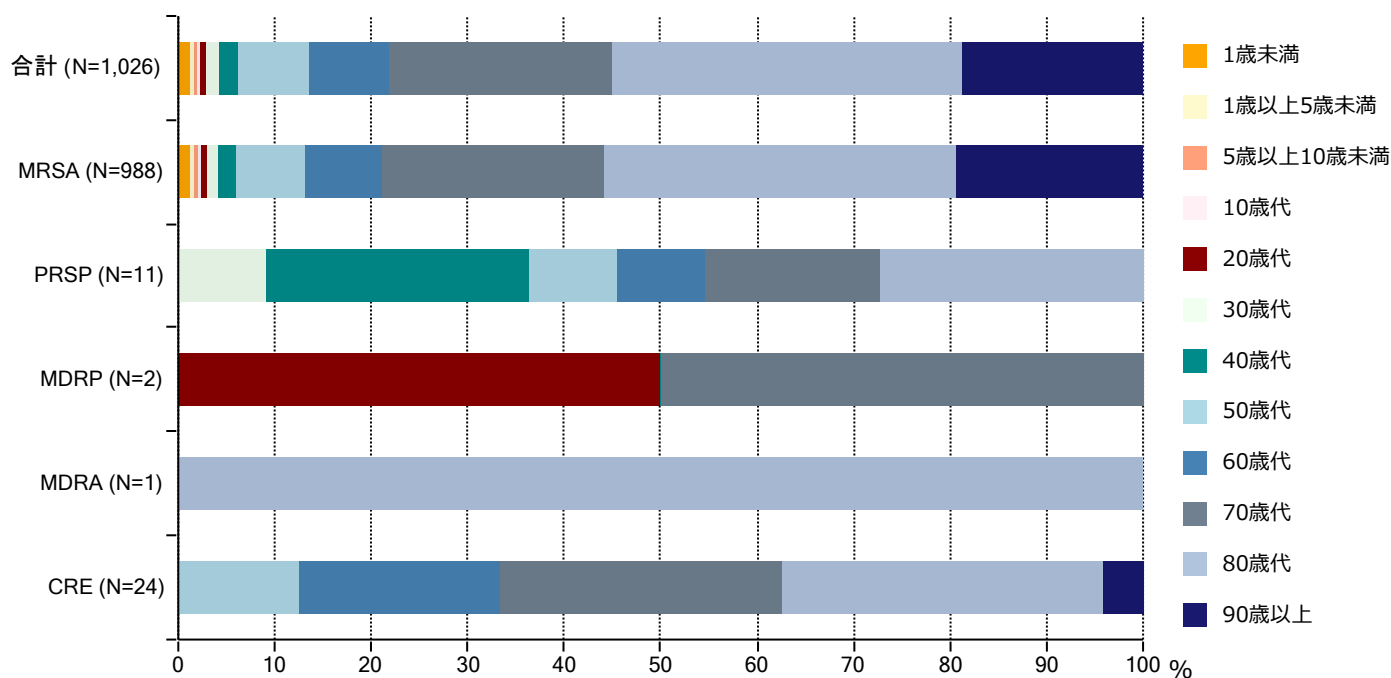
### 3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	660 (64.3%)	639 (64.7%)	0 ( - )	0 ( - )	7 (63.6%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	13 (54.2%)
女	366 (35.7%)	349 (35.3%)	0 ( - )	0 ( - )	4 (36.4%)	1 (50.0%)	1 (100.0%)	11 (45.8%)
合計	1,026	988	0	0	11	2	1	24

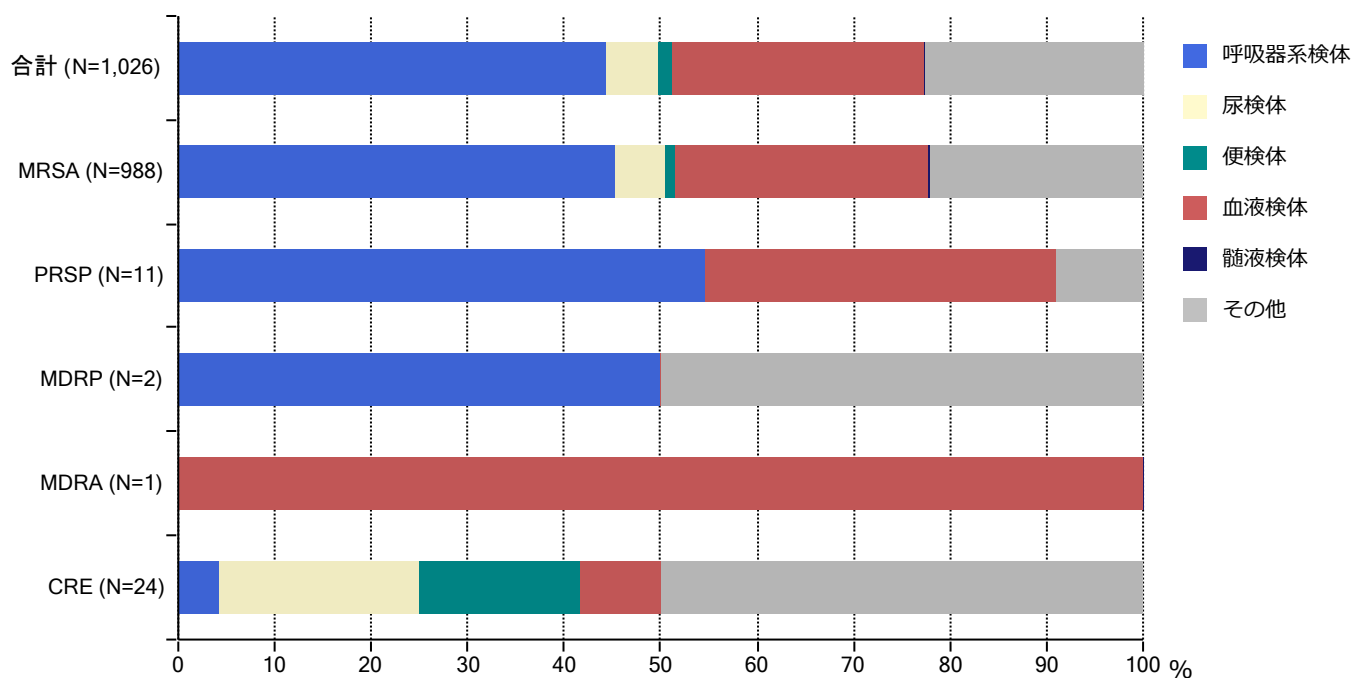


### 4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	12 (1.2%)	12 (1.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
1歳以上5歳未満	5 (0.5%)	5 (0.5%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
5歳以上10歳未満	3 (0.3%)	3 (0.3%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
10歳代	3 (0.3%)	3 (0.3%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
20歳代	7 (0.7%)	6 (0.6%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
30歳代	13 (1.3%)	12 (1.2%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (9.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
40歳代	21 (2.0%)	18 (1.8%)	0 ( - )	0 ( - )	3 (27.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
50歳代	75 (7.3%)	71 (7.2%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (9.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (12.5%)
60歳代	85 (8.3%)	79 (8.0%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (9.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (20.8%)
70歳代	237 (23.1%)	227 (23.0%)	0 ( - )	0 ( - )	2 (18.2%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	7 (29.2%)
80歳代	372 (36.3%)	360 (36.4%)	0 ( - )	0 ( - )	3 (27.3%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	8 (33.3%)
90歳代以上	193 (18.8%)	192 (19.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (4.2%)
合計	1,026	988	0	0	11	2	1	24

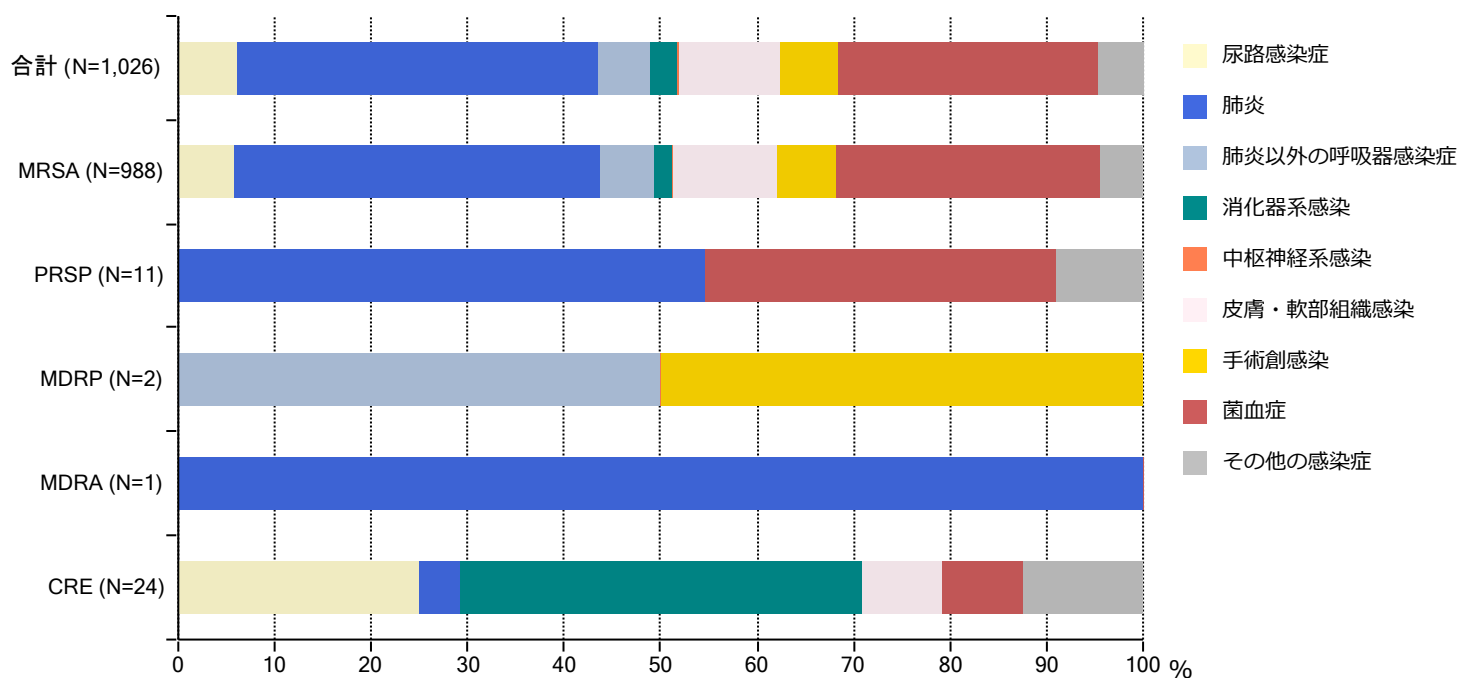
### 5. 耐性菌新規感染症患者の検体\*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	455 (44.3%)	447 (45.2%)	0 ( - )	0 ( - )	6 (54.5%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	1 (4.2%)
尿検体	56 (5.5%)	51 (5.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (20.8%)
便検体	14 (1.4%)	10 (1.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (16.7%)
血液検体	267 (26.0%)	260 (26.3%)	0 ( - )	0 ( - )	4 (36.4%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	2 (8.3%)
髄液検体	2 (0.2%)	2 (0.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
その他	232 (22.6%)	218 (22.1%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (9.1%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	12 (50.0%)
合計	1,026	988	0	0	11	2	1	24

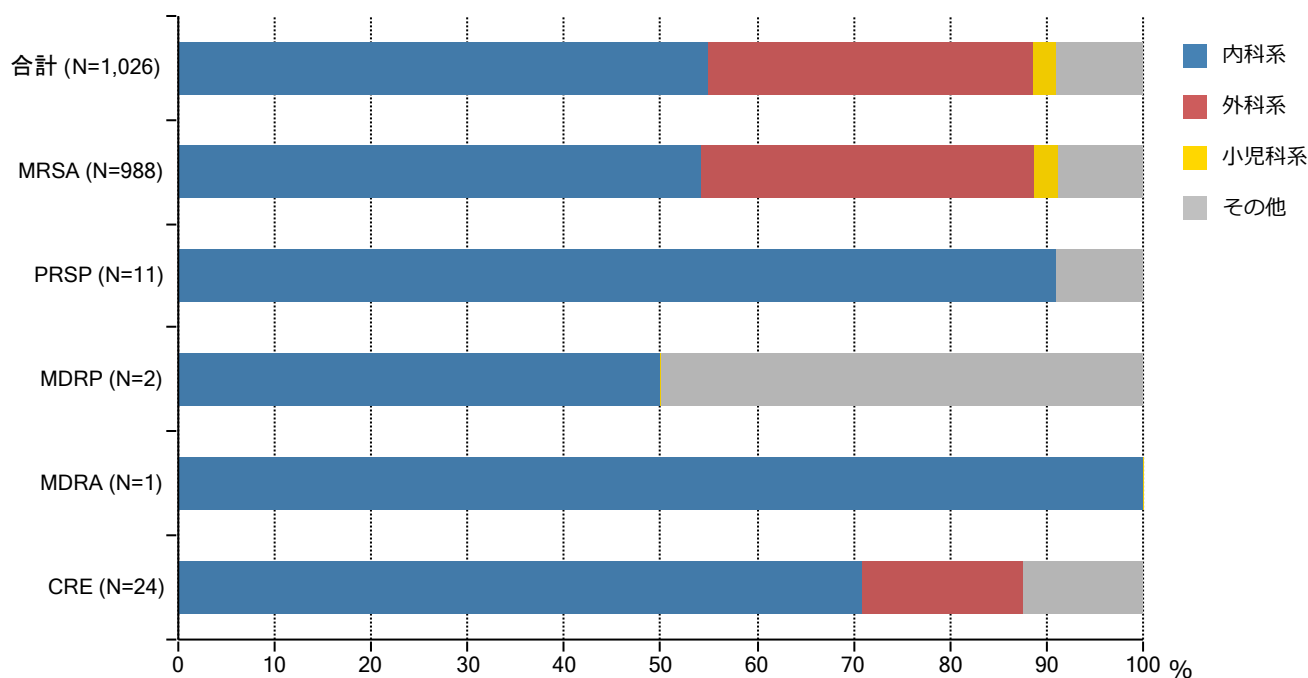
\* 検体区分については巻末の資料1を参照

### 6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	63 (6.1%)	57 (5.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	6 (25.0%)
肺炎	383 (37.3%)	375 (38.0%)	0 ( - )	0 ( - )	6 (54.5%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	1 (4.2%)
肺炎以外	56 (5.5%)	55 (5.6%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
消化器系	28 (2.7%)	18 (1.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	10 (41.7%)
中枢神経系	2 (0.2%)	2 (0.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
皮膚・軟部	108 (10.5%)	106 (10.7%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (8.3%)
手術創	61 (5.9%)	60 (6.1%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
菌血症	277 (27.0%)	271 (27.4%)	0 ( - )	0 ( - )	4 (36.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (8.3%)
その他	48 (4.7%)	44 (4.5%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (9.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (12.5%)
合計	1,026	988	0	0	11	2	1	24

### 7. 耐性菌新規感染症患者の診療科\*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	564 (55.0%)	535 (54.1%)	0 ( - )	0 ( - )	10 (90.9%)	1 (50.0%)	1 (100.0%)	17 (70.8%)
外科系	345 (33.6%)	341 (34.5%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (16.7%)
小児科系	24 (2.3%)	24 (2.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
その他	93 (9.1%)	88 (8.9%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (9.1%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	3 (12.5%)
合計	1,026	988	0	0	11	2	1	24

\* 診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内探痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膺分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料2

内科系	内科	
	循環器内科	
	神経内科	
	呼吸器内科	
	消化器内科	
	胃腸科	
	内分泌・代謝内科	
	腎臓内科	
	糖尿病内科	
	アレルギー・膠原病内科	
	膠原病内科	
	アレルギー内科	
	リウマチ内科	
	血液内科	
	感染症内科	
	老人内科	
	心療内科	
	その他	性病科
		神経科
		精神科
放射線科		
総合診療部		
救急部		
救急・集中治療部		
集中治療部(ICU)		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		
内視鏡科		
透析科		
理学療法・リハビリテーション科		
理学療法科		
リハビリテーション科		
麻酔科		
その他		

外科系	外科	
	消化器外科	
	肛門科	
	肝胆膵外科	
	心臓血管外科	
	内分泌外科	
	呼吸器外科	
	小児外科	
	小児循環器外科	
	小児消化器外科	
	産婦人科	
	産科	
	婦人科	
	整形外科	
	美容外科	
	眼科	
	耳鼻咽喉科	
	気管食道科	
	泌尿器科	
	皮膚・泌尿器科	
	皮膚科	
	脳神経外科	
	形成外科	
	歯科口腔外科	
	歯科	
	小児歯科	
	矯正歯科	
	口腔外科	
	手術部	
	移植・人口臓器科	
	小児科系	小児科
		新生児科
		新生児集中治療部(NICU)
周産期センター		

## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.4.0)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・VCM が微量液体希釈法で耐性† ・VCM がディスク拡散法で "R" ・選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性† の <i>Streptococcus pneumoniae</i>  注) 無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401 (静脈血)、402 (動脈血)、403 (髄液)、404 (胸水)、405 (腹水)、406 (関節液)、407 (骨髄液)、408 (心嚢水)	1131	無菌検体 PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	
			無菌検体以外 PCG $\geq$ 4 $\mu$ g/mL†	
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	MEPM が耐性† の腸内細菌目細菌	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL†	MEPM $\leq$ 22mm†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2025年4月7日施行) の基準に準拠

## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

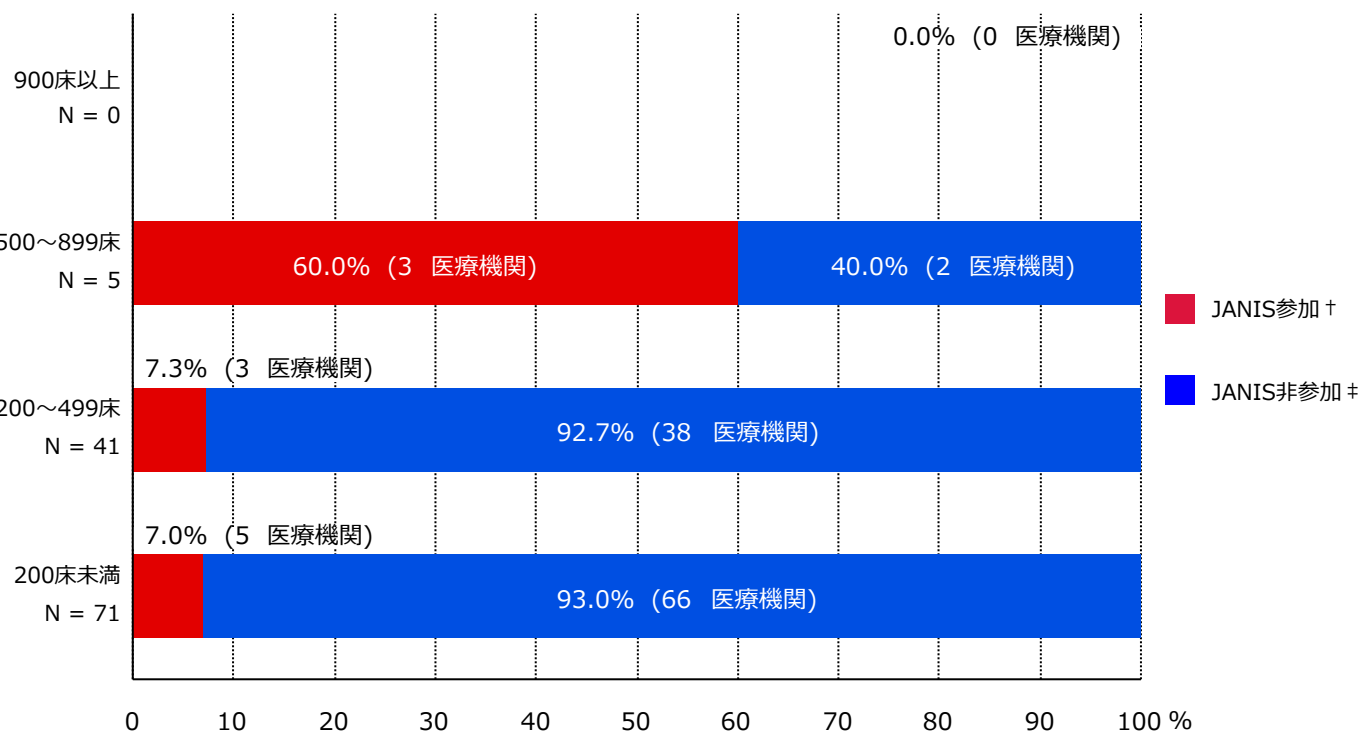
菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† IPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL†かつ CMZ $\geq$ 64 $\mu$ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2023 年 5 月 26 日施行) の基準に準拠



### 1. データ提出医療機関\*数 (11医療機関)



\* ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2025年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2024年 都道府県別医療機関数¶) - (2025年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 ( 0.0%)
500～899床	5	3 ( 60.0%)
200～499床	41	3 ( 7.3%)
200床未満	71	5 ( 7.0%)
病床数不明	-	0 ( - )
合計	117	11 ( 9.4%)

¶ 2024年医療施設(動態)調査を参照した。

(新潟県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	9	68,909	0	62	0.90%	
2024年	11	71,708	1	50	0.70%	
2025年	11	73,116	0	85	1.16%	

### ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	9	68,909	0	0	-	
2024年	11	71,708	0	0	-	
2025年	11	73,116	0	1	0.01%	

(新潟県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### 多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	9	68,909	0	0	-	0.00
2024年	11	71,708	0	0	-	0.00
2025年	11	73,116	0	1	0.01%	0.00 0.00 2.03

### カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	9	68,909	1	1	0.01%	0.00 0.00 0.24
2024年	11	71,708	0	11	0.15%	0.00 0.00 0.77
2025年	11	73,116	0	7	0.10%	0.00 0.00 0.32

(新潟県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

### 総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

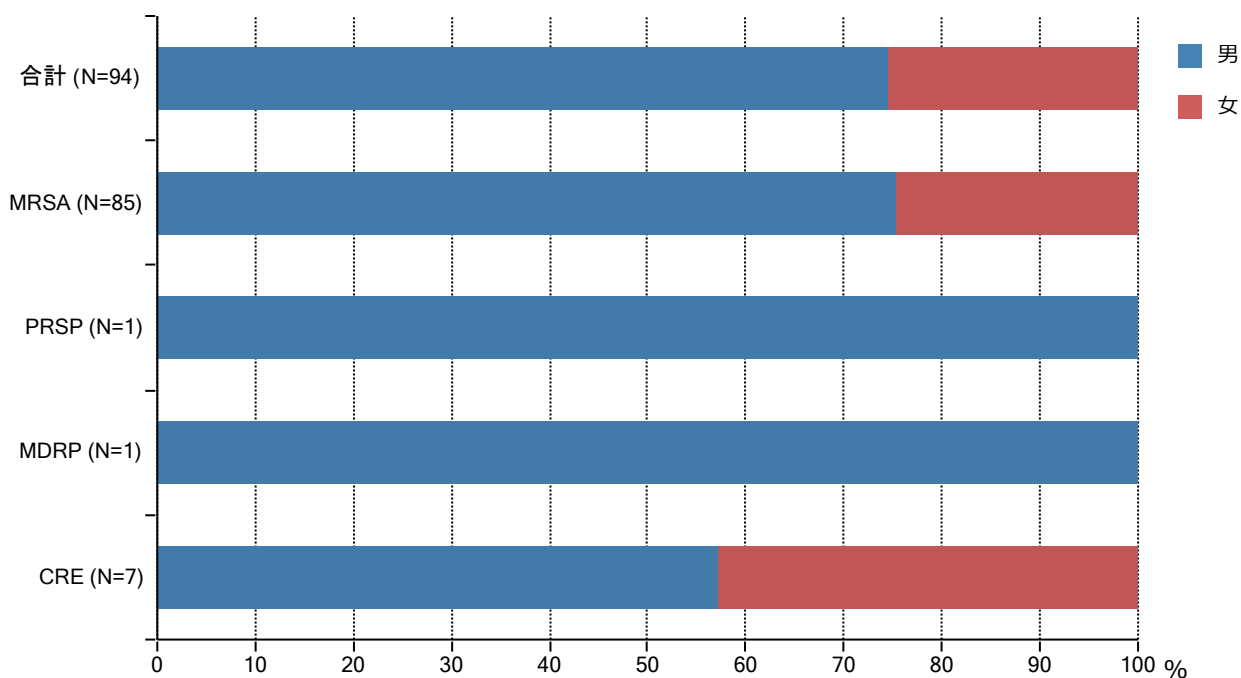
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ( (総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数) ) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ( (集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計) ) × 1000

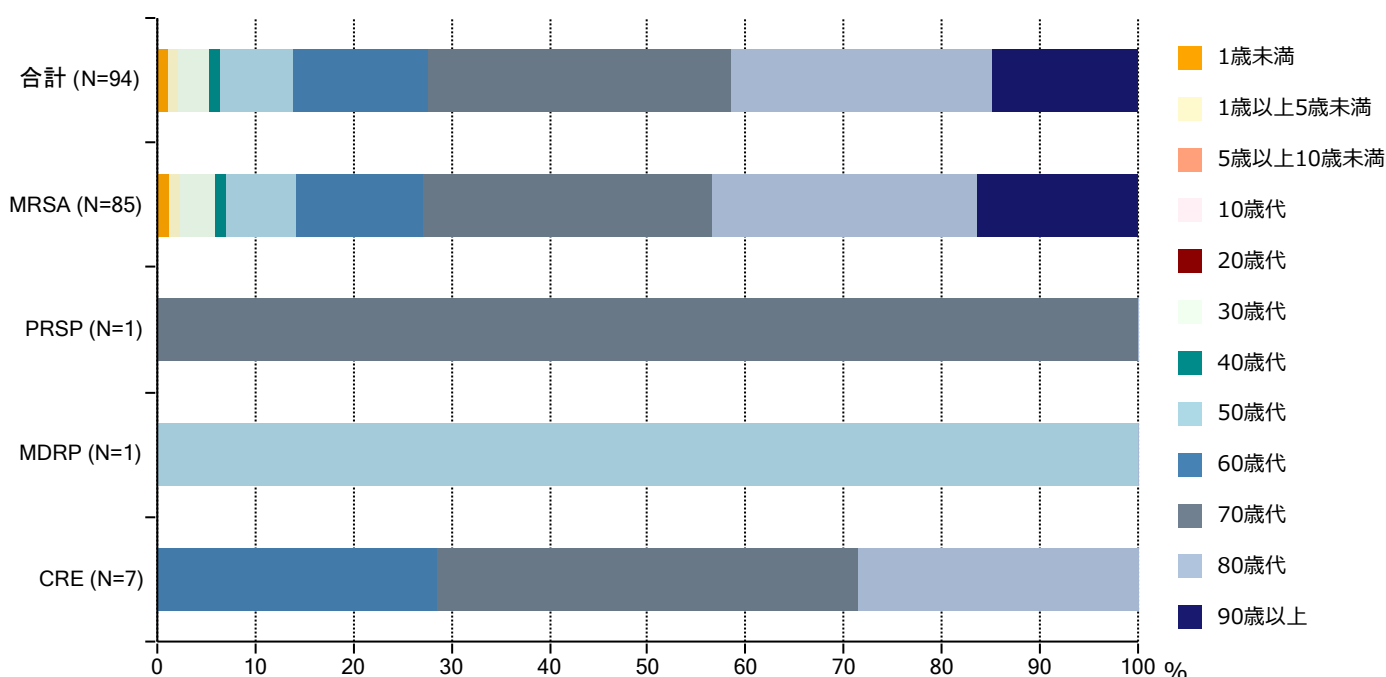
### 3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	70 (74.5%)	64 (75.3%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (100.0%)	1 (100.0%)	0 ( - )	4 (57.1%)
女	24 (25.5%)	21 (24.7%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	3 (42.9%)
合計	94	85	0	0	1	1	0	7

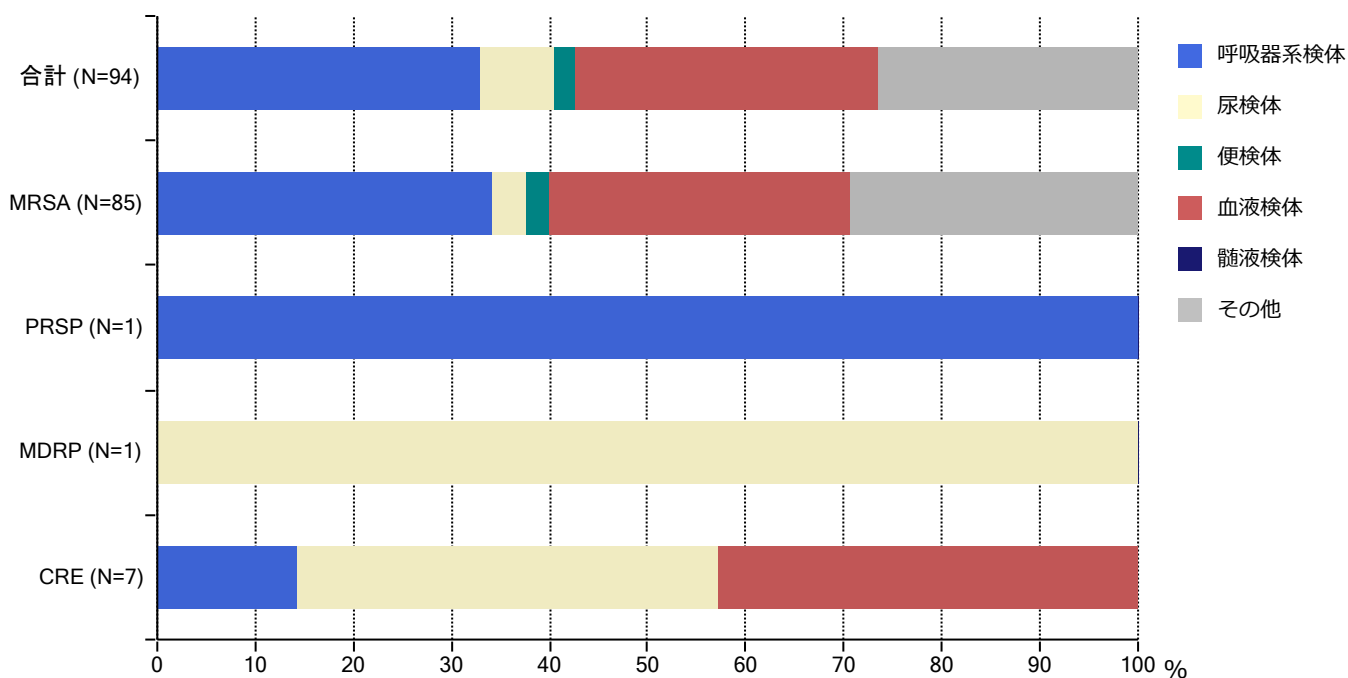


### 4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	1 (1.1%)	1 (1.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
1歳以上5歳未満	1 (1.1%)	1 (1.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
5歳以上10歳未満	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
10歳代	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
20歳代	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
30歳代	3 (3.2%)	3 (3.5%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
40歳代	1 (1.1%)	1 (1.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
50歳代	7 (7.4%)	6 (7.1%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
60歳代	13 (13.8%)	11 (12.9%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	2 (28.6%)
70歳代	29 (30.9%)	25 (29.4%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	3 (42.9%)
80歳代	25 (26.6%)	23 (27.1%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	2 (28.6%)
90歳代以上	14 (14.9%)	14 (16.5%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
合計	94	85	0	0	1	1	0	7

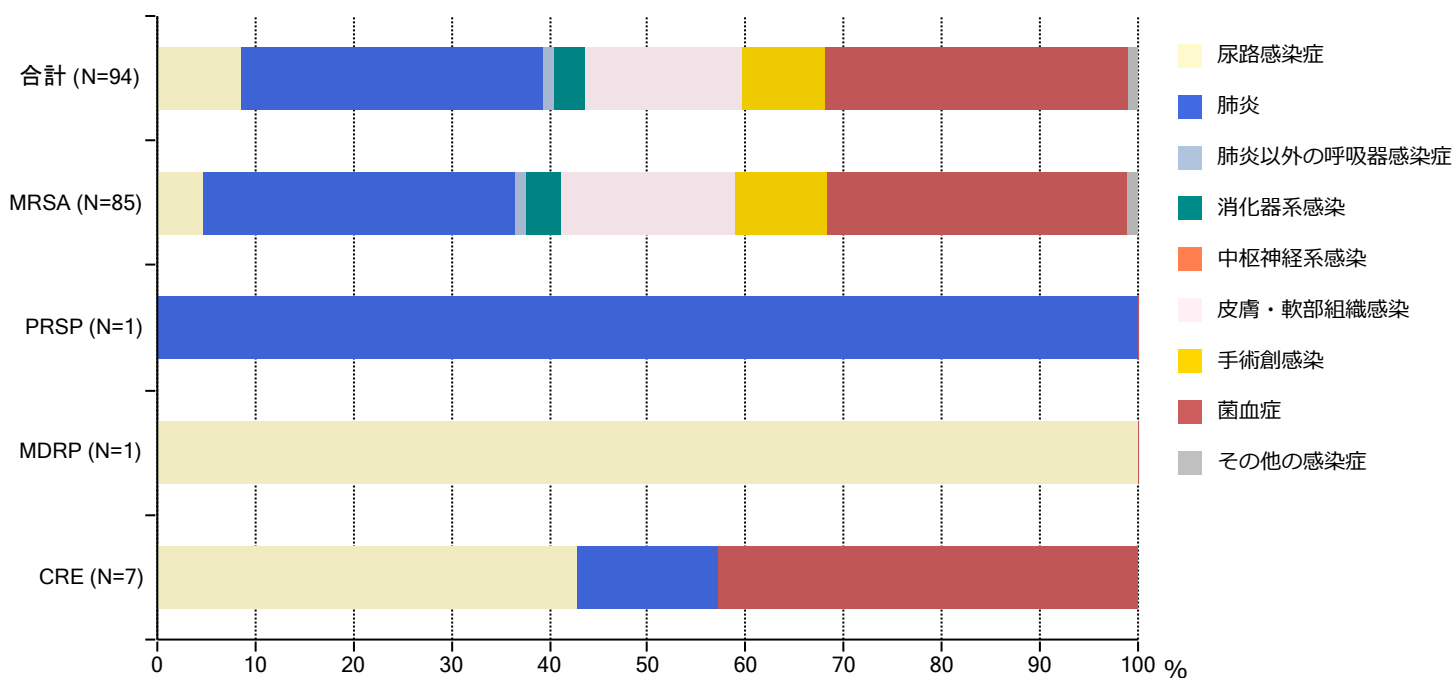
### 5. 耐性菌新規感染症患者の検体\*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	31 (33.0%)	29 (34.1%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	1 (14.3%)
尿検体	7 (7.4%)	3 (3.5%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 ( - )	3 (42.9%)
便検体	2 (2.1%)	2 (2.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
血液検体	29 (30.9%)	26 (30.6%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	3 (42.9%)
髄液検体	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
その他	25 (26.6%)	25 (29.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
合計	94	85	0	0	1	1	0	7

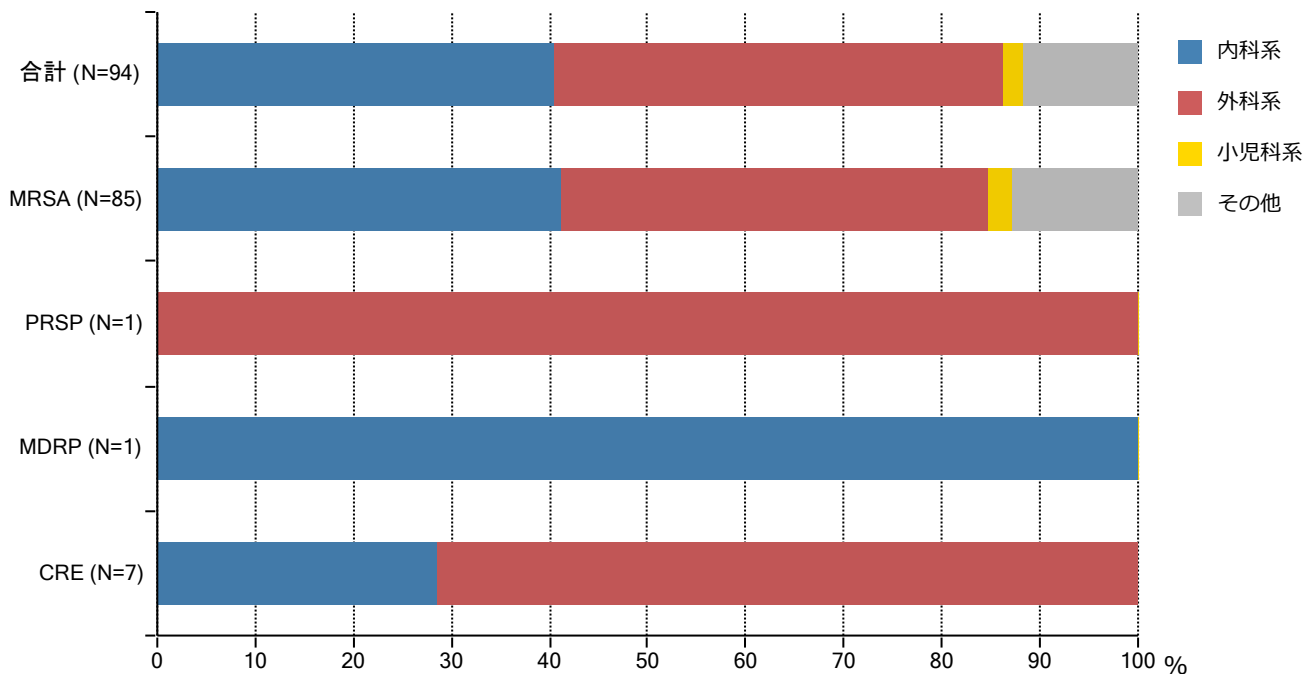
\* 検体区分については巻末の資料1を参照

### 6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	8 (8.5%)	4 (4.7%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 ( - )	3 (42.9%)
肺炎	29 (30.9%)	27 (31.8%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	1 (14.3%)
肺炎以外	1 (1.1%)	1 (1.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
消化器系	3 (3.2%)	3 (3.5%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
中枢神経系	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
皮膚・軟部	15 (16.0%)	15 (17.6%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
手術創	8 (8.5%)	8 (9.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
菌血症	29 (30.9%)	26 (30.6%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	3 (42.9%)
その他	1 (1.1%)	1 (1.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
合計	94	85	0	0	1	1	0	7

### 7. 耐性菌新規感染症患者の診療科\*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	38 (40.4%)	35 (41.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 ( - )	2 (28.6%)
外科系	43 (45.7%)	37 (43.5%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	5 (71.4%)
小児科系	2 (2.1%)	2 (2.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
その他	11 (11.7%)	11 (12.9%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
合計	94	85	0	0	1	1	0	7

\* 診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内探痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料2

内科系	内科	
	循環器内科	
	神経内科	
	呼吸器内科	
	消化器内科	
	胃腸科	
	内分泌・代謝内科	
	腎臓内科	
	糖尿病内科	
	アレルギー・膠原病内科	
	膠原病内科	
	アレルギー内科	
	リウマチ内科	
	血液内科	
	感染症内科	
	老人内科	
	心療内科	
	その他	性病科
		神経科
		精神科
放射線科		
総合診療部		
救急部		
救急・集中治療部		
集中治療部(ICU)		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		
内視鏡科		
透析科		
理学療法・リハビリテーション科		
理学療法科		
リハビリテーション科		
麻酔科		
その他		

外科系	外科	
	消化器外科	
	肛門科	
	肝胆膵外科	
	心臓血管外科	
	内分泌外科	
	呼吸器外科	
	小児外科	
	小児循環器外科	
	小児消化器外科	
	産婦人科	
	産科	
	婦人科	
	整形外科	
	美容外科	
	眼科	
	耳鼻咽喉科	
	気管食道科	
	泌尿器科	
	皮膚・泌尿器科	
	皮膚科	
	脳神経外科	
	形成外科	
	歯科口腔外科	
	歯科	
	小児歯科	
	矯正歯科	
	口腔外科	
	手術部	
	移植・人口臓器科	
	小児科系	小児科
		新生児科
		新生児集中治療部(NICU)
周産期センター		

## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.4.0)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・VCM が微量液体希釈法で耐性† ・VCM がディスク拡散法で "R" ・選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性† の <i>Streptococcus pneumoniae</i>  注) 無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401 (静脈血)、402 (動脈血)、403 (髄液)、404 (胸水)、405 (腹水)、406 (関節液)、407 (骨髄液)、408 (心嚢水)	1131	無菌検体 PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	
			無菌検体以外 PCG $\geq$ 4 $\mu$ g/mL†	
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	MEPM が耐性† の腸内細菌目細菌	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL†	MEPM $\leq$ 22mm†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2025年4月7日施行) の基準に準拠

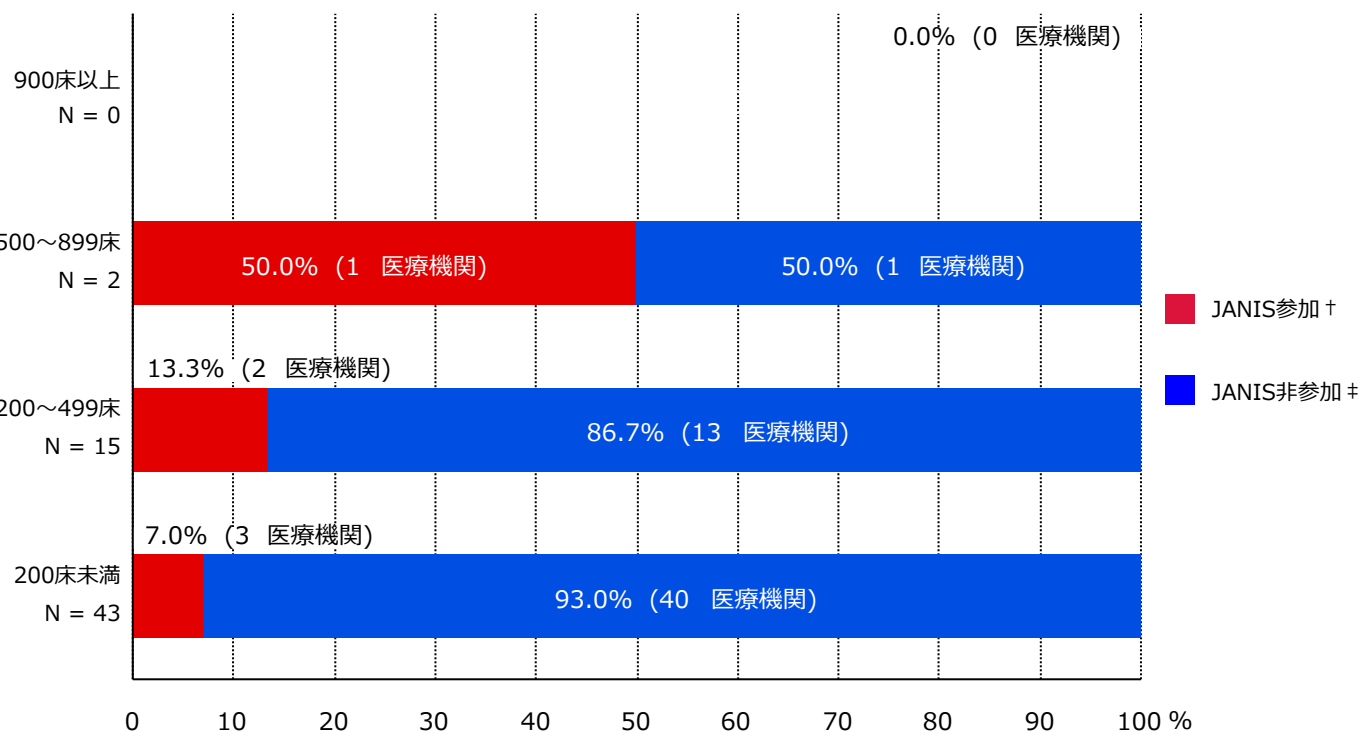
## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† IPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL†かつ CMZ $\geq$ 64 $\mu$ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2023 年 5 月 26 日施行) の基準に準拠

### 1. データ提出医療機関\*数 (6医療機関)



\* ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2025年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2024年 都道府県別医療機関数¶) - (2025年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 ( 0.0%)
500～899床	2	1 ( 50.0%)
200～499床	15	2 ( 13.3%)
200床未満	43	3 ( 7.0%)
病床数不明	-	0 ( - )
合計	60	6 ( 10.0%)

¶ 2024年医療施設(動態)調査を参照した。

(山梨県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	5	27,732	0	102	3.68%	2.35 7.70 11.68
2024年	6	28,921	6	114	3.94%	1.58 8.67 16.55
2025年	6	28,745	4	105	3.65%	1.76 6.40 25.51

### ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	5	27,732	0	1	0.04%	0.00 0.00 0.16
2024年	6	28,921	0	2	0.07%	0.00 0.00 0.32
2025年	6	28,745	0	3	0.10%	0.00 0.00 0.50

(山梨県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症の報告はありませんでした

## 総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

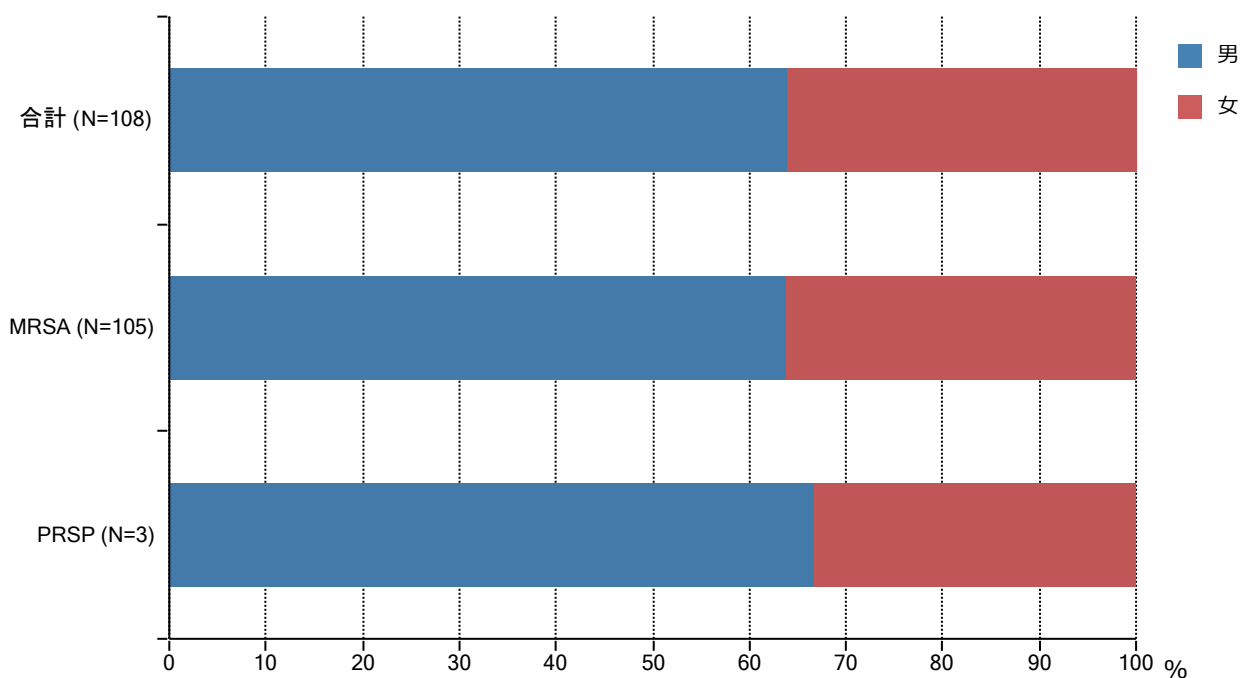
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ( (総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数) ) × 1000

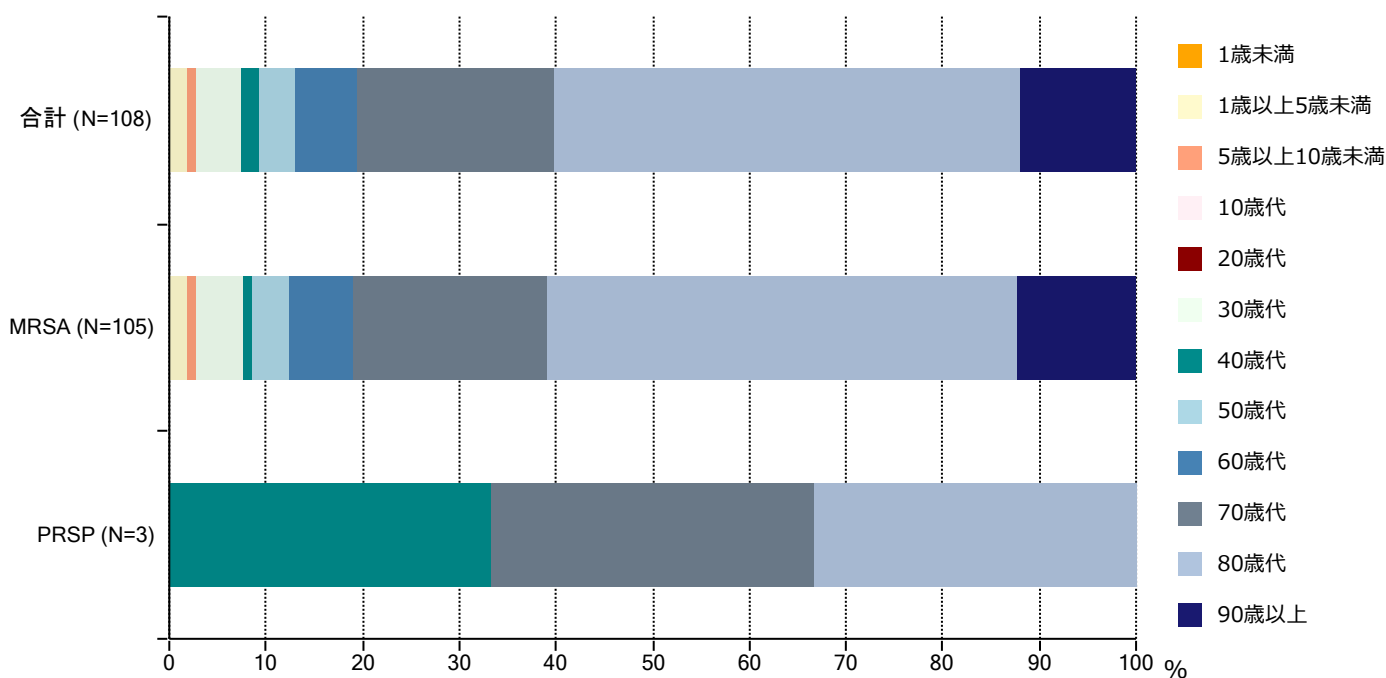
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ( (集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計) ) × 1000

### 3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



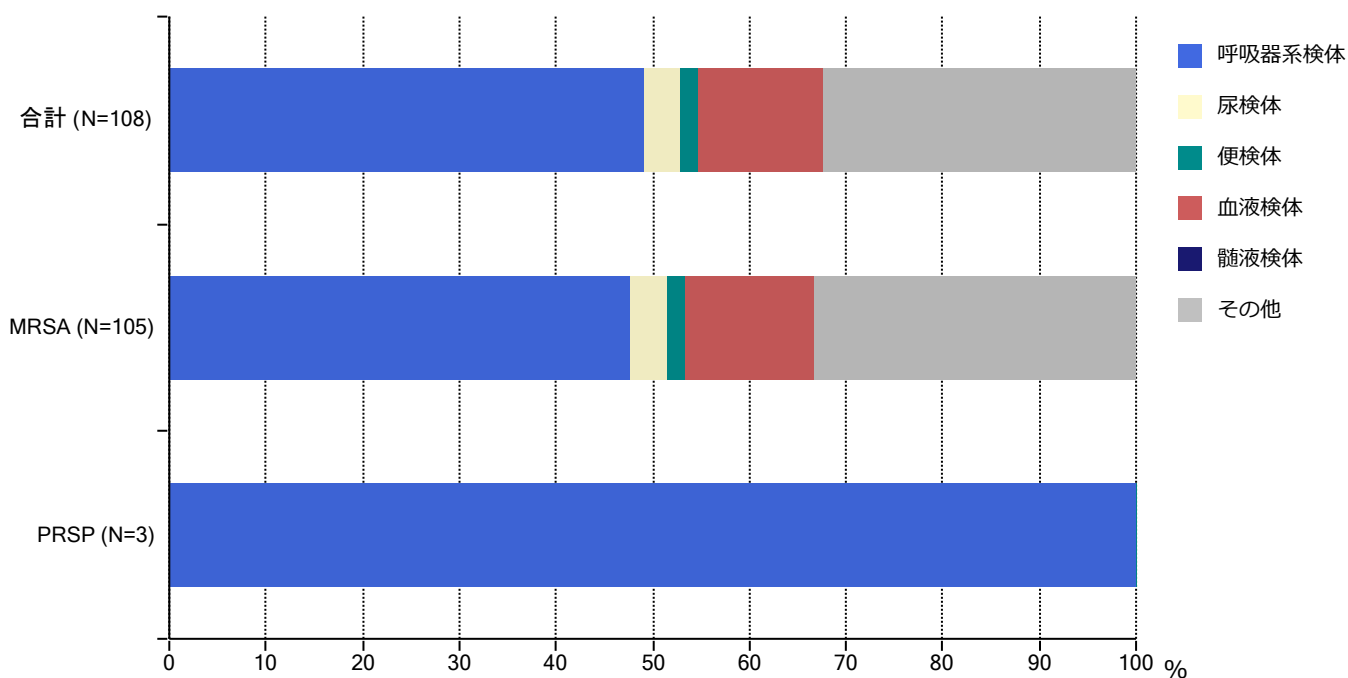
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	69 (63.9%)	67 (63.8%)	0 ( - )	0 ( - )	2 (66.7%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
女	39 (36.1%)	38 (36.2%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (33.3%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
合計	108	105	0	0	3	0	0	0

### 4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
1歳以上5歳未満	2 (1.9%)	2 (1.9%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
5歳以上10歳未満	1 (0.9%)	1 (1.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
10歳代	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
20歳代	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
30歳代	5 (4.6%)	5 (4.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
40歳代	2 (1.9%)	1 (1.0%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (33.3%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
50歳代	4 (3.7%)	4 (3.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
60歳代	7 (6.5%)	7 (6.7%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
70歳代	22 (20.4%)	21 (20.0%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (33.3%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
80歳代	52 (48.1%)	51 (48.6%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (33.3%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
90歳代以上	13 (12.0%)	13 (12.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
合計	108	105	0	0	3	0	0	0

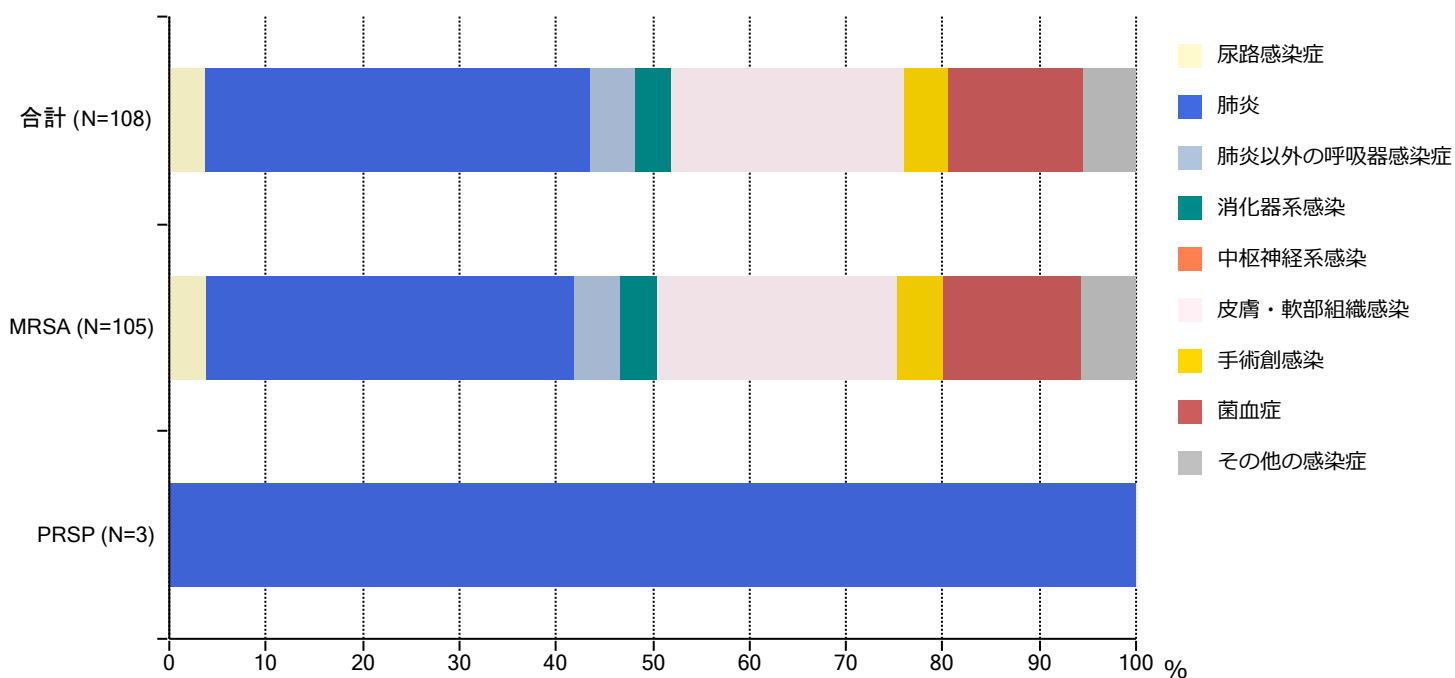
### 5. 耐性菌新規感染症患者の検体\*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	53 (49.1%)	50 (47.6%)	0 ( - )	0 ( - )	3 (100.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
尿検体	4 (3.7%)	4 (3.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
便検体	2 (1.9%)	2 (1.9%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
血液検体	14 (13.0%)	14 (13.3%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
髄液検体	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
その他	35 (32.4%)	35 (33.3%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
合計	108	105	0	0	3	0	0	0

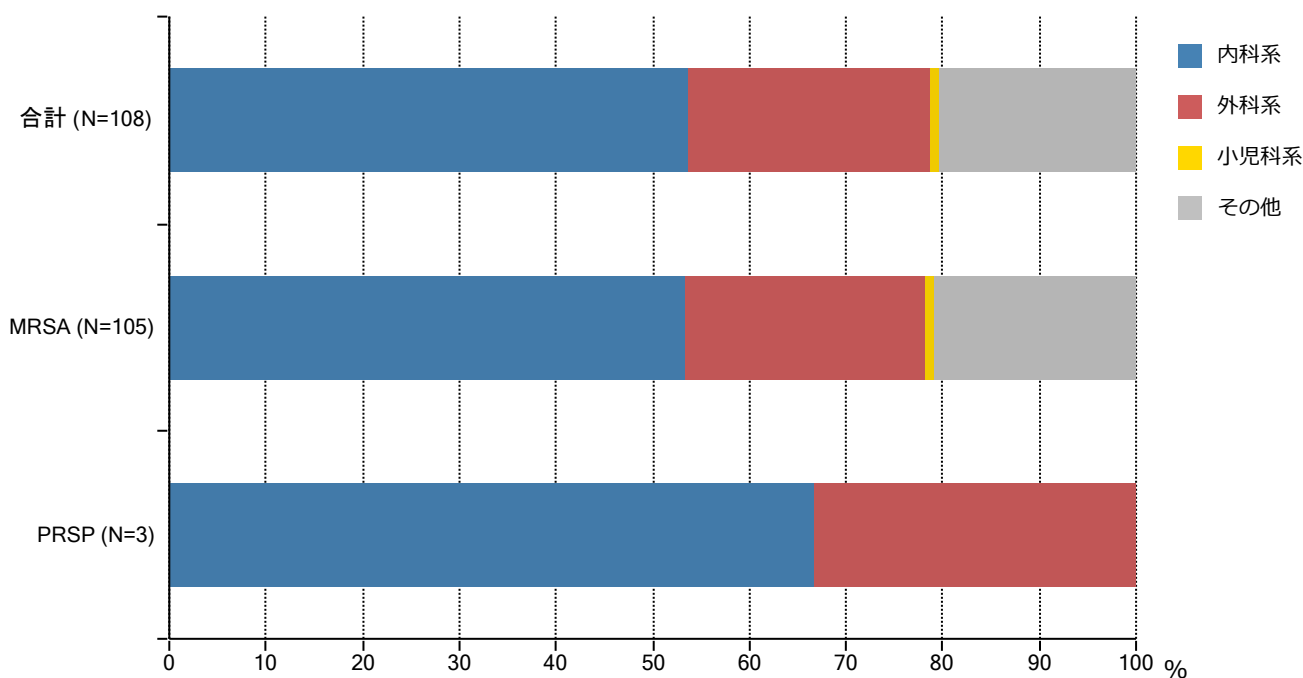
\* 検体区分については巻末の資料1を参照

### 6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	4 (3.7%)	4 (3.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
肺炎	43 (39.8%)	40 (38.1%)	0 ( - )	0 ( - )	3 (100.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
肺炎以外	5 (4.6%)	5 (4.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
消化器系	4 (3.7%)	4 (3.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
中枢神経系	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
皮膚・軟部	26 (24.1%)	26 (24.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
手術創	5 (4.6%)	5 (4.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
菌血症	15 (13.9%)	15 (14.3%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
その他	6 (5.6%)	6 (5.7%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
合計	108	105	0	0	3	0	0	0

### 7. 耐性菌新規感染症患者の診療科\*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	58 (53.7%)	56 (53.3%)	0 ( - )	0 ( - )	2 (66.7%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
外科系	27 (25.0%)	26 (24.8%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (33.3%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
小児科系	1 (0.9%)	1 (1.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
その他	22 (20.4%)	22 (21.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
合計	108	105	0	0	3	0	0	0

\* 診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内探痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料2

内科系	内科	
	循環器内科	
	神経内科	
	呼吸器内科	
	消化器内科	
	胃腸科	
	内分泌・代謝内科	
	腎臓内科	
	糖尿病内科	
	アレルギー・膠原病内科	
	膠原病内科	
	アレルギー内科	
	リウマチ内科	
	血液内科	
	感染症内科	
	老人内科	
	心療内科	
	その他	性病科
		神経科
		精神科
放射線科		
総合診療部		
救急部		
救急・集中治療部		
集中治療部(ICU)		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		
内視鏡科		
透析科		
理学療法・リハビリテーション科		
理学療法科		
リハビリテーション科		
麻酔科		
その他		

外科系	外科	
	消化器外科	
	肛門科	
	肝胆膵外科	
	心臓血管外科	
	内分泌外科	
	呼吸器外科	
	小児外科	
	小児循環器外科	
	小児消化器外科	
	産婦人科	
	産科	
	婦人科	
	整形外科	
	美容外科	
	眼科	
	耳鼻咽喉科	
	気管食道科	
	泌尿器科	
	皮膚・泌尿器科	
	皮膚科	
	脳神経外科	
	形成外科	
	歯科口腔外科	
	歯科	
	小児歯科	
	矯正歯科	
	口腔外科	
	手術部	
	移植・人口臓器科	
	小児科系	小児科
		新生児科
		新生児集中治療部(NICU)
周産期センター		

## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.4.0)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性† の <i>Streptococcus pneumoniae</i>  注) 無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401 (静脈血)、402 (動脈血)、403 (髄液)、404 (胸水)、405 (腹水)、406 (関節液)、407 (骨髄液)、408 (心嚢水)	1131	無菌検体 PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	
			無菌検体以外 PCG $\geq$ 4 $\mu$ g/mL†	
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	MEPM が耐性† の腸内細菌目細菌	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL†	MEPM $\leq$ 22mm†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2025年4月7日施行) の基準に準拠

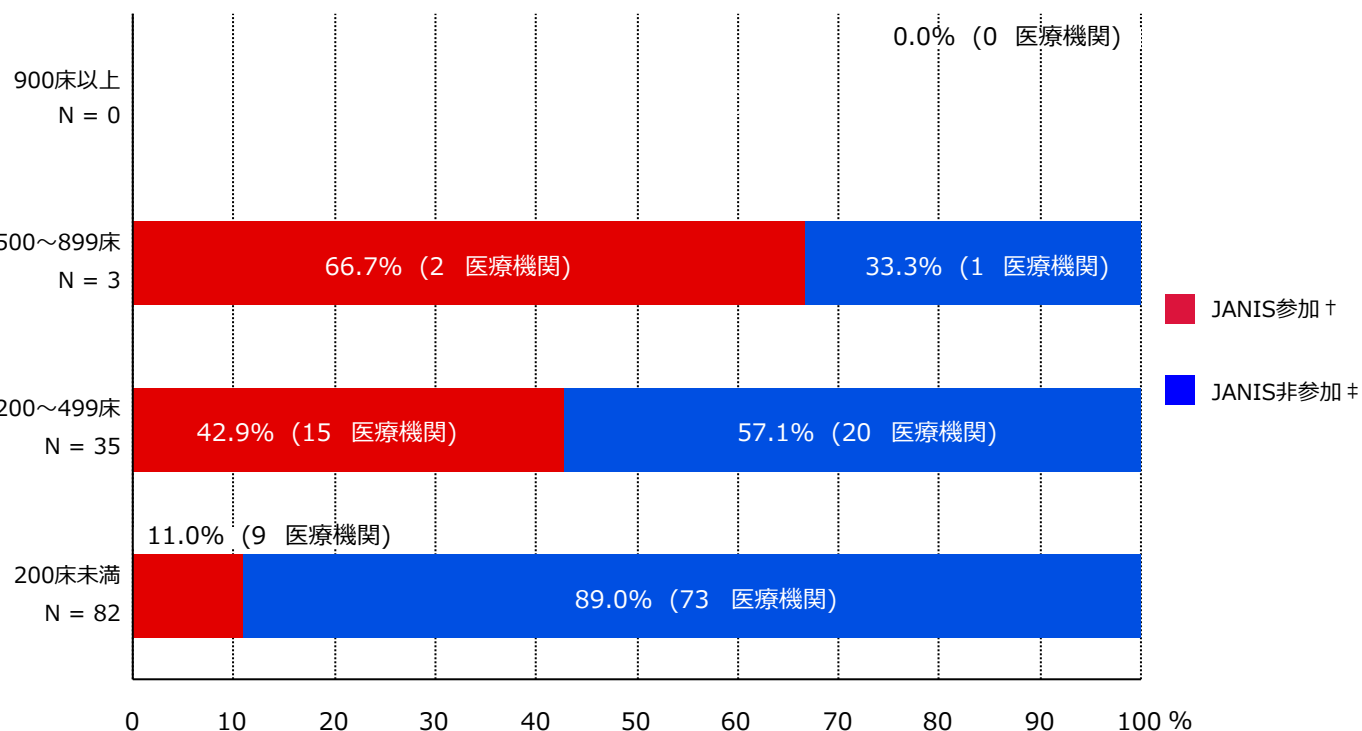
## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† IPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 $\mu$ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2023 年 5 月 26 日施行) の基準に準拠

### 1. データ提出医療機関\*数 (26医療機関)



\* ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2025年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2024年 都道府県別医療機関数¶) - (2025年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 ( 0.0%)
500～899床	3	2 ( 66.7%)
200～499床	35	15 ( 42.9%)
200床未満	82	9 ( 11.0%)
病床数不明	-	0 ( - )
合計	120	26 ( 21.7%)

¶ 2024年医療施設(動態)調査を参照した。

(長野県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	28	139,188	10	319	2.29%	0.00 1.82 35.71
2024年	26	140,819	3	328	2.33%	0.00 2.39 66.67
2025年	26	137,164	9	356	2.60%	0.00 2.41 29.13

### ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	28	139,188	0	13	0.09%	0.00 0.00 23.81
2024年	26	140,819	0	2	0.01%	0.00 0.00 13.33
2025年	26	137,164	0	9	0.07%	0.00 0.00 0.59

(長野県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症の報告はありませんでした

### 総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

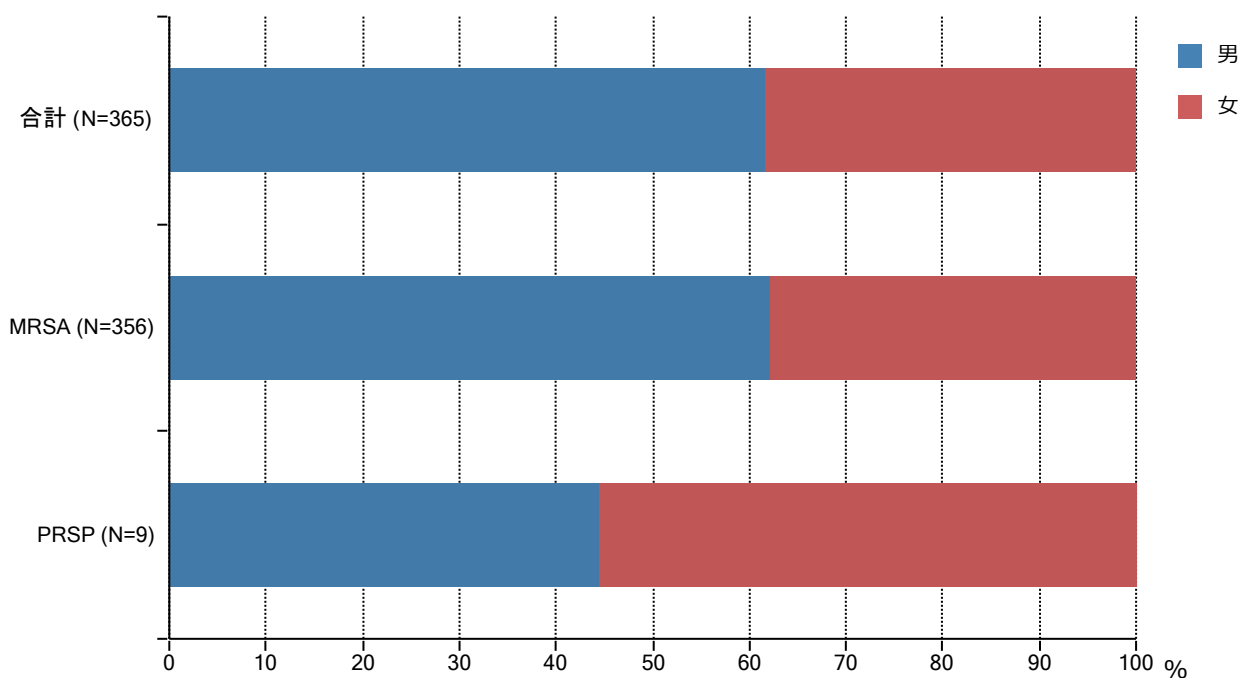
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ( (総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数) ) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ( (集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計) ) × 1000

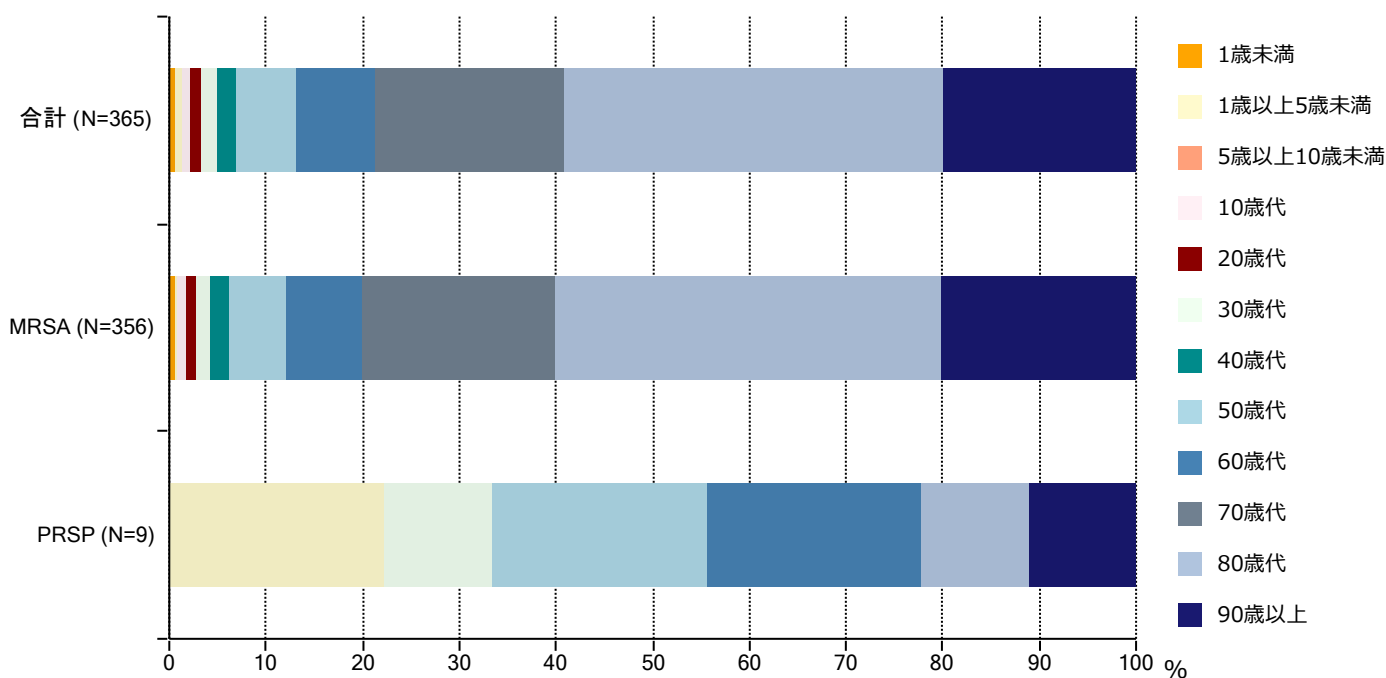
### 3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	225 (61.6%)	221 (62.1%)	0 ( - )	0 ( - )	4 (44.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
女	140 (38.4%)	135 (37.9%)	0 ( - )	0 ( - )	5 (55.6%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
合計	365	356	0	0	9	0	0	0

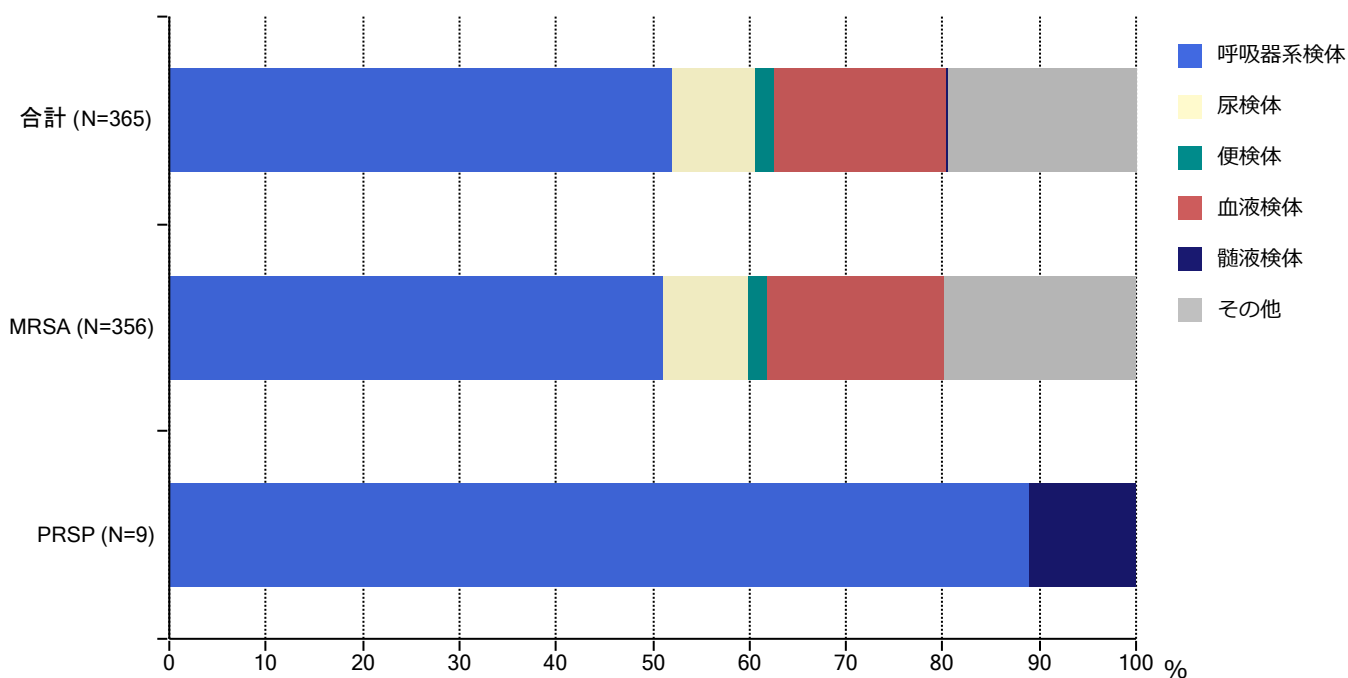


### 4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	2 (0.5%)	2 (0.6%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
1歳以上5歳未満	3 (0.8%)	1 (0.3%)	0 ( - )	0 ( - )	2 (22.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
5歳以上10歳未満	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
10歳代	3 (0.8%)	3 (0.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
20歳代	4 (1.1%)	4 (1.1%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
30歳代	6 (1.6%)	5 (1.4%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (11.1%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
40歳代	7 (1.9%)	7 (2.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
50歳代	23 (6.3%)	21 (5.9%)	0 ( - )	0 ( - )	2 (22.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
60歳代	30 (8.2%)	28 (7.9%)	0 ( - )	0 ( - )	2 (22.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
70歳代	71 (19.5%)	71 (19.9%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
80歳代	143 (39.2%)	142 (39.9%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (11.1%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
90歳代以上	73 (20.0%)	72 (20.2%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (11.1%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
合計	365	356	0	0	9	0	0	0

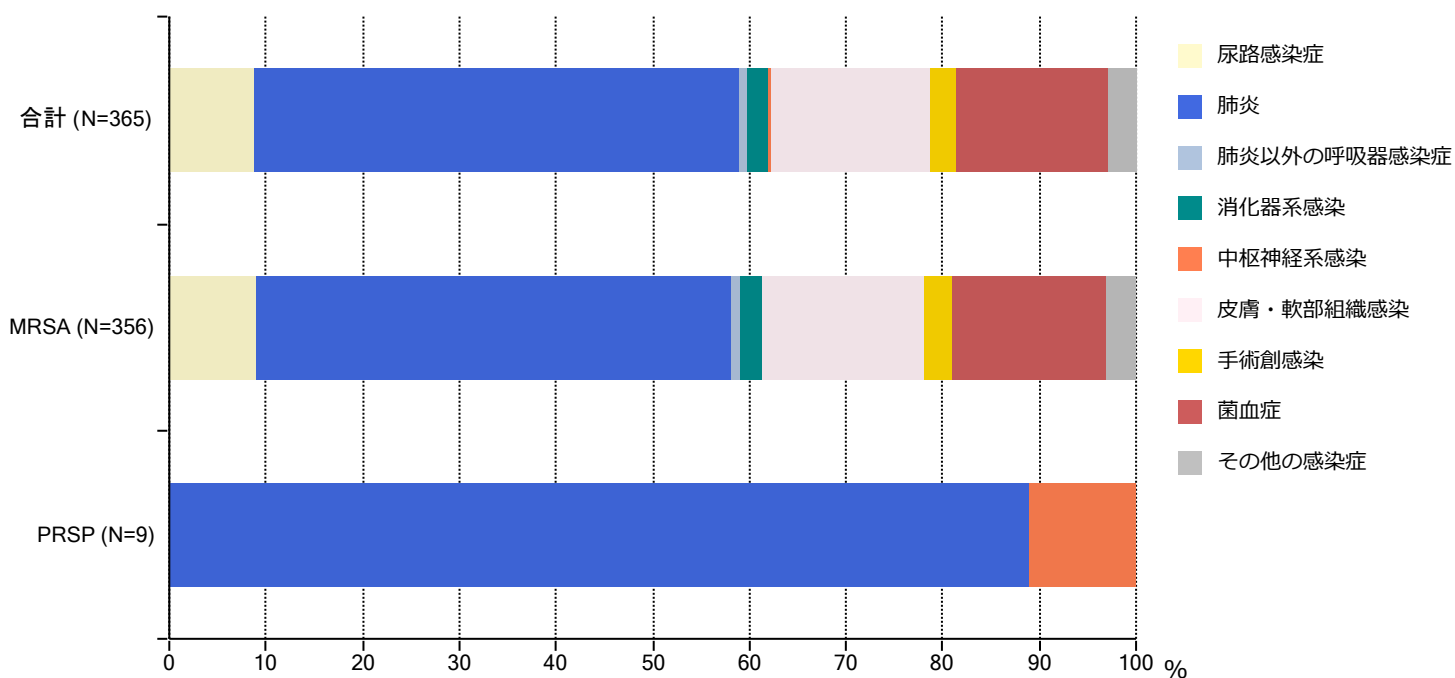
### 5. 耐性菌新規感染症患者の検体\*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	190 (52.1%)	182 (51.1%)	0 ( - )	0 ( - )	8 (88.9%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
尿検体	31 (8.5%)	31 (8.7%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
便検体	7 (1.9%)	7 (2.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
血液検体	65 (17.8%)	65 (18.3%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
髄液検体	1 (0.3%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (11.1%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
その他	71 (19.5%)	71 (19.9%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
合計	365	356	0	0	9	0	0	0

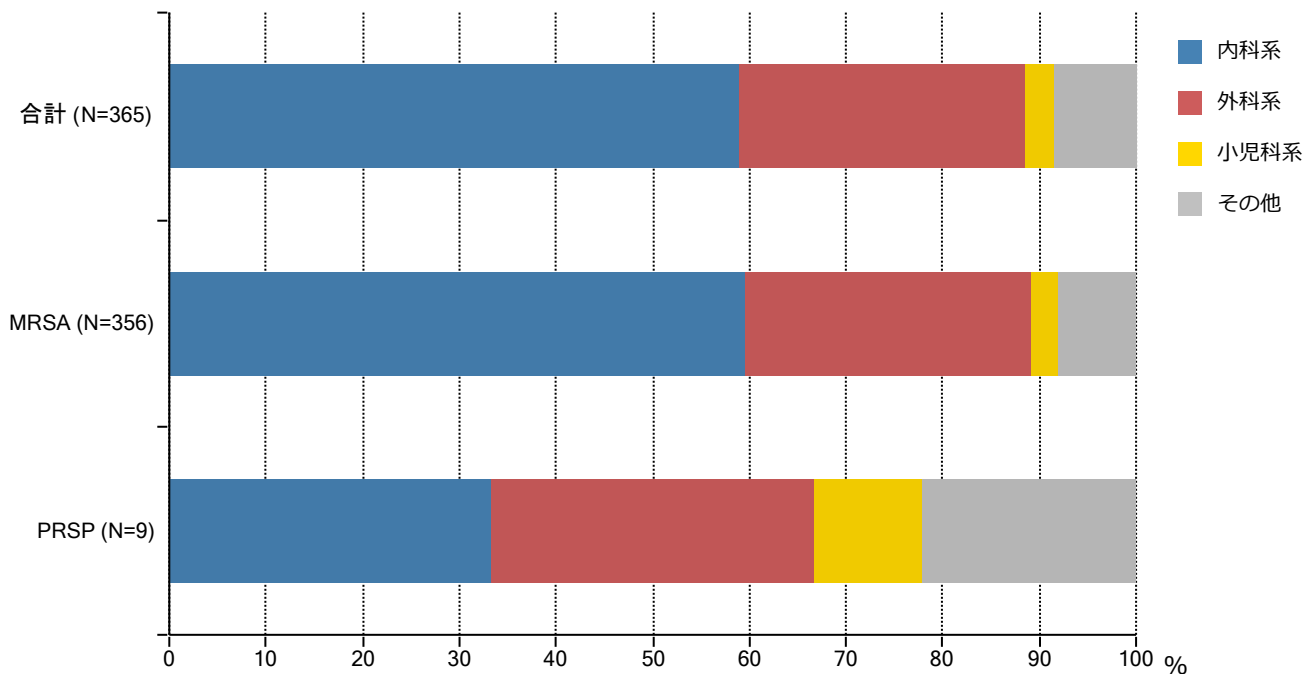
\* 検体区分については巻末の資料1を参照

### 6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	32 (8.8%)	32 (9.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
肺炎	183 (50.1%)	175 (49.2%)	0 ( - )	0 ( - )	8 (88.9%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
肺炎以外	3 (0.8%)	3 (0.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
消化器系	8 (2.2%)	8 (2.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
中枢神経系	1 (0.3%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (11.1%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
皮膚・軟部	60 (16.4%)	60 (16.9%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
手術創	10 (2.7%)	10 (2.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
菌血症	57 (15.6%)	57 (16.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
その他	11 (3.0%)	11 (3.1%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
合計	365	356	0	0	9	0	0	0

### 7. 耐性菌新規感染症患者の診療科\*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	215 (58.9%)	212 (59.6%)	0 ( - )	0 ( - )	3 (33.3%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
外科系	108 (29.6%)	105 (29.5%)	0 ( - )	0 ( - )	3 (33.3%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
小児科系	11 (3.0%)	10 (2.8%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (11.1%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
その他	31 (8.5%)	29 (8.1%)	0 ( - )	0 ( - )	2 (22.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
合計	365	356	0	0	9	0	0	0

\* 診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内探痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料2

内科系	内科	
	循環器内科	
	神経内科	
	呼吸器内科	
	消化器内科	
	胃腸科	
	内分泌・代謝内科	
	腎臓内科	
	糖尿病内科	
	アレルギー・膠原病内科	
	膠原病内科	
	アレルギー内科	
	リウマチ内科	
	血液内科	
	感染症内科	
	老人内科	
	心療内科	
	その他	性病科
		神経科
		精神科
放射線科		
総合診療部		
救急部		
救急・集中治療部		
集中治療部(ICU)		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		
内視鏡科		
透析科		
理学療法・リハビリテーション科		
理学療法科		
リハビリテーション科		
麻酔科		
その他		

外科系	外科	
	消化器外科	
	肛門科	
	肝胆膵外科	
	心臓血管外科	
	内分泌外科	
	呼吸器外科	
	小児外科	
	小児循環器外科	
	小児消化器外科	
	産婦人科	
	産科	
	婦人科	
	整形外科	
	美容外科	
	眼科	
	耳鼻咽喉科	
	気管食道科	
	泌尿器科	
	皮膚・泌尿器科	
	皮膚科	
	脳神経外科	
	形成外科	
	歯科口腔外科	
	歯科	
	小児歯科	
	矯正歯科	
	口腔外科	
	手術部	
	移植・人口臓器科	
	小児科系	小児科
		新生児科
		新生児集中治療部(NICU)
周産期センター		

## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.4.0)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・VCM が微量液体希釈法で耐性† ・VCM がディスク拡散法で "R" ・選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性† の <i>Streptococcus pneumoniae</i>  注) 無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401 (静脈血)、402 (動脈血)、403 (髄液)、404 (胸水)、405 (腹水)、406 (関節液)、407 (骨髄液)、408 (心嚢水)	1131	無菌検体 PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	
			無菌検体以外 PCG $\geq$ 4 $\mu$ g/mL†	
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	MEPM が耐性† の腸内細菌目細菌	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL†	MEPM $\leq$ 22mm†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2025年4月7日施行) の基準に準拠

## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† IPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL†かつ CMZ $\geq$ 64 $\mu$ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2023 年 5 月 26 日施行) の基準に準拠